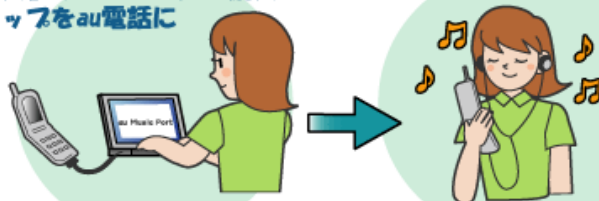
au Music Port
取扱説明書

もくじ

1 はじめに

このたびは、「au Music Port」をご利用いただき、誠にありがとうございます。「au Music Port」は、LISMOに対応するau電話とパソコンを、au電話に付属のUSBケーブルで接続し、楽曲やビデオクリップ、写真データ、アドレス帳データなどを転送/編集/管理するソフトウェアです。本書では「au Music Port」の主な機能の基本的な使い方について説明しています。なお、「au Music Port」を操作するには、Microsoft® Windows®の基礎的な知識が必要となります。

au Music Portでできること

au Music Portに読み込んだCDデータ(音楽CDの楽曲データや音楽ファイルを読み込んだもの)や、LISMO Music Storeから購入したPC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップをau電話に転送できます。

バックアップについて

保存したコンテンツの損害については、当社は一切その責任を負いません。
コンテンツによってはバックアップができないものがあります。

著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作者および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人として楽しむ場合など著作権法での別段の定めがある場合を除き、著作権者等の許諾を得ることなしに認められません。

本ソフトウェアがau電話と通信中の着信などについて

本ソフトウェアがau電話と通信している最中はau電話が電波オフモードとなり、音声通話やメール着信などが制限される場合がありますのであらかじめ十分ご注意願います。
※ご利用の機種によって動作は異なる場合があります。

注意事項

- 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不明な点や、誤り、お気付きの点がございましたら、ご一報くださいますようお願いいたします。
- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- パソコンやau電話に記録されたデータの内容が変化、消失した場合の損害および損失利益についてはKDDI（株）、沖縄セルラー電話（株）では一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- データの書き込み・読み込み中はパソコンやau電話の電源を切ったり、USBケーブルを抜いたり、外部メモリを取り出したりしないでください。データが消失するおそれがあります（※1）。
- 操作中にシステムの停止などにより、編集中のデータが失われた場合についても、当社は一切責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- CD-ROMの信号面（文字が印刷されていない面）には触れないでください。信号面が傷つくと使用できなくなります。保管の際には高温・多湿の場所を避けてください。また、インストール中にCD-ROMを取り出さないでください（※2）。
- au電話の機種によっては、本製品の一部の機能がご利用になれない場合があります。
- 本書に記載している画面やイラストは一部省略したり、実際の表示とは異なる場合があります。

※1　お使いの機種によっては、メモリーカードスロットのない機種もあります。
※2　CD-ROMからインストールする場合

本製品にて再生/読み込み可能な音楽CDについて

コピーコントロールCDやセキュアCDなどのコンパクトディスク（CD）規格に準拠していない著作権保護技術対応の音楽ディスクは再生、読み込みの対象外となります。
なお、本ソフトウェアでは「m4a(aac)」、「wma」、「wav」形式の音楽ファイルデータも読み込みが可能です。ただし、これらについても「著作権保護機能に対応している」などの理由により読み込めない場合があります。

本書の使い方

記号について

本書内で使われている記号には、それぞれ次のような意味があります。

記号	意味
重要	操作を行うときに注意しておく必要があることを説明しています。
メモ	知っておくと便利なこと、および関連機能について説明しています。
[　]	[　]内は、画面内の項目、画面上の文字列、タブ、キーボードから入力するキーの名称、メニューなどの名称を表しています。
＜　＞	＜　＞内は、画面名を表しています。
“　”	“　”内は、キーボードから入力する文字列を表しています。
「　」	「　」内は、強調したい語句などを表しています。
☞	参照先を示します。

表記について

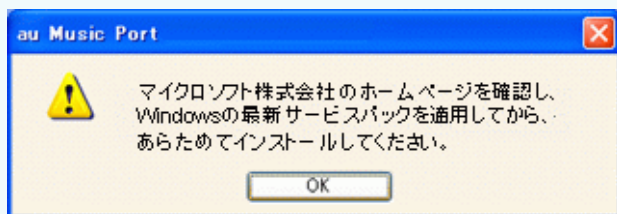
本書内で使われている表記には、それぞれ次のような意味があります。

表記	意味
オンにする	オフになっているラジオボタンをクリックしてオンにし、選択されている状態にする操作です。
チェックする	チェックのついていないチェックボックス(□)をクリックしてチェックをつける(☑)操作です。
チェックをはずす	チェックのついているチェックボックス(☑)をクリックしてチェックを消す(□)操作です。
選択する	項目をクリックし、黄色い表示(　)にする操作です。

インストールする

au Music Portをインストールする前にお使いのパソコンの環境とお使いのau電話の機種を確認してください。

インストールする前に

- インストールする場合は、必ずAdministrator(管理者)権限があるユーザーで行い、インストールを行ったAdministrator(管理者)権限のあるユーザーでご使用ください。
  Administrator(管理者)権限があっても、レジストリ(Windows®などを動作させるために必要な設定ファイル)やWindows®フォルダ、プログラムフォルダなどの特殊フォルダに対してアクセスが制限されているユーザーでは、インストールに失敗することがあります。
- インストールをAdministrator(管理者)権限で行った後にそのユーザーを制限付きユーザーに変更した場合、正常に起動しません。
- インストールする際には、他のプログラム(常駐型のものを含む)を終了してください。特に、ウィルスチェックソフトは必ず終了してください。
  終了したプログラムは、必要に応じてインストールの終了後に起動してください。
- au電話に同梱のCD-ROMからインストールする場合は、インストール中にパソコンからCD-ROMを取り出さないでください。
- Windows® XPの最新のサービスパックが適用されていない場合は、以下の画面が表示されます。

[OK]ボタンをクリックするとインストールが中断されます。
Windows® XPの最新のサービスパックを適用してから、インストールをやり直してください。

動作環境について

■ハードウェア環境

項目	必要な環境
PC	下記環境を満たしたIBM® PC／AT®互換機。ただしすべてのPCでの動作を保証するものではありません。自作PC、ショップブランドPCはサポート対象外
CPU	Intel® Pentium® Ⅲプロセッサ500MHz相当以上 (1GHz以上推奨)
ハードディスク	200MB以上の空き容量
メモリ	256MB以上(512MB以上推奨)
ディスプレイ	1024×768ピクセル 65,536色以上(1,677万色推奨)表示可能なディスプレイ
USBポート	USB1.1以上
サウンドボード	Sound Blaster互換推奨

■ソフトウェア環境

項目	必要な環境
OS	以下の日本語版標準インストールのみ ・Microsoft® Windows® XP Home Edition SP1／SP2 ・Microsoft® Windows® XP Professional SP1／SP2 (※Microsoft® Windows Vista®でのWindows® XP互換モードには対応しておりません)
ブラウザ	Microsoft® Internet Explorer® 6.0以上
Flash® Player	Ver.7以上
QuickTime®	Ver.7以上 [PHOTO & MOVIE] タブでムービーファイルが再生できない場合は、以下の項目を参照してください。 ☞ P.139の「Q.　ケータイまたはパソコンから読み込んだムービーファイルが再生できません。」
その他	インターネット接続環境(ブロードバンド接続推奨)

■ユーザー環境

項目	必要な環境
「B's Recorder GOLD Library General Service」サービス	＜B's Recorder GOLD Library General Serviceのプロパティ＞画面で以下のとおり設定されていること。 ・[スタートアップの種類]が[手動]または[自動]になっている。 ・[サービスの状態]が[開始]になっている。 ☞ P.111の「Q.　「B's Recorder GOLD Library General Serviceが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」 ☞ P.113の「Q.　「B's Recorder GOLD Library General Serviceの起動に失敗しました。必要なサービスが受けられない可能性があります。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」
「Telephony」サービス	＜Telephonyのプロパティ＞画面で以下のとおり設定されていること。 ・[スタートアップの種類]が[手動]または[自動]になっている。 ・[サービスの状態]が[開始]になっている。 ☞ P.114の「Q.　「Telephonyが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」 ☞ P.116の「Q.　「Telephonyの起動に失敗しました。必要なサービスが受けられない可能性があります。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」
「Remote Access Connection Manager」サービス	＜Remote Access Connection Managerのプロパティ＞画面で以下のとおり設定されていること。 ・[スタートアップの種類]が[手動]または[自動]になっている。 ・[サービスの状態]が[開始]になっている。 ☞ P.117の「Q.　「Remote Access Connection Managerが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」 ☞ P.119の「Q.　「Remote Access Connection Managerの起動に失敗しました。必要なサービスが受けられない可能性があります。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」

項目	必要な環境
「Windows Audio」サービス	<Windows Audioのプロパティ>画面で以下のとおり設定されていること。 ・[スタートアップの種類]が[手動]または[自動]になっている。 ・[サービスの状態]が[開始]になっている。 ☞ P.120の「Q. 「Windows Audioが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」 ☞ P.122の「Q. 「Windows Audioの起動に失敗しました。必要なサービスが受けられない可能性があります。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」
「Windows Management Instrumentation」サービス	<Windows Management Instrumentationのプロパティ>画面で以下のとおり設定されていること。 ・[スタートアップの種類]が[手動]または[自動]になっている。 ・[サービスの状態]が[開始]になっている。 ☞ P.123の「Q. 「Windows Management Instrumentationが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」 ☞ P.125の「Q. 「Windows Management Instrumentationの起動に失敗しました。必要なサービスが受けられない可能性があります。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」
ユーザー権限	Administrator(管理者)権限で使用すること。 ☞ P.89の「Q. au Music Portのインストールが上手くできません。考えられる原因は何ですか?」
デスクトップのテーマ	[Windows XP]となっていること。 次頁の「メモ」を参照してください。

- P.7の「●　動作環境について」の動作環境は本ソフトウェアを単独で使用する場合の環境です。
- P.7の「●　動作環境について」の動作環境を満たしていても正常に動作しない場合があります。特に他のアプリケーションソフトウェアや常駐ソフトウェアを同時に使用している状態で正常に動作しない場合はそれらのソフトウェアを終了してからお使いください。
- 1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続している場合やUSBハブ、USB延長ケーブル、キーボードに付いているUSB端子などを利用してau電話を接続している場合は、正常に動作しない場合があります。
- OSをアップグレードした環境では正常に動作しない場合があります。
- パソコンに「MS UI Gothicフォント」、「Tahomaフォント」がインストールされていない場合は、文字が正しく表示されません。これらのフォントがインストールされていない場合は、Windows® XPの「ヘルプとサポート」を参照の上、インストールしてからお使いください。
- 本ソフトウェアはデュアルディスプレイでのご利用では正常にご利用頂けない場合があります。
- 本ソフトウェアでは、Microsoft® Windows® XPシステム復元を行うと、au Music Portが正常に動作しなくなる可能性があります。
  システム復元を行う場合は、事前にau Music Portバックアップによりau Music Portのバックアップファイルを作成の上、システム復元を実行してください。
  システム復元後、au Music Portが正常に動作しない場合には、au Music Portをユーザーデータを残さずにアンインストールし、復元前に作成したバックアップファイルを使用して、au Music Portのリストアを行ってください。

Windows® XPのテーマについて

Windows® XPでは、<画面のプロパティ>画面でテーマを選択できます。テーマとは、決められたアイコン、フォント、カラー、サウンドなどをまとめたもので、これによりデスクトップの外観が統一されます。
au Music Portをお使いいただく場合は、テーマで[Windows XP]を選択することをおすすめします。[Windows XP]以外のテーマを選択した場合、au Music Portの画面が正しく表示されないことがあります。

自作パソコン、ショップブランドパソコンについて

自作パソコン、ショップブランドパソコンは、必要な動作環境を満たしていた場合でも、サポート対象外となります。あらかじめご了承ください。

セキュリティ対策ソフトをご利用の場合について

au Music Port のご利用にあたっては、au電話とUSBケーブルにて接続されたパソコンの間にて通信が発生します。またインターネットへのアクセスも行います。
セキュリティ対策ソフト(株式会社シマンテック社の"Norton Internet Security™" など)がインストールされたパソコンにてご利用の場合、au Music Portの通信の遮断設定を推奨する「セキュリティ警告」や「プログラム制御」などが表示される場合があります。しかし、一旦通信の遮断設定を行うとそれ以降、au Music Portがau電話と通信できなくなったり、インターネットを利用する機能(ソフトウェアのアップデート機能やGracenote(r)接続による音楽CDの楽曲情報の自動取得、[LISMO Music Store]タブでのコンテンツのページ表示など)が使えなくなる場合があります。その場合は、次のプログラムについて通信を許可する設定を行ってください(設定方法についてはご利用のセキュリティ対策ソフトの取扱説明書にてご確認ください)。

・C:¥Program Files¥KDDI¥auMusicPort¥auMusicPort.exe
・C:¥Program Files¥Common Files¥InstallShield¥UpdateService¥agent.exe
・C:¥Program Files¥Common Files¥InstallShield¥UpdateService¥ISDM.exe

※上記パス(ディレクトリ)は標準のインストール先の場合です。

LISMOに対応するau電話について

最新対応機種情報はauホームページまたはauお客様センターにてご確認ください。

auホームページ

サポートページからは
http://www.au.kddi.com/music/dl/　（末尾2文字は、ディー・エルです）

auお客様センター

au電話からは
局番なしの157番（通話料無料）
一般電話からは
（フリーコール）0077-7-111（通話料無料）

USBドライバとau Music Portをインストールする

お使いのau電話の機種に対応した「USBドライバ」と「au Music Port」をインストールします。インストールには次のものが必要です。

- au電話に付属のCD-ROM
- au電話に付属のUSBケーブルまたはUSBケーブルWIN（別売）
- LISMOに対応したau電話

USBドライバのインストールについて

- インストール作業は必ずau電話をパソコンから取りはずした状態で開始してください（インストール方法の詳細については、お使いのUSBドライバに付属の取扱説明書を参照してください）。
- USBドライバをインストールしても正常にau電話が接続できない場合は本取扱説明書の「9. 困ったときは」に記載の「Q&A」を参照してください。

au電話に付属のUSBケーブルについて
パソコンにau電話を接続するケーブルを示します。以降、「au電話に付属のUSBケーブル」と記述している場合は、「USBケーブルWIN(別売)」を含むものとします。

USBドライバのインストールは
一度行えば、次回以降は必要ありません。ただし、最初にau電話を接続したUSBポートと異なるUSBポートに接続した場合などは、再度USBドライバのインストールが必要となることがあります。

複数の異なる機種のau電話を1台のパソコンで使用する場合は
各機種ごとにUSBドライバをインストールする必要があります。

最新版のUSBドライバをダウンロードできます
ダウンロードの方法は次の2通りです。
・au電話に同梱のCD-ROMのメニュー画面から
[データ通信ツール]→[■USBドライバ]の[最新版ダウンロード]をクリック
表示されたホームページからUSBドライバをインストールする。
・au電話のメーカーのホームページからダウンロードする。
詳しくは『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

1 au電話に同梱のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブ(装置)にセットする

メニュー画面が自動表示されます。自動的にメニュー画面が表示されない場合は、CD-ROMの内容を表示し、[index.html]のアイコンをダブルクリックしてください。

2 [au Music Port]をクリックする

次の画面が表示されます。

3 ［インストール開始］をクリックする

画面を下方向にスクロールし、［Step1 「USBドライバ」をインストール］の［インストール開始］をクリックします。

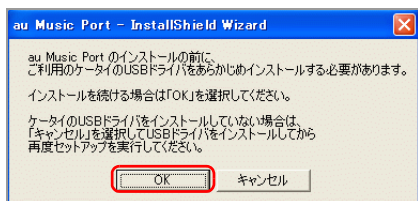
インストール開始時は
必ずau電話をパソコンから取りはずした状態にしてください。

この後、画面に表示される方法に従って、USBドライバのインストール操作をしてください。

続いてau Music Portをインストールします。

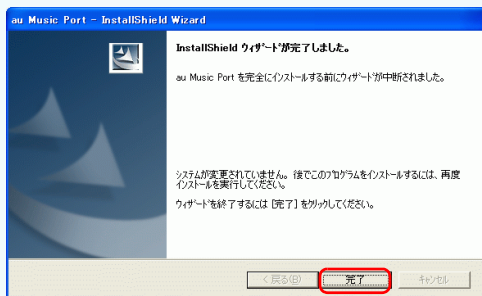
4 ［インストール開始］をクリックする

手順3の画面をさらに下方向にスクロールし、［Step2 「au Music Port」のソフトをインストール］の［インストール開始］をクリックします。

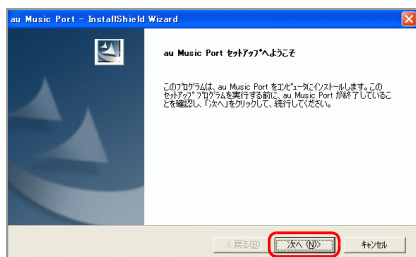
USBドライバをインストールしているかどうかを確認する画面が表示されます。

5 [OK] ボタンをクリックする

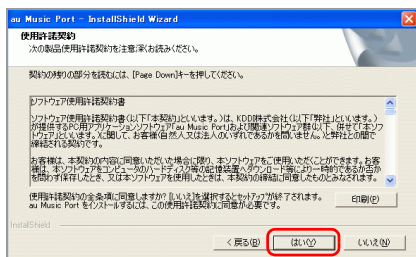
USBドライバをインストールしていない場合は

[キャンセル] ボタンをクリックして、インストールを中止し、USBドライバをインストールしてください。
USBドライバとau Music Portのインストールでは、必ずUSBドライバのインストールを先に行う必要があります。
順番を間違えると、au Music Portが正常に動作しません。
[キャンセル] ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。

au Music Port - InstallShield Wizard
InstallShield ウィザードが完了しました。
au Music Port を完全にインストールする前にウィザードが中断されました。
システムが変更されていません。後でこのプログラムをインストールするには、再度インストールを実行してください。
ウィザードを終了するには [完了] をクリックしてください。
< 戻る(B)　完了　キャンセル

[完了] ボタンをクリックすると、インストールが中止されます。

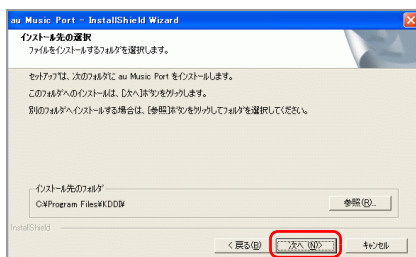
＜au Music Port　セットアップへようこそ＞画面が表示されます。

⑥ [次へ]ボタンをクリックする

＜使用許諾契約＞画面が表示されます。使用許諾契約書の内容を確認してください。

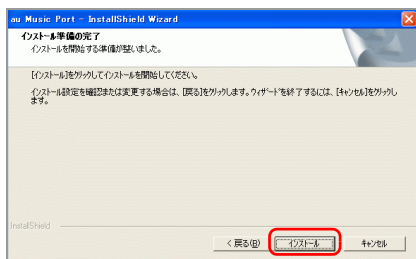
⑦ 契約内容を読み、同意する場合は、[はい]ボタンをクリックする

メモ [いいえ]ボタンをクリックした場合は

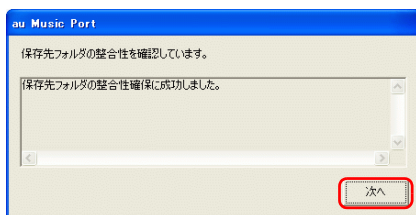
[au Music Port]はインストールされません。

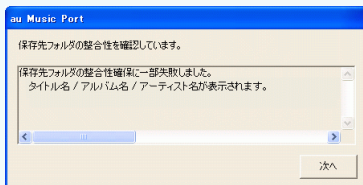
＜インストール先の選択＞画面が表示されます。

⑧ インストール先のフォルダを確認し、[次へ]ボタンをクリックする

フォルダを変更する場合は[参照]ボタンをクリックし、＜フォルダの選択＞画面でフォルダを変更します。

＜インストール準備の完了＞画面が表示されます。

❾ [インストール]ボタンをクリックする

インストールが始まり、進行状況が表示されます。
インストールの最後に、保存先フォルダの整合性の確認結果が表示されます。

❿ [次へ]ボタンをクリックする

インストール完了の画面が表示されます。

以下の画面が表示された場合は

この画面が表示された場合は、P.111の「Q.　保存先フォルダの整合性確保に失敗した場合は？」をご確認ください。

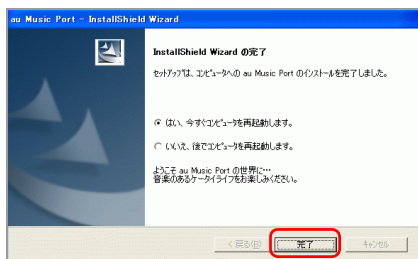
ディスク容量が不足している場合は

au Music Portをインストールするためのディスク容量が不足している場合は、以下の画面が表示され、インストールが中止されます。

この画面が表示された場合は、ディスク容量を空けてインストールをやり直してください。

その他のエラー

インストール中にその他のエラーがあった場合は、以下のような画面が表示され、インストールが中止されます。
この場合は、インストールをやり直してください。

⑪ [はい、今すぐコンピュータを再起動します。]をオンにして、[完了]ボタンをクリックする

パソコンが再起動し、インストールが完了します。

コンピュータを再起動しないと
正常に動作しない場合があります。

お使いのパソコンにセキュリティ対策ソフトがインストールされている場合は
au Music Portの起動時に、「セキュリティ警告表示」や「プログラム制御表示」が表示される場合があります。その場合は、P.11に記載の「●セキュリティ対策ソフトをご利用の場合について」を参照してください。

デスクトップにau Music Portのショートカットアイコンが作成されます。
また、タスクバーの右側に［au Music Port］アイコン( )が表示されます。

アップデートについて

au Music Portの新しいバージョンがリリースされているかどうかを、インターネットを経由し確認することができます。
なおインストール後初めて本ソフトウェアを起動した際、最新のアップデートを確認するため、<ソフトウェア更新>画面が表示されますので画面に従って操作をしてください(お使いのパソコンがインターネットに接続されている必要があります)。

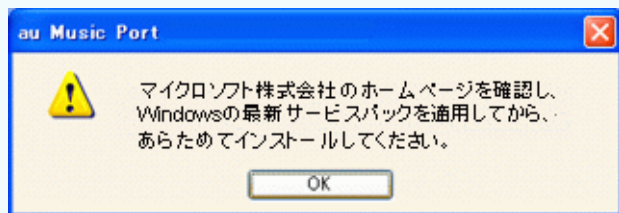
① [ヘルプ]メニュー→[au Music Portの更新確認]をクリックする

<ソフトウェア更新>画面が表示されます。

お使いのパソコンにセキュリティ対策ソフトがインストールされている場合は

本機能の利用時に、「セキュリティ警告表示」や「プログラム制御表示」が表示される場合があります。その場合は、P.11に記載の「●セキュリティ対策ソフトをご利用の場合について」を参照してください。

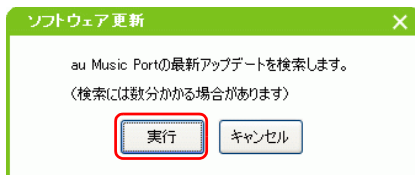
Windows® XPの最新のサービスパックが適用されていない場合は

以下の画面が表示されます。

[OK]ボタンをクリックするとインストールが中断されます。
Windows® XPの最新のサービスパックを適用してから、インストールをやり直してください。

更新が正常にできない場合は

Microsoft® Internet Explorer®のプロキシ設定を行ってください。

2 インストールする

② [実行]ボタンをクリックする

お使いのau Music Portが最新のバージョンか確認します。
最新バージョンである場合は、「最新のアップデートは既にインストールされています。」と表示されます。
最新のバージョンでなかった場合には、使用許諾画面が表示されます。

③ [同意してダウンロード]を選択する

アップデートが開始されます。
以降は、画面の指示に従って、操作を進めてください。

メモ

アップデート時のユーザーデータの取り扱いについて

アップデートした場合も、ユーザーデータ(CDデータ、着うたフル®など)は引き続きお使いいただけます。

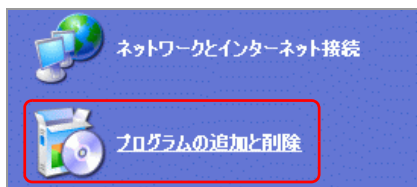
au Music Portをアンインストールする

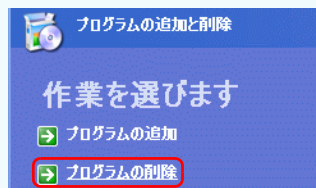
アンインストール時のデータについて

- アンインストールする際に、au Music Portで管理していたデータを残すか削除するかを選択できます。データを残した場合は、au Music Portを再度インストールすれば、登録済みのユーザーやデータを再度利用できます。
- アンインストール時に残したデータは、移動やコピーを行わないでください。再度インストールを行ったときに使用できなくなる場合があります。
- ユーザーデータを残してアンインストールした場合、再度インストールする時にユーザーデータを引継ぐため、インストール先の変更ができなくなりますのでご注意ください（すべてのユーザーデータを削除した場合は、インストール先の選択ができます）。

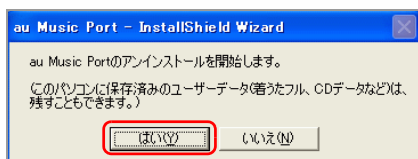
1 ［スタート］→［コントロールパネル］をクリックする

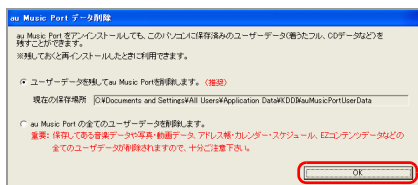
<コントロールパネル>画面が表示されます。

2 ［プログラムの追加と削除］をクリックする

<プログラムの追加と削除>画面が表示されます。

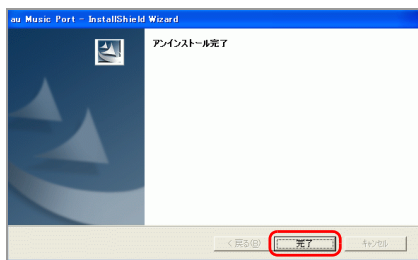
お使いのパソコンによっては
手順②と③の間に右の画面が表示される場合があります。
表示された場合は、［プログラムの削除］をクリックしてください。

3 一覧から[au Music Port]を選択し、［変更と削除］ボタンをクリックする

次の画面が表示されます。

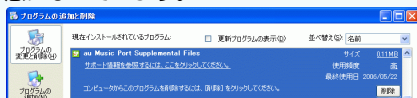
4 ［はい］ボタンをクリックする

＜au Music Port データ削除＞画面が表示されます。

5 ユーザーデータを残すか削除するかを選択し、[OK]ボタンをクリックする

ユーザーデータとは
保存してある以下のデータなどです。
- ユーザー情報
- 楽曲・ビデオクリップ・プレイリスト
- 写真・動画データ
- カレンダー・スケジュール・アドレス帳・タスクデータ
- Eメールデータ
- EZコンテンツ

au Music Portが削除され、次の画面が表示されます。

⑥ ［完了］ボタンをクリックする

<プログラムの追加と削除>画面に戻ります。

[au Music Port Supplemental Files]について

au Music Portを削除すると「au Music Port Supplemental Files」も同時に削除されます。
au Music Portを削除した後、<プログラムの追加と削除>の画面は以下の状態になっています。

画面を再表示すると、「au Music Port Supplemental Files」の表示は消えます。

使ってみましょう

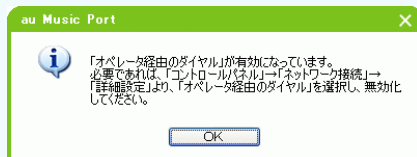
au Music Portを使用するためには、初めての起動時にユーザーの設定が必要です。また、必要に応じてパスワードの設定もできます。
家族で1台のパソコンを使用する場合やひとりで複数のau電話(ケータイ)を使用する場合、本ソフトウェアをインストールしたパソコン1台につき最大でau電話(ケータイ)5台分までau Music Portを使い分けることができます。

本ソフトウェアがケータイと通信中の着信などについて
本ソフトウェアがケータイと通信している最中はケータイが電波オフモードとなり、音声通話やメール着信などが制限される場合がありますのであらかじめ十分ご注意願います。
※ご利用の機種によって動作は異なる場合があります。

利用ユーザー権限について
本ソフトウェアはAdministrator(管理者)権限を持つユーザーにてご利用ください。※その他のユーザーの場合、正常にご利用いただけない場合があります。

ケータイと組み合わせて利用できるパソコンの台数の制限について
1つのケータイに対して組み合わせて利用できるパソコンは累計で最大5台までとなります(※)。それを超える台数のパソコンを接続した際には本ソフトウェアにてケータイを認識できずご利用いただけません。その場合はauお客様センターまでお問い合わせください。
※同じパソコンでもOSの再インストールや修理、ハードウェアの変更などにより異なるパソコンとして取り扱われる場合があります。

au Music Playerやケータイの待ち受けアプリなどは、終了してください
au Music Playerやケータイの待ち受けアプリなどの起動中または待機中は、通信が開始できない場合があります。また、機種によっては待ち受け画面にメール受信通知などが表示されている場合に通信が開始できない場合があります。この場合、[終話]キーを押して待ち受け画面にしてください。

オペレータ経由のダイヤルが有効になっている場合は
以下の画面が表示されますので、「オペレータ経由のダイヤル」を「無効」に設定してください。
[OK]ボタンをクリックすると、画面が終了します。

初めて起動する場合（ユーザーの登録と通信設定）

au Music Portでは、1人分のユーザーはケータイを接続しないで登録できます。
それ以外のユーザーは、登録時にケータイを接続する必要があります。
ここでは、ケータイを接続するユーザーの登録手順を説明します。

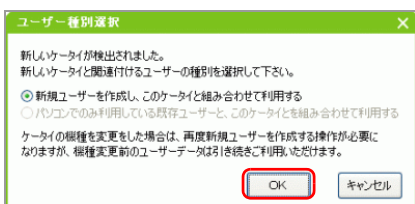
1 ケータイの電源を入れて、au電話に付属のUSBケーブルでケータイとパソコンを接続する

お使いのパソコンにセキュリティ対策ソフトがインストールされている場合は

ケータイをパソコンに接続した際に、「セキュリティ警告表示」や「プログラム制御表示」が表示される場合があります。その場合は、P. 11に記載の「●セキュリティ対策ソフトをご利用の場合について」を参照してください。

＜ユーザー種別選択＞画面が表示されます。

※ケータイは待ち受け画面にしておいてください。
※＜ユーザー種別選択＞画面が表示されるまでに10数秒程度かかる場合があります。
※お使いのケータイの機種によっては、ケータイとパソコンの接続後にケータイの画面操作で「データ通信」などを選択する必要があります。詳しくはお使いのケータイに付属の取扱説明書を参照してください。

2 [OK] ボタンをクリックする

＜新規ユーザー登録＞画面が表示されます。

3 使ってみましょう

③ [ユーザー名]を入力する

ユーザー名に入力できる文字数は12文字までです。

メモ パスワードによる保護を行う場合

[パスワードによる保護]をチェックして、[パスワードの設定]ボタンをクリックします。<パスワード設定>画面で、パスワード(半角英数字8桁)を入力し、[OK]ボタンをクリックします。[ヒント作成]ボタンをクリックし、パスワードを忘れたときのための質問と答えを設定しておくこともできます。なお、本機能による保護は、他者からの操作、閲覧を完全に防ぐものではありません。
パスワードの詳細につきましては、『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

④ ケータイの[メーカー]と[機種]を確認する

項目	内容
メーカー	ケータイのメーカーが表示されます。 変更する場合は、 をクリックして表示されるリストから選択します。
機種	ケータイの機種名が表示されます。 変更する場合は をクリックして表示されるリストから選択します。

⑤ [ケータイのロックNo.]を入力する

ケータイのロックNo.（4～8桁）を入力します。
「****」と表示されます（4桁の場合）。

メモ ケータイのロックNo.が一致しない場合は

エラーメッセージが表示されます。このままでは通信できません。お使いのケータイのロックNo.を確認してください。
ケータイのロックNo.の初期設定値は「1234」となっていますので、ケータイのロックNo.を変更していなければ、「1234」と入力してください。ケータイのロックNo.を変更した場合は、変更後のロックNo.を入力してください。
ケータイのロックNo.の詳細につきましては、ケータイに付属の取扱説明書を参照してください。

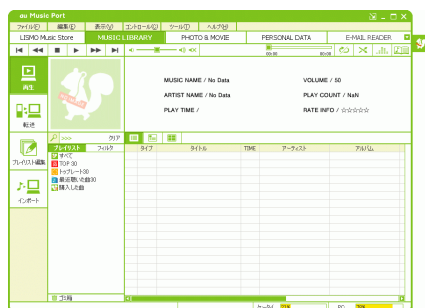
⑥ [説明]を入力する

ユーザーやケータイに対する説明を入力します。

メモ [説明]の欄は

必須入力ではありません。
入力の必要がない場合は、空欄のままにします。

7 [OK]ボタンをクリックする

設定した内容でユーザーが新規登録されます。
一旦、起動画面が表示された後に、＜au Music Port＞画面が表示されます。

メモ

パスワードを設定している場合は
＜パスワード入力＞画面が表示されます。

au Music Portを終了するには
[ファイル]メニュー→[au Music Portの終了]をクリックします。
以下の操作を行っても、終了できます。
- ＜au Music Port＞画面右上の[閉じる]ボタン（ ）をクリックする
- タスクバー右側の[au Music Port]アイコン（ ）をクリックし、[au Music Port停止]をクリックする

起動時に表示されるメッセージについて

au Music Portを使用するには、パソコンで以下のサービスが起動されている必要があります。

- B's Recorder GOLD Library General Service
  [MUSIC LIBRARY]タブで、音楽CDの楽曲データを読み込むために必要です。
- Telephony
  ケータイと通信するために必要です。
- Remote Access Connection Manager
  ケータイと接続するために必要です。
- Windows Audio
  au Music Portで楽曲やビデオクリップを取り扱うために必要です。
- Windows Management Instrumentation
  au Music Portを正常に使用するために必要です。

au Music Port起動時にこれらのサービスが起動されていない場合は、設定を変更するか、このままau Music Portを起動してよいかの確認メッセージが表示されます。
サービスの設定を変更する方法について詳しくは各参照先をご覧ください。

サービス名	確認メッセージ	参照先
B's Recorder GOLD Library General Service	B's Recorder GOLD Library General Serviceが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?	☞ P.111の「Q.　「B's Recorder GOLD Library General Serviceが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」
	B's Recorder GOLD Library General Serviceの起動に失敗しました。必要なサービスが受けられない可能性があります。このままau Music Portを起動しますか?	☞ P.113の「Q.　「B's Recorder GOLD Library General Serviceの起動に失敗しました。必要なサービスが受けられない可能性があります。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」
Telephony	Telephonyが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?	☞ P.114の「Q.　「Telephonyが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」
	Telephonyの起動に失敗しました。必要なサービスが受けられない可能性があります。このままau Music Portを起動しますか?	☞ P.116の「Q.　「Telephonyの起動に失敗しました。必要なサービスが受けられない可能性があります。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」

サービス名	確認メッセージ	参照先
Remote Access Connection Manager	Remote Access Connection Managerが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?	☞ P.117の「Q. 「Remote Access Connection Managerが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」
	Remote Access Connection Managerの起動に失敗しました。必要なサービスが受けられない可能性があります。このままau Music Portを起動しますか?	☞ P.119の「Q. 「Remote Access Connection Managerの起動に失敗しました。必要なサービスが受けられない可能性があります。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」
Windows Audio	Windows Audioが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?	☞ P.120の「Q. 「Windows Audioが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」
	Windows Audioの起動に失敗しました。必要なサービスが受けられない可能性があります。このままau Music Portを起動しますか?	☞ P.122の「Q. 「Windows Audioの起動に失敗しました。必要なサービスが受けられない可能性があります。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」
Windows Management Instrumentation	Windows Management Instrumentationが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?	☞ P.123の「Q. 「Windows Management Instrumentationが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」
	Windows Management Instrumentationの起動に失敗しました。必要なサービスが受けられない可能性があります。このままau Music Portを起動しますか?	☞ P.125の「Q. 「Windows Management Instrumentationの起動に失敗しました。必要なサービスが受けられない可能性があります。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」

2回目以降に起動する場合

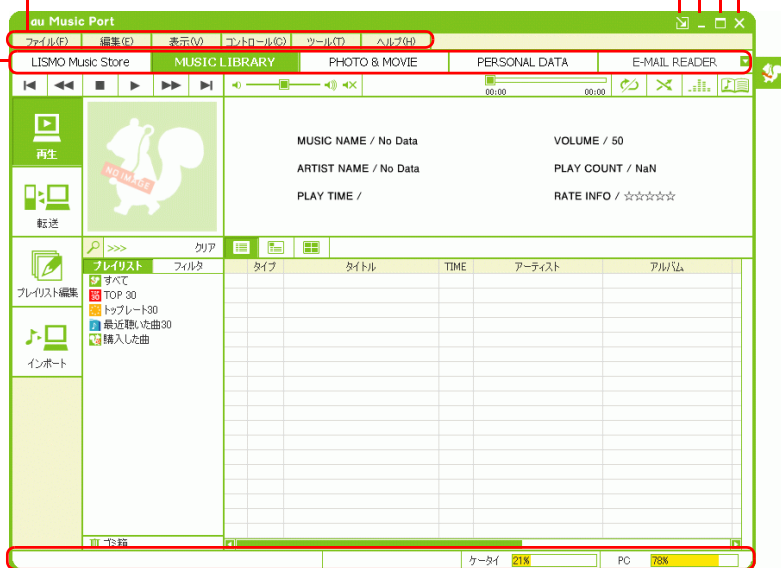
1 ケータイの電源を入れて、au電話に付属のUSBケーブルでケータイとパソコンを接続する

接続されたケータイと関連付けられたユーザーで、au Music Portが自動的に起動します。

パスワードを設定している場合

<パスワード入力>画面が表示されます。設定したパスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックします。
パスワードを忘れた場合は、[ヒント]ボタンをクリックして、<ヒント>画面で答えを入力し、[OK]ボタンをクリックすると設定していたパスワードが解除され、再設定の画面が表示されます。なお、[ヒント]ボタンを使用する場合は、あらかじめヒントを設定しておく必要があります。

画面について

[閉じる]ボタン( )
ウィンドウを閉じます。
[最大化]ボタン( )
ウィンドウをデスクトップ
いっぱいに表示します。
[最小化]ボタン( )
ウィンドウを小さなボタンにし
てタスクバーにおさめます。
[MINIモード]ボタン( )
再生中の楽曲またはビデオクリップの情報とコ
ントローラーのみの表示となります。
タブ
タブをクリックし、au Music Portの各機能を
お使いいただけます。
メニューバー
各メニューをクリックして操作を選びます。
au Music Port
ファイル(F)
編集(E)
表示(V)
コントロール(C)
ツール(T)
ヘルプ(H)
LISMO Music Store
MUSIC LIBRARY
PHOTO & MOVIE
PERSONAL DATA
E-MAIL READER
再生
転送
プレイリスト編集
インポート
MUSIC NAME / No Data
ARTIST NAME / No Data
PLAY TIME /
VOLUME / 50
PLAY COUNT / NaN
RATE INFO /
クリア
プレイリスト
フィルタ
すべて
TOP 30
トップレート30
最近聴いた曲30
購入した曲
タイプ
タイトル
TIME
アーティスト
アルバム
ケータイ
21%
PC
78%
ステータスエリア
システムからのメッセージ、バックアップ/リストア/楽曲の変換などの
進行状況、ケータイ使用容量、パソコン使用容量が表示されます。

au Music Portの5つのタブの機能

タブ	機能	参照先
LISMO Music Store	LISMO Music StoreにアクセスしてPC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップをダウンロード購入できます。	4　LISMO Music Storeを利用する（P.34）
MUSIC LIBRARY	音楽やビデオクリップを管理します。	5　音楽やビデオクリップを楽しむ（P.40）
PHOTO & MOVIE	写真および動画を管理します。	6　自分で撮ったフォトやムービーを見る（P.57）
PERSONAL DATA	カレンダー、スケジュール、タスクリスト、アドレス帳を管理します。	7　スケジュール・アドレス帳を使う（P.61）
E-MAIL READER EZ CONTENTS	EメールとEZコンテンツを管理します。	8　その他バックアップされたコンテンツを確認する（P.68）

メモ

EZコンテンツとは

au Music Portでは次のコンテンツファイルを指します。

- EZ「着うたフル®」
- ケータイ購入ビデオクリップ
- EZプレイリスト
- EZ「着うた®」
- EZムービー
- EZブック

着うたフル®とケータイ購入ビデオクリップは

［EZ CONTENTS］タブではなく、［MUSIC LIBRARY］タブにバックアップされます。また、ケータイを接続していない状態では再生できません。

4 LISMO Music Storeを利用する

[LISMO Music Store]タブをクリックすると、au Music Portに対応したケータイで楽しめるPC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップのダウンロード購入が可能なLISMO Music Storeをご利用いただけます。

PC購入ビデオクリップのご購入は

ビデオクリップ対応機種をお持ちのお客様のみPC購入ビデオクリップをご購入いただけます。対応機種につきましてはauホームページをご確認ください。

お使いのパソコンにセキュリティ対策ソフトがインストールされている場合は

本機能の利用時に、「セキュリティ警告表示」や「プログラム制御表示」が表示される場合があります。その場合は、P.11に記載の「●セキュリティ対策ソフトをご利用の場合について」を参照してください。

LISMO Music Storeを表示する

1 [LISMO Music Store]タブをクリックする

LISMO Music Storeが表示されます。

ツールボタン	ボタン名	機能
	[戻る]ボタン	ひとつ前の画面に戻ります。
	[ホーム]ボタン	LISMO Music Storeのページを表示します。
	[更新]ボタン	ページを最新の情報に更新します。
	[中止]ボタン	ページの読み込みを中止します。
	[進む]ボタン	ひとつ先の画面に進みます。
	ページ転送状況	データの読み込み状況を示します。
MusicName ...	再生中楽曲・ビデオクリップ情報	コンテンツタイプアイコン、楽曲・ビデオクリップ名、アーティスト名が表示されます。
	[前曲スキップ]ボタン	再生中にクリックすると、再生中の楽曲またはビデオクリップの頭出しをします。 頭出しの開始から1秒以内にクリックすると、ひとつ前の楽曲またはビデオクリップを再生します。
	[巻戻し]ボタン	再生中にクリックすると、再生中の楽曲またはビデオクリップを逆再生します。 クリックする回数により、以下のように速度が変わります。 ・1回：2倍速 ・2回：4倍速 ・3回：8倍速 ・4回以上：16倍速
	[停止]ボタン	再生中の楽曲またはビデオクリップを停止します。
	[再生]ボタン/［一時停止］ボタン	楽曲またはビデオクリップを再生/一時停止します。
	[早送り]ボタン	再生中にクリックすると、再生中の楽曲またはビデオクリップの再生速度を速くします。 クリックする回数により、以下のように速度が変わります。 ・1回：2倍速 ・2回：4倍速 ・3回：8倍速 ・4回以上：16倍速
	[次曲スキップ]ボタン	再生中にクリックすると、次の楽曲またはビデオクリップを再生します。

ツールボタン	ボタン名	機能
	[音量DOWN]ボタン	クリックするたびに音量を小さくします。
	音量調節バー	右側に移動すると、音量を大きくします。 左側に移動すると、音量を小さくします。 Windows®のボリュームコントロールとは連動していません。 Windows®で設定された範囲内で音量を調節します。
	[音量UP]ボタン	クリックするたびに音量を大きくします。
	[消音]ボタン/[消音解除]ボタン	楽曲やビデオクリップの再生時に音を消します。再度クリックすると解除します。

PC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップをダウンロード購入する

ここでは、LISMO Music StoreからPC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップを試聴して、購入する方法を説明します。

購入前に試聴する

1. PC購入着うたフル®またはPC購入ビデオクリップの[試聴]ボタンをクリックする

選択したPC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップを試聴することができます。
PC購入ビデオクリップは音声のみが再生されます。
再生中は<試聴再生中>画面が表示され、PC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップの再生状況が表示されます。

2. [キャンセル] ボタンをクリックする

PC購入着うたフル®またはPC購入ビデオクリップの試聴再生が終わったら、[キャンセル] ボタンをクリックして、<試聴再生中>画面を終了します。

PC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップを購入する

① 購入したいPC購入着うたフル®またはPC購入ビデオクリップを選択する

② ［購入］ボタンをクリックする

ログインの画面が表示されます。

メモ **すでにログインしている場合は**
手順4に進みます。

③ ［au one-ID］でログインする

④ ［購入］ボタンをクリックする

まとめてau支払いの決済画面が表示されます。

PC購入ビデオクリップのご購入は
ビデオクリップ対応機種をお持ちのお客様のみPC購入ビデオクリップをご購入いただけます。対応機種につきましてはauホームページをご確認ください。

メモ **まとめてau支払いとは**
ケータイで着うたフル®やケータイ購入ビデオクリップなどを購入する際に、商品代金をauの電話料金とまとめてお支払いいただく決済方法です。
LISMO Music StoreでPC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップを購入する際にもご利用いただけます（この機能をご利用の際は、au電話に付属のUSBケーブルでケータイとパソコンを接続する必要があります。また、ケータイが圏外もしくは電波OFFモードであったり電波状況が良くない場所ではご利用いただくことができません）。

⑤ ケータイをパソコンに接続し、［OK］ボタンをクリックする

パスワード入力画面が表示されます。

「プレミアムEZパスワード」を入力し、[OK] ボタンをクリックする

ケータイで一度も「まとめてau支払い」を利用したことがない場合は
契約者ご本人の確認として契約時の暗証番号を入力いただいております。

メモ

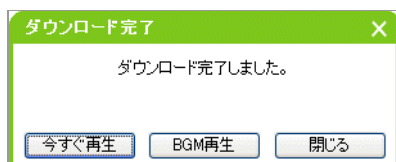
プレミアムEZパスワードとは
ケータイで着うたフル®やケータイ購入ビデオクリップなどを「まとめてau支払い」を利用して購入するときに入力するパスワードです。
詳しくはLISMO Music Storeのヘルプを参照してください。

パスワードの認証が終了すると、PC購入着うたフル®またはPC購入ビデオクリップのダウンロードが開始されます。

メモ

ダウンロード中は
<ダウンロード中>画面が表示されます。

ダウンロードが完了すると<ダウンロード完了>画面が表示されます。

7 行いたい処理のボタンをクリックする

クリックしたボタンの処理が行われます。

メモ **PC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップを再生するには**
『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

ボタン	機能
今すぐ再生	[MUSIC LIBRARY]タブに移り、ダウンロードしたPC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップを再生します。プレイリストの「購入した曲」の先頭から再生されます。 ボリューム( )、消音/消音解除( )、イコライザーは[MUSIC LIBRARY]タブの設定内容で再生されます。 リピート再生、ランダム再生はOFFの状態(、)で再生されます。[MUSIC LIBRARY]タブの設定もOFFに変更されます。
BGM再生	[LISMO Music Store]タブのまま再生します。再生時の音量は、[今すぐ再生]ボタンをクリックした場合と同じです。
閉じる	<ダウンロード完了>画面を終了します。

LISMO Music StoreからEZプレイリストをダウンロードした場合は
ダウンロードしたプレイリスト内のPC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップを[MUSIC LIBRARY]タブから購入することもできます。詳細は、『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

5 音楽やビデオクリップを楽しむ

[MUSIC LIBRARY]タブでは、音楽CDの楽曲データや音楽ファイルをau Music Portに読み込んで再生できます。また、LISMO Music Storeから購入したPC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップも[MUSIC LIBRARY]タブで再生します。その他、これらの楽曲やビデオクリップでプレイリストを作成することもできます。
CDデータ（音楽CDの楽曲データや音楽ファイルを読み込んだもの）や購入したPC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップ、作成したプレイリストは、[MUSIC LIBRARY]タブからケータイにリストアできます。
また、ケータイで購入した着うたフル®やケータイ購入ビデオクリップ、ダウンロードしたEZプレイリストは、[MUSIC LIBRARY]タブにケータイからバックアップできます。
[MUSIC LIBRARY]タブでお使いいただけるのは、au Music Port上の以下のコンテンツです。

インポートデータ	・CDデータ ・音楽CDの楽曲データ ・音楽ファイル （m4a(aac)、wma、wavを対象とします）
LISMO Music Storeから ダウンロード購入した コンテンツ	・PC購入着うたフル® ・PC購入ビデオクリップ ・EZプレイリスト
ケータイから ダウンロード購入した コンテンツ	・着うたフル® ・ケータイ購入ビデオクリップ ・EZプレイリスト
ユーザープレイリスト	・au Music Portでユーザーが作成したユーザープレイリスト ・ケータイでユーザーが作成したユーザープレイリスト

[MUSIC LIBRARY]タブの詳細な使い方について

『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

[MUSIC LIBRARY]タブでバックアップ/再生できるコンテンツについて

着うたフル®とケータイ購入ビデオクリップ以外はバックアップ対象外になります。また、以下のコンテンツは再生対象外になります。

- 再生回数/再生期間/再生期限のある着うたフル®やケータイ購入ビデオクリップ、その他バックアップを許可されていないファイル
  ※バックアップに対応しておりません。
- 着うた®(*.3g2) (※[EZ CONTENTS]タブにバックアップのみ可能)
- 他のパソコンで読み込んだCDデータ
- 他のパソコンで購入したPC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップ
- その他、サポートされていない形式の音楽ファイル
  au Music Portでサポートしている音楽ファイルは、「m4a(aac)」、「wma」、「wav」のみです。
  なお、サポートしているファイルであっても「著作権保護機能に対応している」などの理由により読み込めない場合があります。
- コピーコントロールCDやセキュアCDなどのコンパクトディスク(CD)規格に準拠していない著作権保護技術対応の音楽ディスクは再生、読み込みの対象外になります。

[MUSIC LIBRARY]タブの画面

[MUSIC LIBRARY]タブには4つのサブタブがあります。
各サブタブをクリックすると、操作エリアの表示が切り替わります。

サブタブ	説　明
再生	楽曲やビデオクリップを再生するためのメイン画面です。聴きたい楽曲や見たいビデオクリップを指定して再生できます。
転送	ケータイの着うたフル®、ケータイ購入ビデオクリップ、プレイリストをau Music Portにバックアップしたり、au Music Portの楽曲、ビデオクリップ、プレイリストをケータイにリストアできます。 ケータイを接続していないときは、[転送]サブタブは選択できません。
プレイリスト編集	プレイリストを新規で作成したり、既存のプレイリストを編集できます。
インポート	音楽CDの楽曲データやパソコン内にある音楽ファイルをau Music Portに読み込めます。

音楽CDの楽曲データを読み込む

ここでは、音楽CDの楽曲データを変換して読み込む方法を説明します。

1 [MUSIC LIBRARY]タブをクリックする

2 [インポート]サブタブをクリックする

3 音楽CDをパソコンのCD-ROMドライブ(装置)にセットする

インターネットに接続している状態で(※ブロードバンド接続推奨)、初めて音楽CDをCD-ROMドライブにセットすると、<Gracenote(r)の登録>画面が表示されます。
すでにGracenote(r)に登録済みの場合は手順⑧に進んでください。

お使いのパソコンにセキュリティ対策ソフトがインストールされている場合は

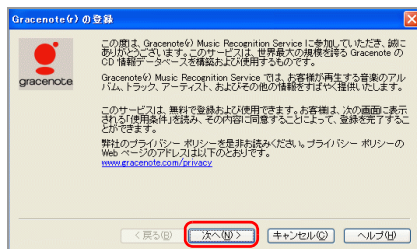
音楽CDをパソコンにセットした際に、「セキュリティ警告表示」や「プログラム制御表示」が表示される場合があります。その場合は、P.11の「●　セキュリティ対策ソフトをご利用の場合について」を参照してください。

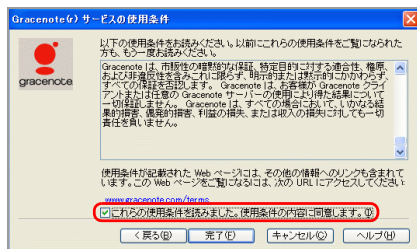
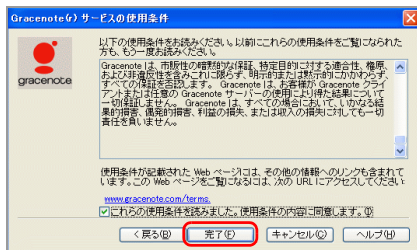
Gracenote(r) 音楽認識サービスとは

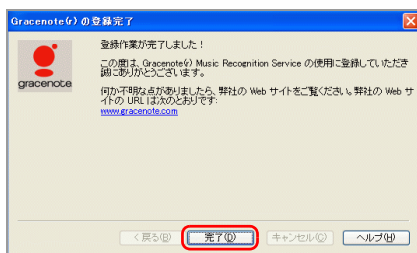
Gracenote(r)音楽認識サービスは音楽CDの楽曲情報をCD再生ソフトウェアなどへ提供するためのシステムです。Gracenote(r)を使用するには、使用許諾に同意する必要があります。音楽認識技術と関連情報はGracenote社によって提供されています。Gracenote(r)は、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。詳細は、Gracenote社のホームページwww.gracenote.comをご覧ください。

パソコンがインターネットに接続されていない場合、または音楽CDがGracenote(r)で検索されなかった場合は

アルバム名には「(ドライブ名):¥AudioCD」が表示されます。また、一覧の「タイトル」「TIME」「アーティスト」「アルバム」は、それぞれ「Track XX(XXには数字が入ります)」「(再生時間)」「(空欄)」「(日付に基づいたアルバム名)」が表示されます。

④ 画面に表示された内容をよく読み、[次へ]ボタンをクリックする

<Gracenote(r)サービスの使用条件>画面が表示されます。
使用条件を読んでください。

⑤ 同意する場合は、[これらの条件を読みました。～]をチェックする

6 ［完了］ボタンをクリックする

登録作業が開始されます。
登録作業が完了すると、<Gracenote(r)の登録完了>画面が表示されます。

7 ［完了］ボタンをクリックする

Gracenote(r)が使用可能になり、音楽CDのアルバム名が表示されます。また、インポート候補一覧に音楽CD内の楽曲の「タイトル」「アーティスト」「TIME」「アルバム」などが一覧表示されます。

メモ　複数のCD-ROMドライブに音楽CDを挿入していた場合は

最も前のアルファベット（DとEの場合はD）が割り当てられているドライブに挿入されたCDの内容が表示されます。別のドライブに挿入された音楽CDを読み込む場合は、アルバム名の横の▼をクリックして、表示されたリストから、読み込む音楽CDのアルバム名を選択してください。

8 変換する楽曲をチェックする

	☑	タイプ	進捗率	タイトル
1	☑	●	0%	通話坂
2	☑	●	0%	恋するケータイ
3	☑	●	0%	パリ3で通話中
4	☑	●	0%	もしもケータイがなければ…

チェックがついている楽曲が変換の対象になります。読み込まない楽曲のチェックははずしてください。
全曲をチェックする場合は、タイトル行のチェックボックスをチェックします。タイトル行のチェックボックスのチェックをはずすと全曲のチェックがはずれます。

⑨ ［楽曲の変換］ボタンをクリックする

チェックした楽曲の変換が開始されます。
すでに変換済みの楽曲をチェックしていた場合は、次の楽曲にスキップします。

変換を中断するには、［楽曲の変換中断］ボタンをクリックします。

変換中は、以下のとおり表示されます。

・ 進行状況が楽曲ごとにパーセント表示されます。
変換が終了した楽曲には「100%」と表示され、次の楽曲の変換が開始されます。

楽曲を聴く

ここでは、au Music Portに保存してある楽曲を聴いたりビデオクリップを見たりする場合の操作方法を説明します。
基本再生（再生/一時停止、停止、巻戻し、前曲スキップ、早送り、次曲スキップ）のほか、リピート再生、ランダム再生ができます。

着うたフル®やケータイ購入ビデオクリップを再生するには

・バックアップ元のケータイの接続が必要です。
バックアップ元のケータイを接続せずに着うたフル®やケータイ購入ビデオクリップを再生しようとすると、以下のメッセージ画面が表示され、再生は行われません。

着うたフル®やケータイ購入ビデオクリップを再生する際は、パソコンとケータイとの間で通信し認証を行うため、再生が開始されるまでに時間がかかります（ケータイのバッテリーがあらかじめ十分充電されている必要があります）。

・au Music Portに対応したケータイへ電話番号を変えずに機種を変更（買い替えなど）した場合は、バックアップ元のケータイでなくても接続することにより再生が可能です。

PC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップを再生するには

購入したユーザーでau Music Portを起動している必要があります。

基本再生

1 ［再生］サブタブをクリックする

2 ［すべて］をクリックする

［すべて］の表示が黄色に変わります。また、コンテンツ一覧にすべての楽曲とビデオクリップが表示されます。

③ 聴きたい楽曲や見たいビデオクリップを選択する

	タイプ	タイトル	TIME
1		Do You Believe K-tai ?	03:04
2		コールバックを待ちながら	04:45
3		手のひらにケータイ	03:23
4		Take me to the Mobile	01:34
5		K-tai Happiness !	01:52

※[Ctrl](コントロール)キーを押しながら楽曲やビデオクリップをクリックすることで複数の楽曲やビデオクリップを選択することができます。

選択した楽曲やビデオクリップは黄色で表示されます。

④ [再生]ボタン(▶)をクリックする

メモ 再生は
楽曲やビデオクリップを選択して、[Enter]キーを押しても再生できます。

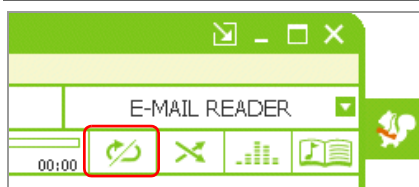
楽曲またはビデオクリップが再生されます。
再生を一時停止するには、[一時停止]ボタン(❚❚)をクリックします。
もう一度[再生]ボタン(▶)をクリックすると、再生が再開されます。

操作	ボタン
早送り	[早送り]ボタン(▶▶)をクリックします。 クリックする回数により再生速度が変わります。 1回 → 2倍速で再生 2回 → 4倍速で再生 3回 → 8倍速で再生 4回以上 → 16倍速で再生
次曲スキップ	[次曲スキップ]ボタン(▶❙)をクリックします。 次の楽曲またはビデオクリップが再生されます。
巻戻し	[巻戻し]ボタン(◀◀)をクリックします。 クリックする回数により再生速度が変わります。 1回 → 2倍速で逆再生 2回 → 4倍速で逆再生 3回 → 8倍速で逆再生 4回以上 → 16倍速で逆再生
前曲スキップ	[前曲スキップ]ボタン(❙◀)をクリックします。 再生中の楽曲またはビデオクリップが頭出しされます。 頭出しの開始から1秒以内にクリックすると、ひとつ前の楽曲またはビデオクリップが再生されます。

5 ［停止］ボタン（■）をクリックする

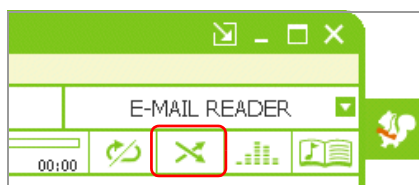
楽曲またはビデオクリップの再生が停止されます。

リピート再生

1 ［リピート］ボタン（ ）をクリックし、［再生］ボタン（▶）をクリックする

ボタンをクリックするたびにリピート再生の方法が切り替わります。
※設定は、同じユーザーでの次回起動時にも有効になります。

ボタン	ボタン名	意味
	リピート再生しない	リピート再生しません。
	1曲リピート再生	再生中の楽曲またはビデオクリップを繰り返し再生します。
	全曲リピート再生	すべての楽曲とビデオクリップを繰り返し再生します。

ランダム再生

1 ［ランダム］ボタン（ ）をクリックし、［再生］ボタン（▶）をクリックする

ランダム再生を解除する場合は、［ランダム］ボタンをもう一度クリックします。
※設定は、同じユーザーでの次回起動時にも有効になります。

楽曲やビデオクリップによっては正しくランダム再生できない場合があります。

コンテンツ一覧に表示している楽曲とビデオクリップがランダム再生されます。

ビデオクリップを見る

ビデオクリップの再生には以下の3種類のモードがあります。

・ジャケット写真エリア再生
・再生ウィンドウ再生
・全画面再生

ここでは、それぞれのモードでの再生について説明します。

再生モード以外の操作は

再生モード以外の再生の操作は楽曲の再生と同様です。

☞ P.46の「●　楽曲を聴く」

再生モードは

再生モードは、前回のビデオクリップ再生時の再生モードになります。
初回起動時の再生モードは＜システム設定＞画面で指定します。詳細は、『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

ジャケット写真エリアに再生する

ジャケット写真エリア再生では、ジャケット写真エリアにビデオクリップが再生されます。

再生中にジャケット写真エリアをダブルクリックすると、再生ウィンドウ再生になります。

再生ウィンドウに再生する

再生ウィンドウ再生では、再生ウィンドウが表示され、再生ウィンドウにビデオクリップが再生されます。

再生中に再生ウィンドウ(ビデオクリップが表示されている部分)をダブルクリックすると、全画面再生になります。

再生中に再生ウィンドウを閉じると、ジャケット写真エリア再生になります。

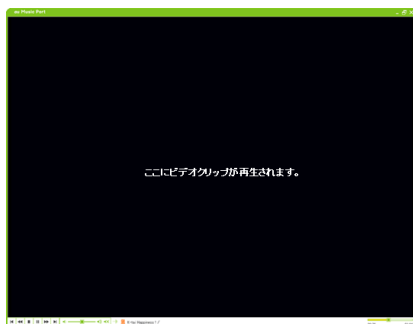
再生ウィンドウのサイズは、ビデオクリップの50%から、全画面に相当するサイズまで変更できます。

全画面表示で再生する

全画面再生では、全画面にビデオクリップが再生されます。

全画面再生には、以下の2種類のモードがあります。

- コントローラー表示モード
  画面下部にコントローラーが表示されるモードです。
  2秒間操作がない場合は全画面モードに移行します。
  ただし、[コントローラーを常に表示]ボタンがオン( ) になっている場合は移行しません。オン( ) 、オフ( ) はクリックするたびに切り替わります。
- 全画面モード
  全画面にビデオクリップが表示され、コントローラーは表示されないモードです。
  マウス操作やキーボード操作を行うと、コントローラー表示モードに移行します。

下の画面はコントローラー表示モードの画面です。

再生中に任意の場所(ビデオクリップが表示されている部分)をダブルクリックすると、再生ウィンドウ再生になります。

再生中に全画面再生を閉じると、ジャケット写真エリア再生になります。

ユーザープレイリストを作成する

楽曲やビデオクリップを演奏リストにまとめたものを「プレイリスト」といいます。au Music Portでは、ユーザーが楽曲やビデオクリップを好きな順番に並べて作成するユーザープレイリストのほかに、au Music Portが自動的に作成/更新するダイナミックプレイリストを作成できます。ここでは、ユーザープレイリストを作成する方法を説明します。

メモ

ダイナミックプレイリストの作成方法は
『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

プレイリストに登録可能な曲数は
最大30曲までです。

PC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップを所有している場合は
PC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップが格納された［購入した曲( )］のダイナミックプレイリストが自動で作成されます。

1 ［プレイリスト編集］サブタブをクリックする

2 ［すべて］をクリックする

［すべて］の表示が黄色に変わります。
au Music Portに読み込まれているすべての楽曲とビデオクリップが表示されます。

3 プレイリストに登録する楽曲やビデオクリップを選択する

※［Ctrl］(コントロール)キーを押しながら楽曲またはビデオクリップをクリックすることで複数の楽曲やビデオクリップを選択することができます。

選択した楽曲やビデオクリップは黄色で表示されます。

5 音楽やビデオクリップを楽しむ

④ [ファイル]メニュー→[選択項目からプレイリスト作成]をクリックする

メモ プレイリストの作成は
選択した楽曲やビデオクリップを右クリックして表示されるメニューから[選択された項目からプレイリスト作成]をクリックしても作成できます。

選択した楽曲やビデオクリップで新しいプレイリストが作成され、プレイリスト一覧に表示されます。
新しく作成されたプレイリストの名前は「新規プレイリスト-連番」になります。

メモ 連番の発番方法
連番は抜けを埋める形で発番されます。
詳細は、『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

プレイリストの名前を変更する場合は手順⑤に進みます。

⑤ 「新規プレイリスト-1」を選択した状態にしてからクリックする

「新規プレイリスト-1」が入力可能な状態になります。
プレイリストの名前を入力してから、[Enter]キーを押すか、プレイリスト一覧内の別の場所をクリックすると入力した名前に変更されます。

メモ

プレイリストの名前では以下の文字は使用できません

・¥（半角エンマーク）
・/（半角スラッシュ）
・:（半角コロン）
・*（半角アスタリスク）
・?（半角クエスチョンマーク）
・“（半角ダブルクォーテーション）
・<（半角左アングルかっこ）
・>（半角右アングルかっこ）
・|（半角パイプ）
・;（半角セミコロン）
・,（半角カンマ）
・.（半角ドット）
・システム外字
・KDDI 絵文字
・改行コード

プレイリストに楽曲やビデオクリップを追加するには

楽曲やビデオクリップを追加したいプレイリストをプレイリストエリアのプレイリスト一覧から選択し、追加したい楽曲やビデオクリップをパソコン内コンテンツエリアのコンテンツ一覧から選択して、［▼プレイリストへ］ボタンをクリックします。
詳細は、『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

ケータイにリストアする

au Music Portに読み込んだコンテンツはケータイにリストア（転送）できます。

データのリストア中は

接続したUSBケーブルを絶対に抜かないでください。また、ケータイの操作は行わないでください。リストア中は、au Music Portの操作はできません。

ケータイへのリストア先は

<システム設定>画面の［ケータイ転送先］インデックスの設定によります。詳細は、『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

LISMO非対応のケータイで外部メモリに保存したコンテンツは

LISMO非対応のケータイで外部メモリに保存したコンテンツなどをau Music Portで利用したり、LISMOに対応したケータイで再生するにはLISMO対応のケータイでファイル変換操作を行う必要があります。一旦ファイル変換したコンテンツはLISMO非対応のケータイではデータの認識、再生ができなくなりますので、あらかじめご了承ください。

リストアできる容量は

au Music Portの画面右下の部分にケータイの使用状況が黄色で表示されます。リストア予約を指定するとリストア予約のデータ容量は黄緑色で表示され、ケータイの空き容量を超える場合は赤色で表示されます。
リストアはケータイの空き容量が十分あることを確認してから行ってください。

リストアできる曲数は

ケータイの外部メモリにリストアできる曲数には以下のとおり上限があります。

・着うたフル® 1000曲
・CDデータ、PC購入着うたフル® 1000曲
・ケータイ購入ビデオクリップおよびPC購入ビデオクリップ ... 1000曲
（※ビデオクリップ対応のケータイにのみ可能）

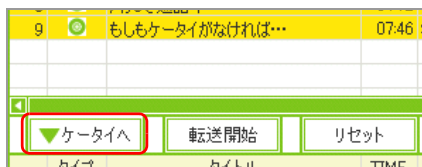
それぞれの上限曲数内でお楽しみください。

1 ［転送］サブタブをクリックする

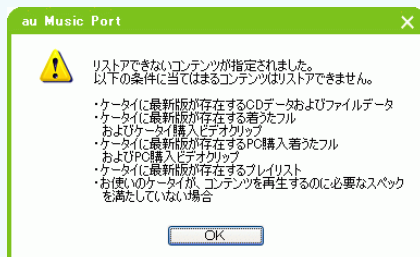
2 ケータイにリストアするコンテンツを選択する

	タイプ	タイトル	TIME
1		Do You Believe K-tai ?	03:04
2		コールバックを待ちながら	04:45
3		手のひらにケータイ	03:23
4		Take me to the Mobile	01:34
5		K-tai Happiness !	01:52
6		通話坂	02:47
7		恋するケータイ	06:57
8		パリ3で通話中	04:12
9		もしもケータイがなければ…	07:46

リストアするコンテンツは、複数選択できます。

❸ [▼ケータイへ]ボタンをクリックする

ケータイ内コンテンツエリアのコンテンツ一覧に、リストア予約のコンテンツがグレーの文字で表示されます。

メモ **リストアできないコンテンツを指定した場合は**

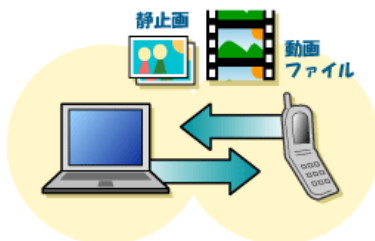
以下の確認画面が表示され、リストア予約になりません。

［転送開始］ボタンをクリックする

▼ケータイへ　転送開始　リセット

	タイプ	タイトル	TIME
1		Do You Believe K-tai ?	03:04
2		コールバックを待ちながら	04:45
3		手のひらにケータイ	03:23
4		Take me to the Mobile	01:34
5		K-tai Happiness !	01:52
6		通話坂	02:47
7		恋するケータイ	06:57
8		パリ3で通話中	04:12
9		もしもケータイがなければ…	07:46
10		Mobile ! mobile ! phone !!	05:17

リストアが開始されます。
リストア中は進行状況が表示されます。

自分で撮ったフォトやムービーを見る

[PHOTO & MOVIE]タブでは、ケータイで撮影したフォト(写真)やムービー(動画)をパソコンに読み込んで、表示や印刷、管理などを行うことができます。また、写真や動画をパソコンからケータイに書き込むこともできます。

メモ

読み込み、書き込みできるファイル形式について

写真:「jpg」、「png」
動画:「amc」、「3gp」、「3g2」
ファイルによっては、読み込み、書き込みできない場合があります。

外部メモリ保存データの読み込みについて

お使いのケータイの機種によっては、外部メモリに保存された写真などを直接読み込めない場合があります。

ケータイから写真/動画を読み込む

ここでは、ケータイからパソコンに写真を読み込む方法を説明します。動画についても同様の操作で行います。

1 ケータイの電源を入れて、待ち受け画面を表示する

待ち受けアプリなどは終了してください。

2 ケータイとパソコンをau電話に付属のUSBケーブルで接続する

3 [PHOTO & MOVIE]タブをクリックする

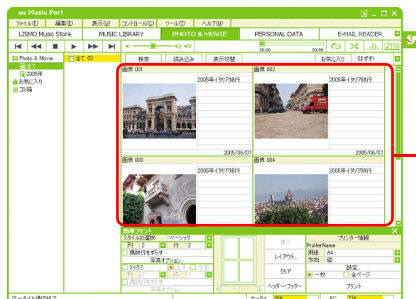
④ ［読み込み］ボタンをクリックする

データ通信中は

接続したUSBケーブルを絶対に抜かないでください。また、ケータイおよびパソコンの操作を行わないでください。

ケータイからパソコンへ写真情報の読み込みが開始されます。
読み込みが終了すると、<ファイル一覧の確認>画面が表示されます。

⑤ 読み込みたい写真をチェックし、［OK］ボタンをクリックする

チェックした写真の読み込みが開始されます。写真の枚数やデータの大きさによって読み込み時間は異なります。
着うたフル®やケータイ購入ビデオクリップのジャケット写真、EZムービーなど、著作権付きのファイルは読み込むことができません。
読み込みが完了すると、コンテンツエリアに写真が表示されます。

ケータイから読み込んだ動画について

読み込んだ動画はすべてツリーの[Photo & Movie]の下の[20XX年]に入ります。動画をパソコンで再生するためには、アップルコンピュータ株式会社のホームページで提供されている「QuickTime®」(Ver.7以上)が必要です。詳細は、『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

写真/動画をケータイに書き込む

ここでは、パソコンからケータイへ写真を書き込む方法を説明します。動画についても同様の操作で行います。

1 ケータイの電源を入れて、待ち受け画面を表示する

待ち受けアプリなどは終了してください。

2 ケータイとパソコンをau電話に付属のUSBケーブルで接続する

3 [PHOTO & MOVIE]タブをクリックする

4 ケータイへ書き込む写真が入っているツリーの項目とインデックスを選択する

5 [ファイル]メニュー→[写真をケータイに書き込む]をクリックする

<写真をケータイに送ります>画面が表示されます。

6 自分で撮ったフォトやムービーを見る

⑥ 書き込む写真をチェックし、[ケータイに送る]ボタンをクリックする

書き込み先や画像サイズ、上書きするかどうかを設定できます。

メモ

お使いのケータイの機種によっては

書き込み先に[外部メモリ(データフォルダ)]を選択しても書き込みができない場合があります。

ケータイへの書き込みが開始されます。
自動で終了しますのでしばらくお待ちください。

上書き設定をして、書き込み中に通信が切断されると

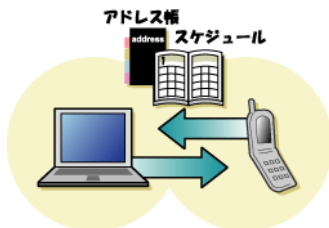
上書き中の写真がケータイの中から消える恐れがあります。
書き込み中はケータイのボタン操作をしないでください。

以下の場合は、写真の書き込みができません

- ケータイに同名ファイルがあり、同名ファイルの上書きが禁止されている場合
- 外部メモリ(データフォルダ)に書き込みをしようとして、外部メモリが装着されていない場合

写真が書き込まれているか、ケータイを操作してご確認ください。
ケータイの操作や仕様については、ケータイに付属の取扱説明書を参照してください。

7 スケジュール・アドレス帳を使う

[PERSONAL DATA] タブでは、ケータイの「スケジュール」「タスクリスト」「アドレス帳」をパソコンと合わせること(シンクロ)ができます。また、「カレンダー」で「スケジュール」や「タスクリスト」などを確認できます。

ケータイとパソコンのデータを合わせる

シンクロを実行すると、一度にケータイとパソコン(au Music Portの[PERSONAL DATA]タブ)のデータを合わせることができます。シンクロできるのは、次のデータです。

・スケジュール
・タスクリスト
・アドレス帳
・グループ(「グループ」はアドレス帳のグループを指します)

シンクロ方法には、次の3種類があります。

・**ケータイからパソコンへ(パソコンのみ更新されます)**
　ケータイのデータをパソコンへ読み込みます。ケータイのデータは変更されません。
・**パソコンからケータイへ(ケータイのみ更新されます)**
　パソコンのデータをケータイへ書き込みます。パソコンのデータは変更されません。
・**シンクロ(双方を最新の状態に更新します)**
　ケータイのデータとパソコンのデータを比較して処理します。

データ通信中は
接続したUSBケーブルは絶対に抜かないでください。また、ケータイの操作は行わないでください。

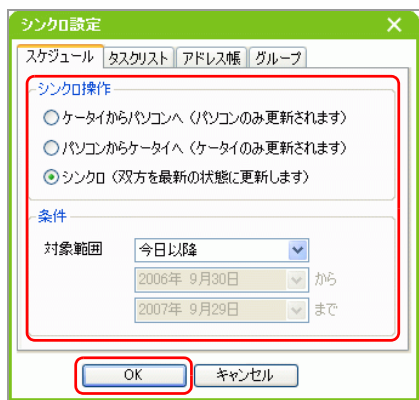
1 ケータイの電源を入れて、待ち受け画面を表示する

待ち受けアプリなどは、終了してください。

2 ケータイとパソコンをau電話に付属のUSBケーブルで接続する

3 [PERSONAL DATA]タブをクリックし、[ファイル]メニュー→[設定]→[シンクロ設定]をクリックする

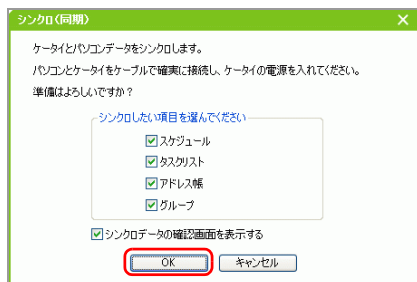
<シンクロ設定>画面が表示されます。

4 各タブの[シンクロ操作]でシンクロの種類と[条件]を設定して、[OK]ボタンをクリックする

シンクロ処理が設定されます。

メモ シンクロ方法の初期設定は
[シンクロ(双方を最新の状態に更新します)]に設定されています。通常はこの設定のままお使いください。

5 [シンクロ]ボタンをクリックする

<シンクロ(同期)>画面が表示されます。

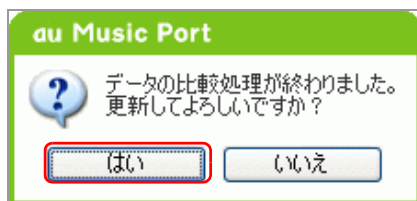
⑥ シンクロしたい項目をチェックし、[OK]ボタンをクリックする

ケータイとau Music Portのデータの比較が開始されます。

メモ

＜シンクロ(同期)＞画面で[シンクロデータの確認画面を表示する]をチェックした場合は

更新される内容の確認画面が表示されます。
シンクロしてよければ、[OK]ボタンをクリックしてください。
キャンセルする場合は、[キャンセル]ボタンをクリックします。
詳細は、『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

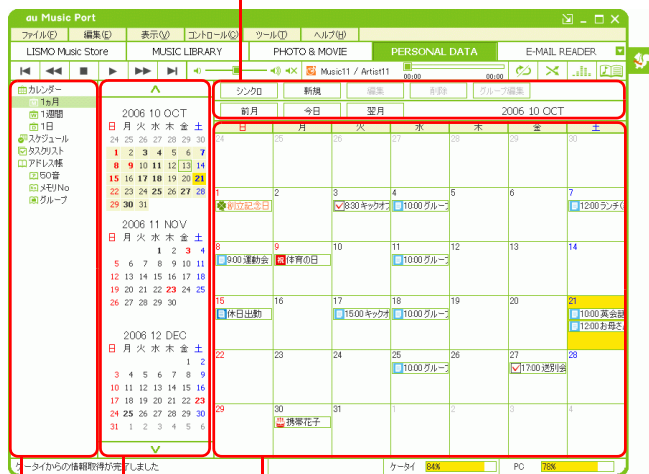
データの比較が終了すると、確認画面が表示されます。

⑦ [はい]ボタンをクリックする

シンクロ処理が実行されます。

カレンダーを使う

カレンダーで、「スケジュール」や「タスクリスト」などを確認できます。
カレンダーでは、次のような編集ができます。

- **カレンダー表示切り替え**
  表示を「月/週/日」に切り替えることができます。
- **日付の選択**
  予定の変更や追加などを行うために、日付を選択できます。
- **予定の新規作成**
  予定(スケジュール)を新規作成できます。
- **予定の編集**
  予定(「スケジュール」と日時指定のある「タスクリスト」)を編集できます。
- **予定の削除**
  予定(「スケジュール」と日時指定のある「タスクリスト」)を削除できます。
- **祝日と記念日の編集**
  記念日や祝日を編集できます。

メモ **カレンダーの詳細については**
『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

スケジュールを管理する

スケジュールを一覧表で管理できます。
スケジュールでは、次のような編集ができます。

・**スケジュール表示切り替え**
　表示を「全て/明日以降/今日/昨日以前」に切り替えることができます。

・**スケジュール新規作成**
　スケジュールを新規作成できます。

・**スケジュール編集**
　スケジュールを編集できます。

・**スケジュールの削除**
　スケジュールを削除できます。

スケジュールの詳細については
『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

使用頻度の高い操作をボタンにしています。

コンテンツエリア
登録してあるスケジュールが一覧表示されます。

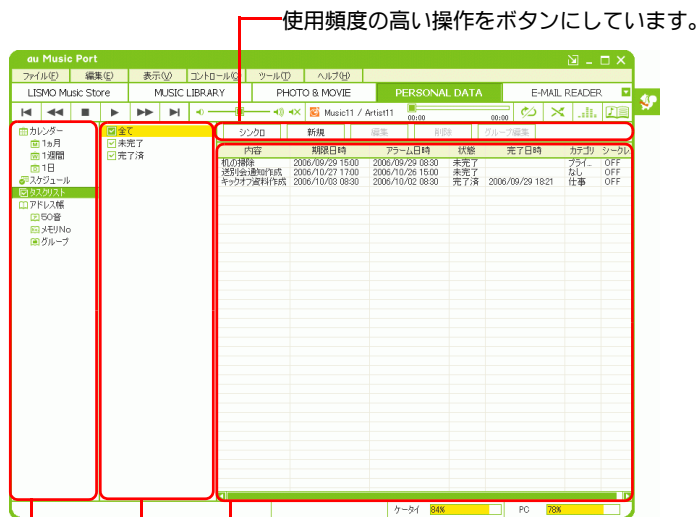
インデックスエリア
表示するスケジュールを切り替えます。
・全て .... すべてのスケジュールを表示します。
・明日以降 .. 明日以降のスケジュールのみを表示します。
・今日 ...... 今日のスケジュールのみを表示します。
・昨日以前 ... 昨日以前のスケジュールのみを表示します。

各項目をクリックすると、クリックした機能の画面に切り替わります。

タスクリストを管理する

タスクリストを一覧表で管理できます。
タスクリストでは、次のような編集ができます。

- **タスクリスト表示切り替え**
  表示を「全て/未完了/完了済」に切り替えることができます。
- **タスクリスト新規作成**
  タスクリストを新規作成できます。
- **タスクリスト編集**
  タスクリストを編集できます。
- **タスクリストの削除**
  タスクリストを削除できます。

メモ **タスクリストの詳細については**
『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

使用頻度の高い操作をボタンにしています。

コンテンツエリア
登録してあるタスクが一覧表示されます。

インデックスエリア
表示するタスクリストを切り替えます。
・全て .... すべてのタスクを表示します。
・未完了 .... 未完了のタスクのみを表示します。
・完了済 .... 完了済のタスクのみを表示します。

各項目をクリックすると、クリックした機能の画面に切り替わります。

アドレス帳を使う

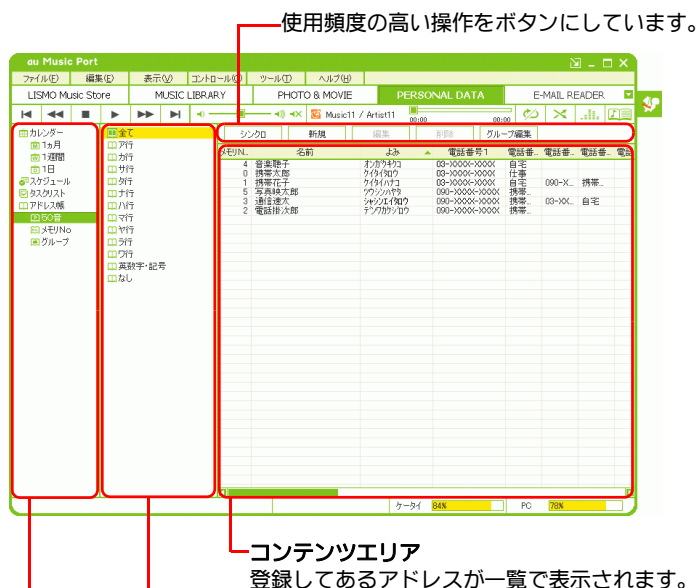
アドレス帳を一覧表で管理できます。
アドレス帳では、次のような編集ができます。

・**アドレス帳表示切り替え**
　表示を「50音/メモリNo/グループ」に切り替えることができます。

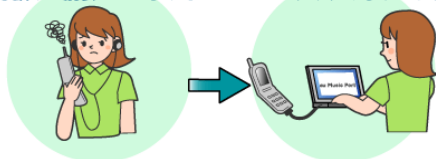
・**アドレス新規作成**
　アドレスを新規作成できます。

・**アドレス編集**
　アドレスを編集できます。

・**アドレスの削除**
　アドレスを削除できます。

アドレス帳の詳細については
『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

8 その他バックアップされたコンテンツを確認する

[E-MAIL READER]タブでは、ケータイに保存されているEメールをau Music Portに読み込んで整理したり、au Music Portに保存しておいたEメールをケータイに書き込むことができます。
また、[EZ CONTENTS]タブでは、ケータイのEZコンテンツのバックアップができます。ケータイのEZコンテンツが破損した場合などに、バックアップしたEZコンテンツをケータイにリストアする（元に戻す）ことができます。

※本ソフトウェアを利用して直接Eメールを送受信することはできません。

バックアップ／リストアを実行する前に確認してください

・パソコンとケータイがUSBケーブルで接続されていること

☞ 2　インストールする 「USBドライバとau Music Portをインストールする」

・通信設定が設定済みであること

☞ 3　使ってみましょう 「初めて起動する場合（ユーザーの登録と通信設定）」

LISMO非対応のケータイで外部メモリに保存したデータは

LISMO非対応のケータイで外部メモリに保存したコンテンツをau Music Portでバックアップ、LISMOに対応したケータイでリストアして再生するにはLISMO対応のケータイでファイル変換操作を行い暗号化方式の更新が必要となります。一旦暗号化方式を変換したコンテンツはLISMO非対応のケータイではデータの認識、再生ができなくなりますので、あらかじめご了承ください。

メモ

バックアップ／リストアできるコンテンツは次のとおりです

・EZムービー
・EZブック
・着うた®

着うたフル®とケータイ購入ビデオクリップは

［EZ CONTENTS］タブではなく、［MUSIC LIBRARY］タブにバックアップされます。また、バックアップ元のケータイを接続していない状態では再生できません。

バックアップ済みのファイルについて

すでにバックアップ済みでau Music Portに存在するコンテンツのバックアップは行われません。ただし、au Music Portに存在するコンテンツの最終更新日時がケータイ上の同じコンテンツの最終更新日時と比較して古い場合には、au Music Port上のコンテンツにケータイ上のコンテンツを上書きでバックアップします。

au Music PortにEメールを読み込む

ケータイで送受信したEメールをau Music Portに読み込んで、表示や管理、印刷などをすることができます。

読み込みできるEメールについて

ケータイから読み込みできるのは、ケータイのデータフォルダまたは、外部メモリに保存されているvMessage形式のファイルのみです。
au Music Portに読み込む前に、ケータイで送信または、受信したEメールをデータフォルダまたは、外部メモリに保存していただく必要があります。
vMessage形式のファイルについては、ケータイに付属の取扱説明書を参照してください。
Eメールに添付されているファイルはバックアップされません。あらかじめご了承ください。

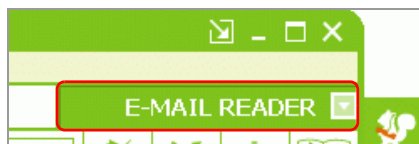
事前に読み込み先をパソコンに接続してください

［読み込み］を行うには事前にケータイ、外部メモリまたはマスストレージをパソコンに接続してください。

外部メモリまたはマスストレージとは

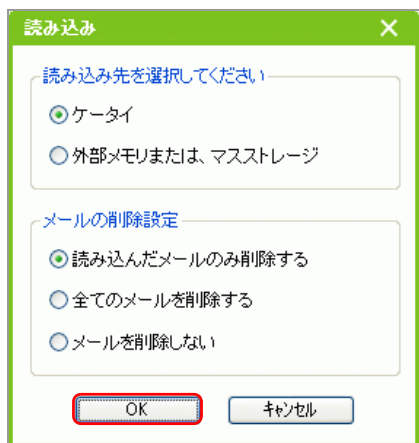
外部メモリとは、microSD™カード、miniSD™カード、メモリースティックデュオ™、メモリースティック PRO デュオ™などケータイに付属する記憶装置です。お使いの機種によって付属する記憶装置は異なります。
マスストレージとは、パソコンにUSBの周辺機器を接続したときに、パソコン側からドライブとして認識されるモードのことです。お使いの機種によって認識方法が異なります。

ここでは、ケータイをパソコンに接続してEメールを読み込む手順を説明します。

1 ［E-MAIL READER］タブをクリックする

2 ［読み込み］ボタンをクリックする

<読み込み>画面が表示されます。

3 読み込み先と読み込み後のメールの削除方法を指定して、［OK］ボタンをクリックする

メモ

「外部メモリまたは、マスストレージ」から読み込む場合は

複数のデバイスが接続されている場合は読み込み先の<ドライブの選択>画面が表示されます。詳細は、『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

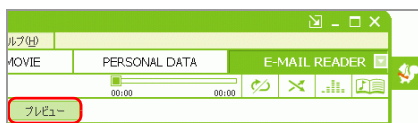
8 その他バックアップされたコンテンツを確認する

項　目		説　明
読み込み先を選択してください	ケータイ	ケータイをパソコンに接続して読み込みます。
	外部メモリまたは、マスストレージ	ケータイの外部メモリまたは、マスストレージをパソコンに接続して読み込みます。
メールの削除設定（読み込み先が［ケータイ］の場合のみ設定します）	読み込んだメールのみ削除する	ケータイからパソコンに読み込んだメールのみ削除します。
	全てのメールを削除する	ケータイ内のすべてのメールを削除します。
	メールを削除しない	ケータイ内のメールは削除しません。

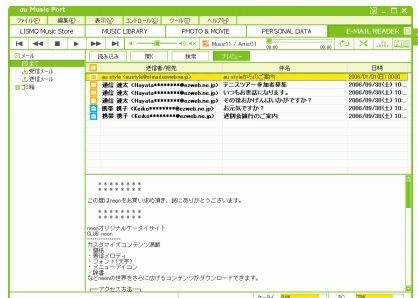
読み込みが開始されます。
読み込みが完了するとメール一覧に読み込んだEメールが追加されます。

読み込んだEメールを表示する

au Music Portに読み込んだEメールを表示する方法を説明します。
プレビュー画面にEメールを表示する方法と別画面にEメールを表示する方法とがあります。
ここでは、プレビュー画面にEメールを表示する方法を説明します。
別画面にEメールを表示する方法については、『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

1 ［プレビュー］ボタンをクリックする

プレビュー画面が表示されます。

メモ **プレビュー画面は初期状態では表示されています**
［プレビュー］ボタンをクリックするたびに、表示/非表示が切り替わります。

2 Eメール一覧で、内容を表示したいEメールをクリックする

クリックしたEメールがプレビュー画面に表示されます。

au Music PortのEメールをケータイに書き込む

au Music Portで管理していたEメールはケータイに戻す（書き込む）ことができます。
ここでは、au Music PortからケータイにEメールを書き込む方法を説明します。

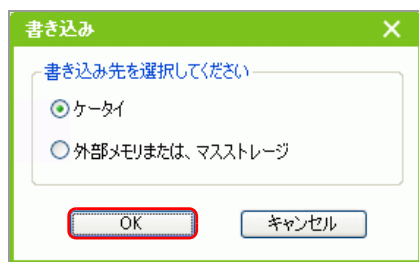
事前に書き込み先をパソコンに接続してください
［書き込み］を行うには事前にケータイ、外部メモリまたはマスストレージをパソコンに接続してください。

1 ケータイに書き込みたいEメールを選択する

複数のEメールを選択できます。

2 ［ファイル］メニュー→［書き込み］をクリックする

<書き込み>画面が表示されます。

3 書き込み先をオンにして、［OK］ボタンをクリックする

メモ 「外部メモリまたは、マスストレージ」へ書き込む場合は
複数のデバイスが接続されている場合は書き込み先の<ドライブの選択>画面が表示されます。
詳細は、『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

書き込み先	説　明
ケータイ	ケータイをパソコンに接続して書き込みます。
外部メモリまたは、マスストレージ	ケータイの外部メモリまたはマスストレージをパソコンに接続して書き込みます。

書き込みが開始されます。

EZコンテンツをバックアップする

ケータイのEZコンテンツをau Music Portにバックアップすることができます。

データの通信中は
接続したUSBケーブルは絶対に抜かないでください。また、ケータイの操作は行わないでください。

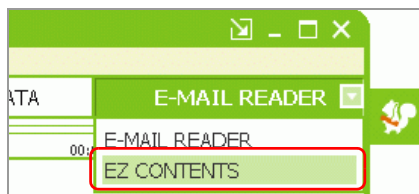
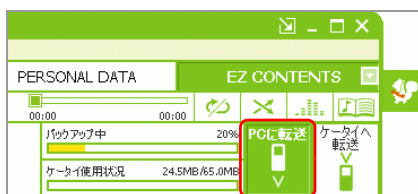
バックアップできるデータ容量は
パソコンの使用状況がau Music Portの画面右下の部分に黄色で表示されます。バックアップ予約を指定すると、バックアップ予約のデータ容量が緑色で表示されます。パソコンの空き容量を超える場合は赤色で表示されます。EZコンテンツのバックアップはパソコンの空き容量が十分あることを確認してから行ってください。

1 ケータイの電源を入れて、待ち受け画面を表示する

待ち受けアプリなどは、終了してください。

2 ケータイとパソコンをau電話に付属のUSBケーブルで接続する

3 ［E-MAIL READER］タブの をクリックし、［EZ CONTENTS］を選択する

8 その他バックアップされたコンテンツを確認する

4 [PCに転送] ボタンをクリックする

EZコンテンツのパソコンへのバックアップが開始され、進行状況が表示されます。

パソコンに同じコンテンツが存在している場合
すでにバックアップ済みでau Music Portに存在するコンテンツのバックアップは行われません。

[EZ CONTENTS] タブに表示されているEZコンテンツについて
表示や再生には対応しておりません。

EZコンテンツをリストアする

バックアップしたEZコンテンツをケータイにリストアする(元に戻す)ことができます。

データの通信中は
接続したUSBケーブルは絶対に抜かないでください。また、ケータイの操作は行わないでください。

リストアできるデータ容量は
ケータイを接続すると、au Music Portの画面右下の部分にケータイの使用状況が黄色で表示されます。リストア予約を指定すると、リストア予約のデータ容量が緑色で表示されます。ケータイの空き容量を超える場合は赤色で表示されます。
EZコンテンツのリストアはケータイの空き容量が十分あることを確認してから行ってください。

1 ケータイの電源を入れて、待ち受け画面を表示する

待ち受けアプリなどは、終了してください。

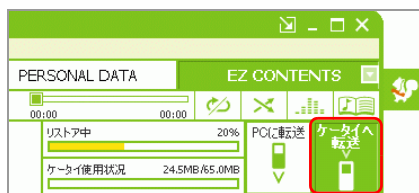
2 ケータイとパソコンをau電話に付属のUSBケーブルで接続する

❸ ［E-MAIL READER］タブの ▼ をクリックし、［EZ CONTENTS］を選択する

パソコンにバックアップされているEZコンテンツが一覧表示されます。

❹ リストアするコンテンツをチェックする

チェックのついていないチェックボックス（□）をクリックしてチェックをつけます（☑）。
リストアしないコンテンツのチェックははずしてください。

❺ ［ケータイへ転送］ボタンをクリックする

ケータイへのコンテンツのリストアが開始され、進行状況が表示されます。

メモ

リストアは
バックアップしたときと同じケータイに対してのみ行うことができます。ただし、LISMOに対応したケータイへ電話番号を変えずに機種を変更（買い替えなど）した場合は、バックアップ元のケータイでなくてもリストアできます。

ケータイに同じコンテンツが存在している場合
au Music Portに存在するコンテンツの最終更新日時がケータイ上の同じコンテンツの最終更新日時と比較して新しい場合には、ケータイ上のコンテンツにau Music Port上のコンテンツを上書きでリストアします。

［EZ CONTENTS］タブに表示されているEZコンテンツについて
表示や再生には対応しておりません。

au Music Portをバックアップする

au Music Portのバックアップツールを使用すると、au Music Portに登録・保存したすべてのデータをバックアップ(保存)したり、バックアップしたデータをリストア(復元)することができます。
データを他のメディアにバックアップしておくことで、パソコンを買い替えた場合などにもバックアップしたデータをリストアして同じ状態でau Music Portを使用できます。

外部媒体への保存をお勧めします
パソコン内にデータをバックアップしていると、パソコン故障時にデータが復元できないことがありますので、外部媒体への保存をお勧めします。

重要

このバックアップ操作を行っていない場合は
パソコンの故障や操作ミスによりデータを消失しても復元することはできません。

バックアップ、リストアでは
インターネットを利用した認証を行い、不正な利用や複製を制限しています。

リストア後、初めて使用する場合は
ユーザー情報を設定し直します。ケータイを接続してau Music Portを起動すると、<ユーザー編集>画面が表示されます。内容を確認し、ユーザー情報の編集を完了させてください。登録済みのデータを使用できるようになります。
詳細は、『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

バックアップ(保存)/リストア(復元)できるデータ

au Music Portに登録/保存した以下のデータをバックアップ/リストアできます。
複数ユーザーを登録している場合も、登録ユーザー分、すべてのバックアップ/リストアが行えます。

- ユーザー
- ユーザーごとの設定情報
- MUSIC LIBRARY 保存データ
- PHOTO & MOVIE 保存データ
- PERSONAL DATA 保存データ
- E-MAIL READER 保存データ
- EZ CONTENTS 保存データ
- ユーザーが取り込んだポートウィンドウファイル(KSFファイル)

準備するもの

バックアップ元のパソコンとリストア先のパソコンの両方に、バックアップツールが利用できるau Music Portがインストールされている必要があります。

メモ **バックアップツール機能がないau Music Portを利用している場合は**
au Music Portをアップデートしてください。

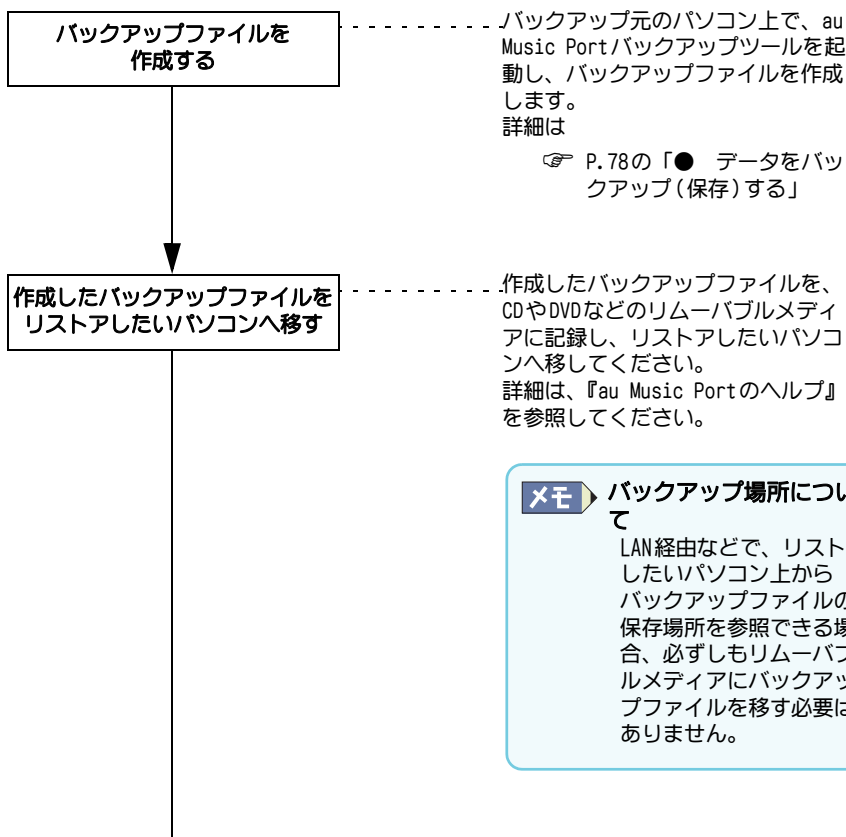
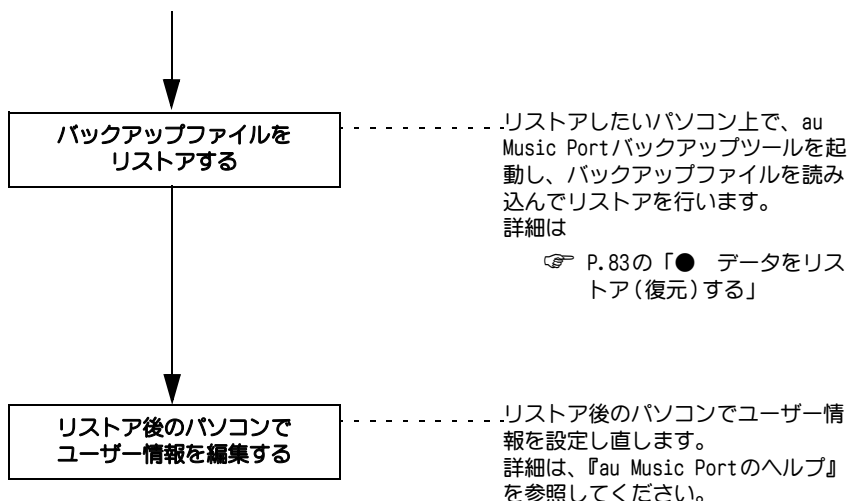
バックアップ/リストアの操作の流れ

バックアップ/リストアの操作の流れは以下のとおりです。

バックアップ元のパソコン上で、au Music Portバックアップツールを起動し、バックアップファイルを作成します。
詳細は

☞ P.78の「● データをバックアップ(保存)する」

作成したバックアップファイルを、CDやDVDなどのリムーバブルメディアに記録し、リストアしたいパソコンへ移してください。
詳細は、『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

メモ **バックアップ場所について**
LAN経由などで、リストアしたいパソコン上からバックアップファイルの保存場所を参照できる場合、必ずしもリムーバブルメディアにバックアップファイルを移す必要はありません。

データをバックアップ（保存）する

au Music Portに登録/保存しているすべてのデータをバックアップ（保存）できます。
ここではデータをバックアップ（保存）する方法を説明します。

バックアップを行う場合は

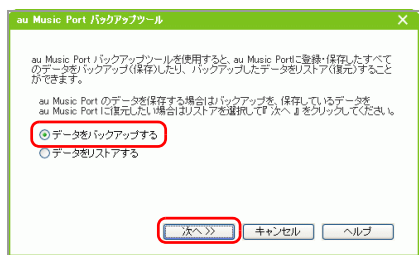
- 他のアプリケーションが動作中の場合は終了してください。
  また、バックアップ中は、他のアプリケーションを起動しないでください。
- バックアップは、1日1回のみ行えます。1日（同じ日）に2回以上バックアップは行えません。
- バックアップでは、インターネットによる認証を行います。
  インターネットに接続していない場合は、バックアップできません。
- バックアップ先のドライブに必要な容量が足りない場合は、バックアップできません。

❶ ［ツール］メニュー→［PC内データのバックアップ］をクリックする

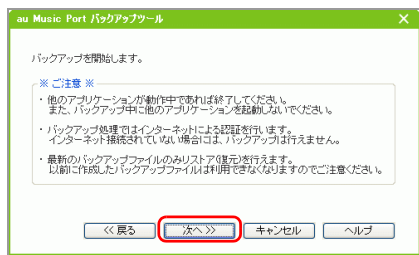
メモ ［スタート］ボタンからの起動

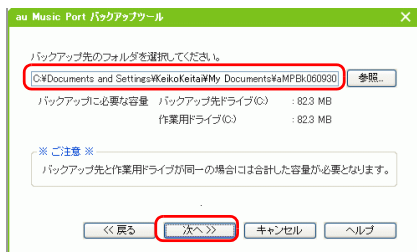
デスクトップ画面左下の［スタート］ボタンをクリックし、［すべてのプログラム］→［au Music Port］→［au Music Port バックアップツール］からも起動できます。

au Music Portバックアップツールが起動します。

❷ ［データをバックアップする］をオンにし、［次へ］ボタンをクリックする

初期状態では、［データをバックアップする］がオンになっています。［データをバックアップする］がオンになっているかの確認のみ行ってください。

バックアップの開始画面が表示されます。

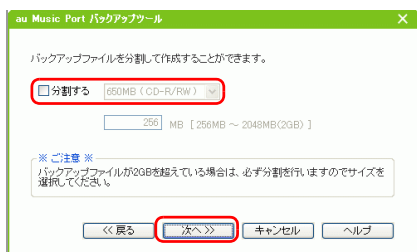
❸ ［※ご注意※］の内容をよく読み、［次へ］ボタンをクリックする

バックアップ先フォルダの選択画面が表示されます。

4 バックアップ先フォルダを確認し、［次へ］ボタンをクリックする

メモ

バックアップ先フォルダを変更する場合は

［参照］ボタンをクリックすると、＜フォルダの参照＞画面が表示され、任意のフォルダを指定できます。
詳細は、『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

バックアップファイルの分割を指定する画面が表示されます。

5 ［分割する］のチェックをはずし、［次へ］ボタンをクリックする

初期状態では、［分割する］のチェックははずれています。［分割する］のチェックがはずれているかの確認のみ行ってください。

メモ

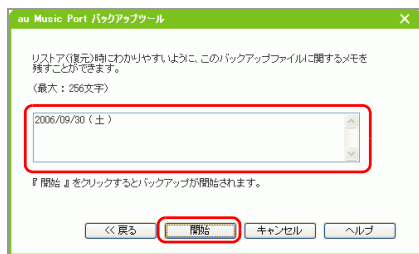
バックアップファイルを分割する場合は

［分割する］をチェックし、分割サイズを選択します。詳細は、『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

バックアップファイルが2GB以上の場合

初期状態で［分割する］がチェックされます。

メモの入力画面が表示されます。

6 バックアップファイルに対するメモを入力し、[開始] ボタンをクリックする

最大で256文字まで入力できます。

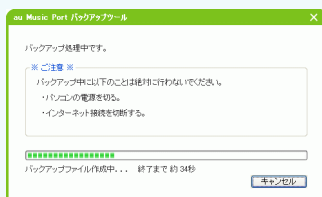
バックアップが開始されます。

メモ

バックアップ先フォルダが存在しない場合は

次の画面が表示されます。フォルダを作成してよければ、[はい] ボタンをクリックしてください。

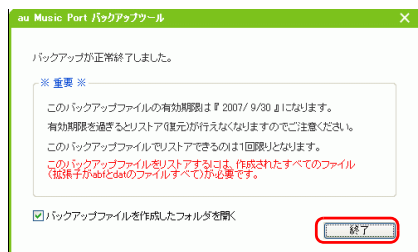
バックアップ中は

- パソコンの電源を切らないでください。
- インターネットへの接続を切断しないでください。
  バックアップはインターネットに接続して行います。
- バックアップ中は、以下の画面が表示されます。

バックアップをキャンセルするには

[キャンセル] ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。

[はい] ボタンをクリックすると、バックアップをキャンセル(中止)します。

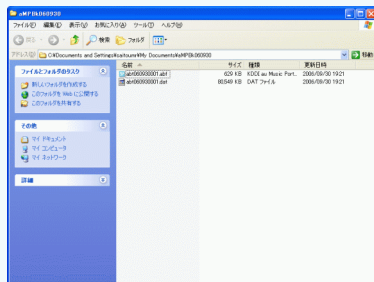
バックアップが終了すると、バックアップ終了の画面が表示されます。

7 ［終了］ボタンをクリックする

バックアップ終了画面では

画面内に、バックアップファイルの有効期限が表示されますので、必ず確認してください。
バックアップファイルの有効期限を過ぎると、リストア（復元）できません。

バックアップが終了します。

メモ **［バックアップファイルを作成したフォルダを開く］をチェックすると**

［終了］ボタンをクリックすると、バックアップファイルを作成したフォルダが表示されます。

バックアップファイルをリストアするには

作成されたすべてのファイル（拡張子がabfとdatのファイルすべて）が必要です。

8 バックアップしたファイルをCDやDVDなどのリムーバブルメディアに移す

詳細は、『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

データをリストア（復元）する

au Music Portで作成したバックアップファイルを、リストア（復元）します。
ここではバックアップしたデータをパソコンにリストア（復元）する方法を説明します。

リストアを行う場合は

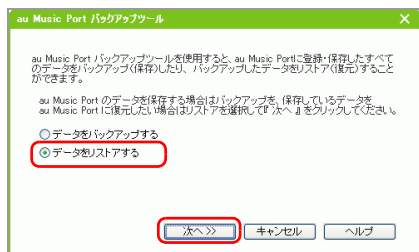
- 他のアプリケーションが動作中の場合は終了してください。また、リストア中に他のアプリケーションを起動しないでください。
- リストアは、バックアップファイルの有効期限内のみ行えます。有効期限を過ぎたバックアップファイルのリストアは行えません。
- リストアでは、インターネットによる認証を行います。インターネットに接続していない場合は、リストアできません。
- リストアに必要な容量がパソコンにない場合は、リストアできません。
- リストアを行うと、使用しているパソコンのau Music Portのデータは上書きされます。
- バックアップファイルをリストアするには、作成されたすべてのファイル（拡張子がabfとdatのファイルすべて）が必要です。

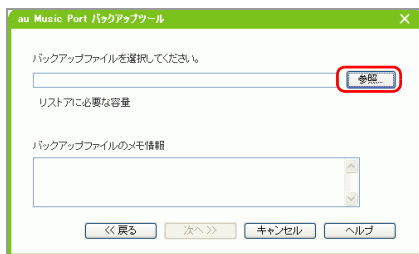
1 ［ツール］メニュー→［PC内データのバックアップ］をクリックする

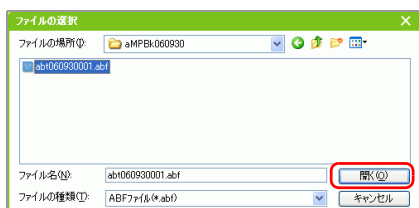
［スタート］ボタンからの起動

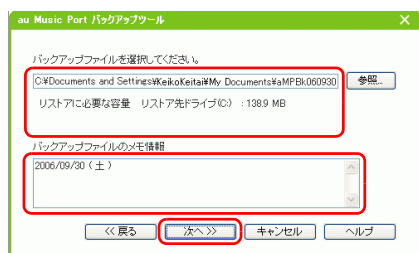
デスクトップ画面左下の［スタート］ボタンをクリックし、［すべてのプログラム］→［au Music Port］→［au Music Port バックアップツール］からも起動できます。

au Music Portバックアップツールが起動します。

2 ［データをリストアする］をオンにし、［次へ］ボタンをクリックする

バックアップファイルの選択画面が表示されます。

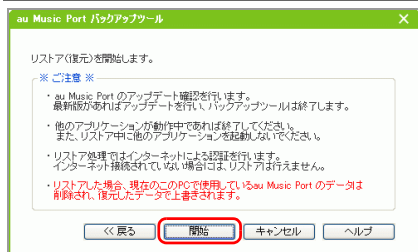
3 ［参照］ボタンをクリックする

ファイルの選択画面が表示されます。

4 リストアするバックアップファイルを選択し、［開く］ボタンをクリックする

手順③の画面に戻ります。

5 バックアップファイルとメモを確認し、［次へ］ボタンをクリックする

以下の内容を確認してください

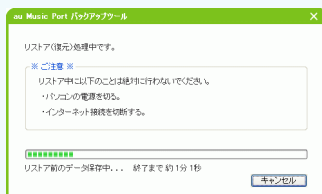
- **有効期限が過ぎていないか**
  有効期限の過ぎたファイルは、リストアできません。
- **ドライブの空き容量が足りているか**
  足りない場合は、リストアできません。

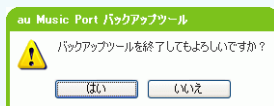
リストア（復元）の開始画面が表示されます。

6 [※ご注意※]の内容をよく読み、[開始]ボタンをクリックする

リストアが開始されます。

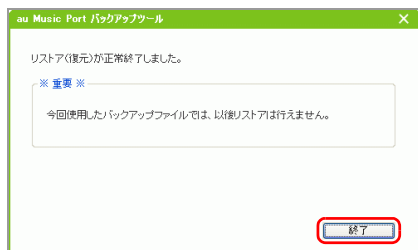
メモ

リストア中は

・パソコンの電源を切らないでください。
・インターネットへの接続を切断しないでください。
　リストアはインターネットに接続して行います。
・リストア中は、以下の画面が表示されます。

リストアをキャンセルするには

[キャンセル]ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。

[はい]ボタンをクリックすると、リストアをキャンセル(中止)します。

リストアが終了すると、リストア終了の画面が表示されます。

7 [終了]ボタンをクリックする

一度リストアしたバックアップファイルは
再度リストアすることはできません。

リストアが終了します。

リストア後、初めて使用する場合は

ユーザー情報を設定し直します。

ケータイを接続してau Music Portを起動すると、<ユーザー編集>画面が表示されます。内容を確認し、ユーザー情報の編集を完了させてください。登録済みのデータを使用できるようになります。

詳細は、『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

10 困ったときは

au Music Portの操作中に困ったときは、Q&Aでご確認ください。
Q&Aで解決できない場合は、サポートページをご覧いただくか、サポートページよりお問い合わせもしくは、お電話でお問い合わせください。

Q&A

au Music Portの動作環境について

Q. au Music Portを利用できる携帯電話の機種は?

A. au(KDDI)以外の他の携帯電話には対応していません。
またauブランドの機種でもLISMO対応機種のみ利用可能となります。
最新の対応機種情報はこちらをご覧ください。
対応機種(http://www.au.kddi.com/service/lismo/index.html#taio)

Q. Windows® XP以外のOSでは利用できますか?また、動作環境は?

A. au Music Portは以下の日本語版専用です。それ以外のOSでは利用できません。
- Microsoft® Windows® XP Home Edition SP1/SP2
- Microsoft® Windows® XP Professional SP1/SP2

詳細については、au Music Portの動作環境をご覧ください。
au Music Port動作環境(http://www.au.kddi.com/service/lismo/download.html)

Q. Windows® XP Media Center EditionやWindows® XP Tablet PC Editionには対応していますか?

A. au Music Portではサポート対象外となります。

Q. Windows® XP Professional x64 Editionには対応していますか?

A. au Music Portではサポート対象外となります。

Q. マッキントッシュ®(Macintosh®)で使用できますか?

A. au Music Portでは対応していません。

Q. au電話に付属のUSBケーブルを紛失したのですが購入方法は?

A. auショップまたはauオンラインショップでお買い求めいただけます(お取り寄せになる場合があります)。
なお、LISMOに対応しているUSBケーブル以外はサポート対象外となりますのでご注意ください。

Q. 1台のパソコンで複数の人が利用できますか?
A. au Music Portでは最大5ユーザーまで利用できます。

Q. ケータイの操作や仕様、またはメモリーカードなどの使用方法は?
A. ケータイに付属の取扱説明書を参照してください。

Q. 利用するパソコンを買い替えなどで変更した場合はどうなりますか?
A. au Music Portのバックアップツールを使用すると、au Music Portに登録・保存したすべてのデータをバックアップ(保存)したり、バックアップしたデータをリストア(復元)することができます。
☞「9　au Music Portをバックアップする」

Q. ネットワーク上の共有ドライブで音楽CDを読み込むことはできますか?
A. ネットワークドライブのCD-ROMドライブはサポート対象外です。

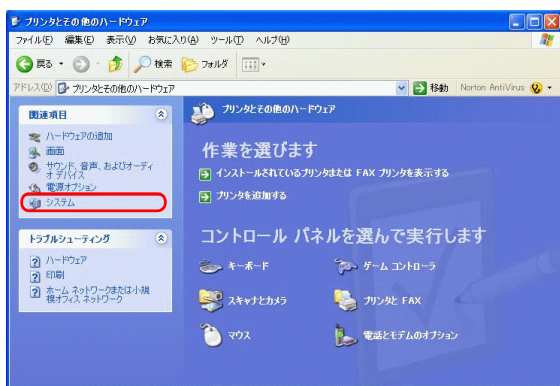
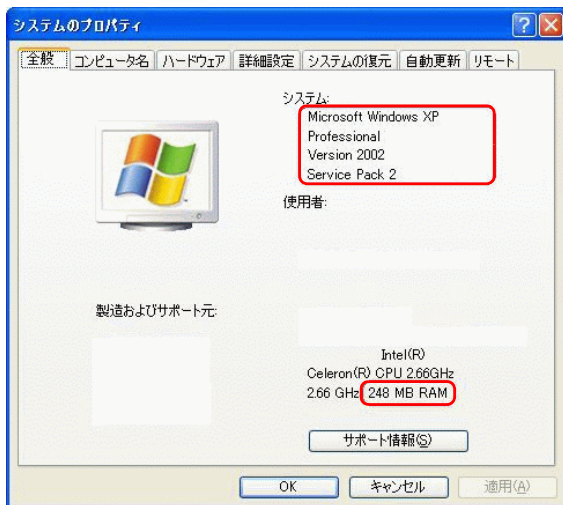
Q. Microsoft® Windows® XPシステム復元を利用することができますか?
A. Microsoft® Windows® XPシステム復元を行うと、au Music Portが正常に動作しなくなる可能性があります。
システム復元を行う場合は、事前にau Music Portバックアップによりau MusicPortのバックアップファイルを作成の上、システム復元を実行してください。
システム復元後、au Music Portが正常に動作しない場合には、au Music Portをユーザーデータを残さずにアンインストールし、復元前に作成したバックアップファイルを使用して、au Music Portのリストアを行ってください。

インストール/初期接続設定について

Q. au Music Portのインストールが上手くできません。考えられる原因は何ですか?

A. 以下の内容をご確認ください。

・au Music Portは、以下の日本語版専用(標準インストール)です。それ以外のOSを搭載したパソコンへはインストールできません。
  ・Microsoft® Windows® XP Home Edition SP1/SP2
  ・Microsoft® Windows® XP Professional SP1/SP2
・他のOS(バージョンを含む)よりアップデートを行いWindows® XPに変更したパソコンでの動作はサポート対象外となります。
・パソコンに搭載されたメモリが必要な環境より少ない場合はインストールできません。以下の手順でパソコンのメモリサイズを確認してください。

①[スタート]メニュー→[設定]→[コントロールパネル]→[システム]をクリックする

②メモリサイズが256MB以上(512MB以上推奨)になっていることを確認する

・Administrator(管理者)権限があるユーザーでインストールする必要があります。
Administrator(管理者)権限があるユーザーであってもレジストリ(Windows®などを動作させるために必要な設定ファイル)やWindowsフォルダ、プログラムフォルダなどの特殊フォルダに対してアクセスが制限されているユーザーでは、インストールに失敗することがあります。

・原因の1つにウィルスチェックソフトが考えられます。必ずウィルスチェックソフトを終了してから、au Music Portをインストールしてください。
ウィルスチェックソフトを終了する際は、パソコンをインターネット環境から切り離して(=LANケーブルを外すなど)から、ウィルスチェックソフトの終了操作を行ってください。ウィルスチェックソフトは必要に応じてインストールの終了後に起動してください。
au Music Port 動作環境(http://www.au.kddi.com/service/lismo/download.html)

Q. 最新のバージョンをインストールするにはどうすればよいですか?

A. 以下の内容をご確認ください。

一旦、同梱のCD-ROMからau Music Portをインストールした後で、[ヘルプ]メニュー→[au Music Portの更新確認]をクリックすると、新たなバージョンがリリースされているかの確認ができます。
リリースされている場合は、その後の画面に従って操作することにより最新版にアップデートできます。
この場合はすでに登録済みのユーザーデータはそのまま引き継がれます。

Q. ケータイのUSBドライバの入手先を教えてください。

A. ケータイにその機種用のUSBドライバの入手先が収録されたCD-ROMを付属してあります。

またケータイのメーカーのホームページおよびKDDIホームページ(http://www.au.kddi.com/seihin/shuhenkiki/kiki/usb_driver.html)からも最新版をダウンロードすることが可能です。

Q. USBドライバのインストール方法は?

A. ケータイの機種により異なります。ケータイに付属の取扱説明書を参照してください。

Q. USBドライバは利用する機種ごとに必要ですか?

A. ご利用になる機種ごとに必要です。

1台のパソコンで複数のケータイを接続して利用する場合は、USBドライバも複数インストールする必要があります。

Q. ケータイが認識されません。
A. 以下の内容をご確認ください。

・USBドライバが正しくインストールされていない可能性があります。
使用するケータイ用のUSBドライバがインストールされているか確認してください。
USBドライバの入手方法は、P.91の「Q.　ケータイのUSBドライバの入手先を教えてください。」を参照してください。
・ケータイのバッテリー残量が不足している可能性があります。
ケータイのバッテリーを十分に充電した上で再度接続してください。
・ケータイに「待ち受けアプリ」などが設定されている可能性があります。
一旦「待ち受けアプリ」などを終了した上で再度接続してください。
・セキュリティ対策ソフト(ウイルス対策ソフト)により通信ができない環境になっている可能性があります。

au Music Portのご利用にあたっては、インターネットへのアクセスや、ケータイとUSBケーブルで接続されたパソコンの間で通信を行います。
セキュリティ対策ソフトがインストールされたパソコンでご利用の場合、au Music Portによる通信の遮断を促す「セキュリティ警告」や「プログラム制御」などが表示される場合があります。

この表示に従い通信を遮断してしまうと、それ以降インターネット接続を利用する機能が使用できなくなったり、「au Music Port」(パソコン)とケータイを接続しても利用できなくなる場合があります。

au Music Portのアップデート機能やCD楽曲情報の自動取得などを行う際には、インターネット接続環境が整っている必要があります。お手数ですが以下のプログラムについて通信を許可する設定を行ってください(設定方法についてはご利用のセキュリティ対策ソフトの取扱説明書をご確認ください)。

C:¥Program Files¥KDDI¥auMusicPort¥auMusicPort.exe
C:¥Program Files¥Common Files¥InstallShield¥UpdateService¥agent.exe
C:¥Program Files¥Common Files¥InstallShield¥UpdateService¥ISDM.exe
※上記パス(ディレクトリ)は標準のインストール先の場合です。

・Norton Internet Security™(以降、「NIS」と表記します)がインストールされている場合
「NIS」がインストールされているコンピュータにau Music Portをインストールしてケータイを接続した場合、「NIS」から「プログラム制御」に関連するメッセージが表示されます。
このときの初期設定は「常にすべてのポートでこのプログラムからの接続を遮断する(推奨)」になっていますので、「常にすべてのポートでこのプログラムからの接続を許可する」に変更する必要があります。手順を以下に記述します。

①タスクトレイの[NIS]アイコンをクリックする
NISが起動します。
②左側にある[Norton Internet Security]→[状態と設定]→[ファイアーウォール]→[設定]をクリックする
③[プログラム制御]タブをクリックする
④プログラムの種類から[au Music Port]を選択し、[すべてを遮断]をクリックして[すべてを許可]を選択する
⑤[OK]ボタンをクリックする
NISの画面が終了します。
⑥ケータイとパソコンを接続する

・同じケータイで累計5台を超えるパソコン(au Music Portをインストール済みのパソコン)と接続を行った場合、そのケータイではご利用できなくなります。
この場合はauお客様センターへお問い合わせください。
お問い合わせ(http://www.au.kddi.com/service/lismo/faq.html#otoiawase)

Q. 正しいUSBドライバをインストールしてもケータイが認識されません。

A. USBケーブルが正しく接続されていない可能性があります。

USBケーブルを正しく接続し直してください(同一ポートに再接続、もしくは異なるポートに接続し直してください)。USBケーブルの接続については、ケータイに付属の取扱説明書を参照してください。
au電話に付属のUSBケーブル以外を使用している場合は、au電話に付属のUSBケーブルを使用してください。

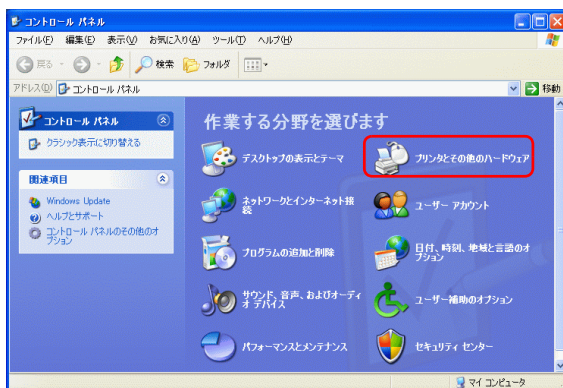
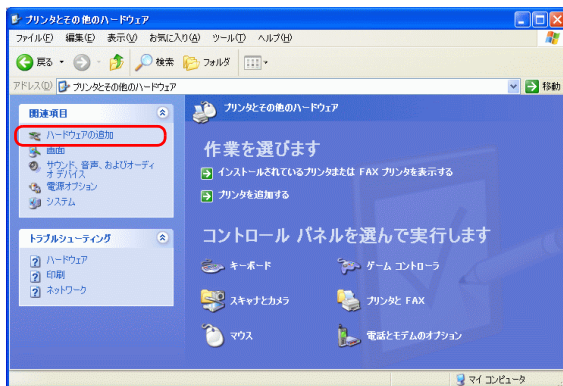
Q. 正しく接続してもケータイが認識されません。

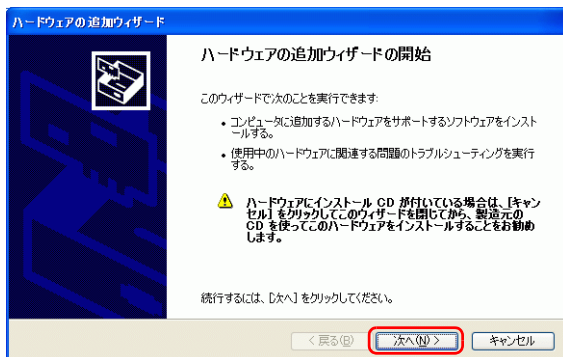
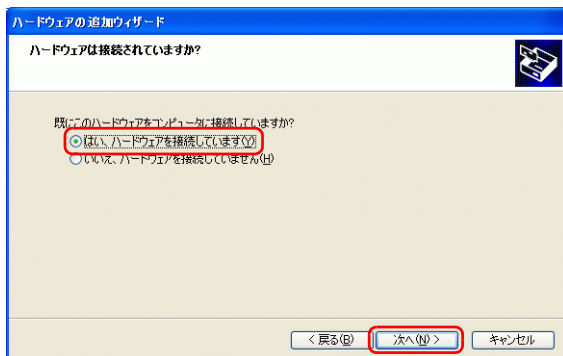
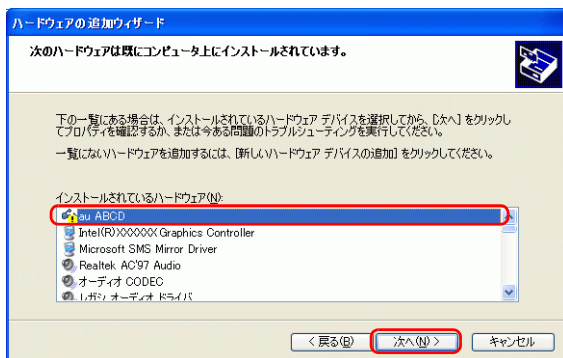
A. ケータイがパソコンに新しく接続されたハードウェアとして認識されていない可能性があります。

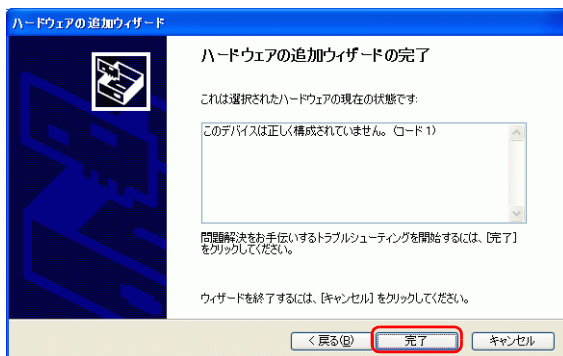
パソコンに新しく接続されたハードウェアとして、ケータイを認識させる方法には、以下の2種類があります。

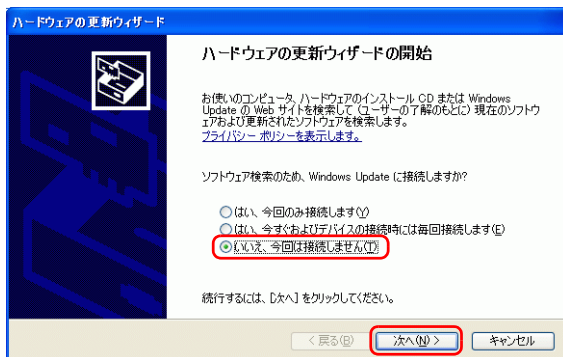
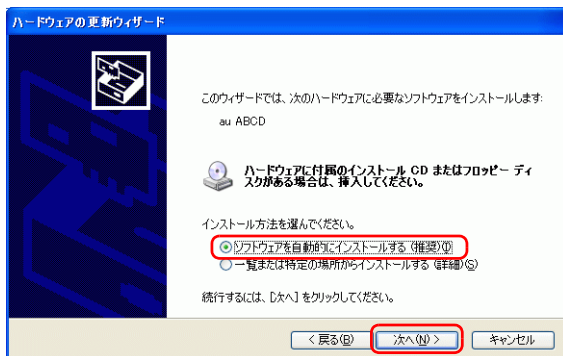
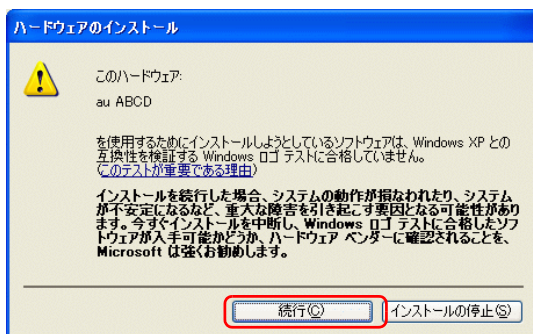
・[コントロールパネル]-[ハードウェアの追加]から実行する方法
・[コントロールパネル]-[プリンタとその他のハードウェア]から実行する方法

●[コントロールパネル]-[ハードウェアの追加]から実行する方法

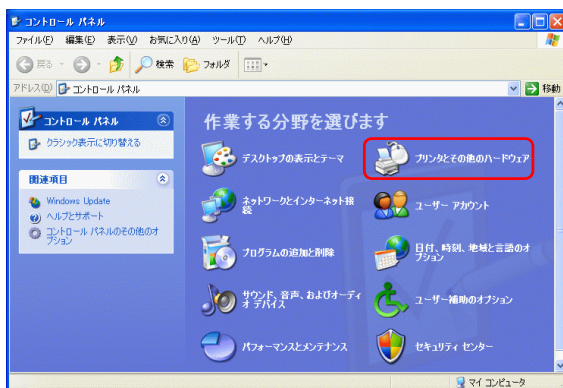
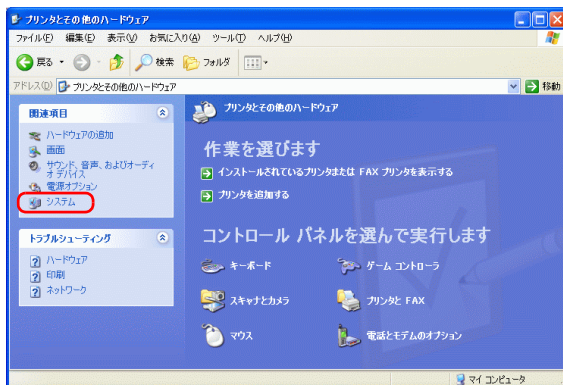
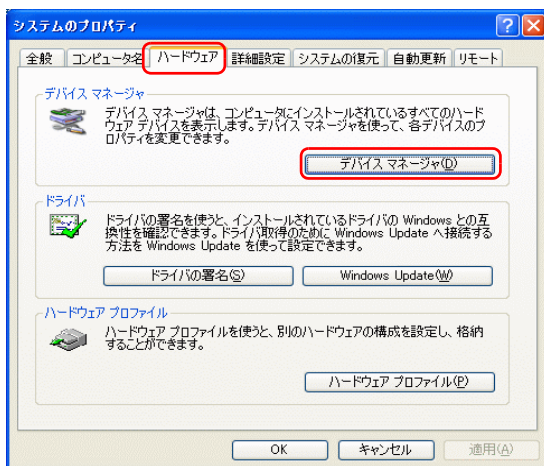
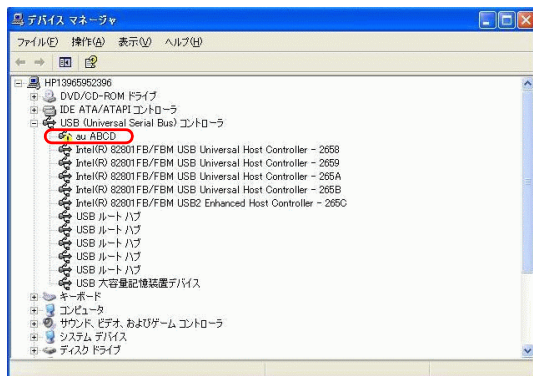
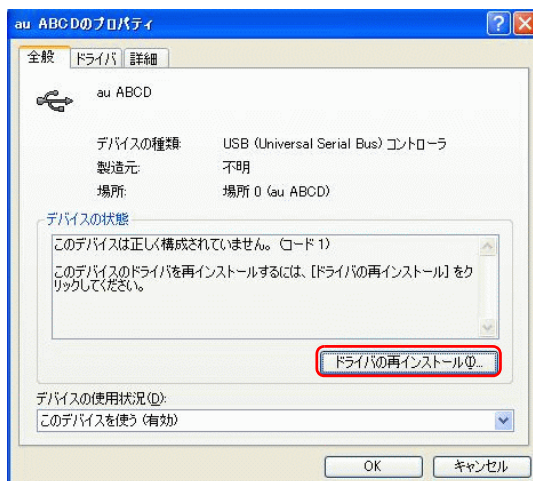
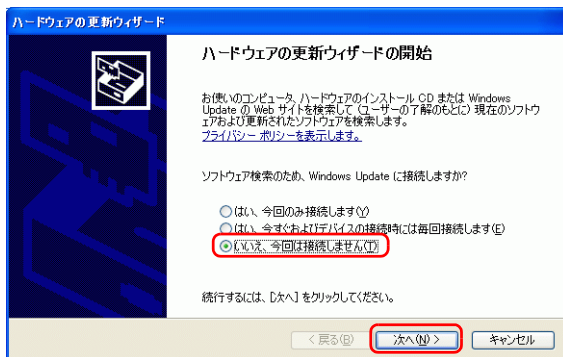
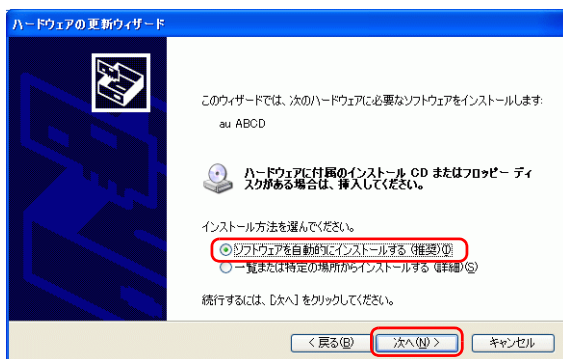
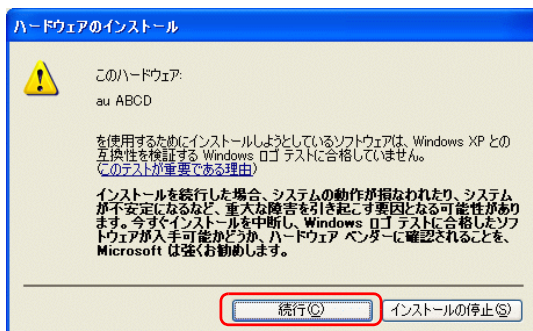
①[スタート]メニュー→[コントロールパネル]→[プリンタとその他のハードウェア]をクリックする

②［ハードウェアの追加］をクリックする

［ハードウェアの追加ウィザード］が起動します。

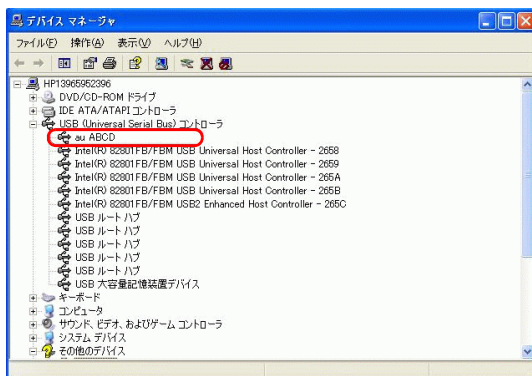
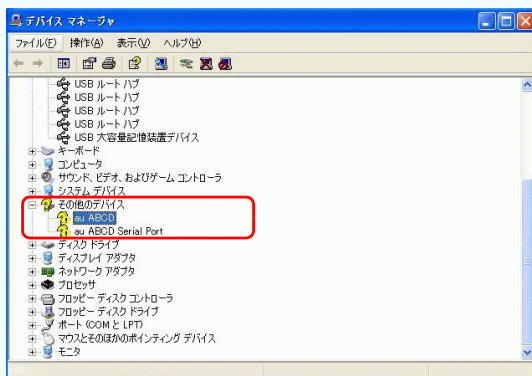
③［次へ］ボタンをクリックする

④［はい、ハードウェアを接続しています］をオンにし、［次へ］ボタンをクリックする

⑤[インストールされているハードウェア]内の「！＊＊＊＊」を選択し、[次へ]ボタンをクリックする

選択されたハードウェアの現在の状態が表示されます。

⑥表示された内容を確認し、[完了]ボタンをクリックする

[ハードウェアの更新ウィザードの開始]画面が表示されます。

⑦[いいえ、今回は接続しません]をオンにし、[次へ]ボタンをクリックする

⑧［ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）］をオンにし、［次へ］ボタンをクリックする

⑨［続行］ボタンをクリックする

インストールが開始されます。
正常に終了すれば、インストール完了です。

●［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］から実行する方法

①［スタート］メニュー→［コントロールパネル］→［プリンタとその他のハードウェア］をクリックする

②[システム]をクリックする

③[ハードウェア]タブを選択し、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックする

④「USB(Universal Serial Bus)コントローラ」内の「！＊＊＊＊」をダブルクリックする

⑤[ドライバの再インストール]ボタンをクリックする

⑥［いいえ、今回は接続しません］をオンにし、［次へ］ボタンをクリックする

⑦［ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）］をオンにし、［次へ］ボタンをクリックする

⑧［続行］ボタンをクリックする

ご使用のケータイの機種名が表示されていれば完了です。

メモ

下記の「！＊＊＊＊」の表示がある場合は、前述と同様の方法で「ドライバの再インストール」を実施してください。

Q. ケータイをパソコンに認識させるために通信設定を行おうとしましたが「ロックNo.」がわかりません。

A.「ケータイのロックNo.」(4～8桁)を入力します。

このケータイの「ロックNo.」の初期設定値は「1234」になっています。
ケータイご購入後に変更していなければ「1234」になっていますので「1234」と入力してください。「ロックNo.」を変更した場合は、変更後の「ロックNo.」を入力してください。「ロックNo.」の詳細については、ケータイに付属の取扱説明書を参照してください。

Q. 通信中、以下のようなエラーが表示されます。

- ケータイが接続されていることを確認してください。
- 接続できません。ケーブルが接続されていることを確認してください。
- 接続できません。通信ポートまたは、ケーブルが接続されていることを確認してください。
- 「COM* オープンエラー」(*は数字が入ります)
- 「通信エラー」

A. 以下の内容をご確認のうえ、再度通信をお試しください。

①(十分充電された状態で)ケータイの電源を入れて「待ち受け画面」にする
特にケータイで「au Music Player」を利用した場合、そのままではパソコンと通信ができません。必ず一旦終了し、「待ち受け画面」に戻してからご利用ください。その他、「待ち受けアプリ」などを設定している場合は、あらかじめ終了した上でご利用ください。

「待ち受け画面」になっていない場合は
ケータイとの通信ができずご利用できません。必ず「待ち受け画面」に戻してください。

②ケータイとパソコンがau電話に付属のUSBケーブルで正常に接続されているか確認する
③パソコンを再起動する

- ①～③をお試しいただいても問題がある場合、USBドライバが正常にインストールされていない可能性があります。USBドライバを再インストールしてください。

- ドライバが正常にインストールされ、通信設定が正しくてもエラーが表示される場合、au Music Portが使用しようとしているCOM(通信ポート)を他のソフトウェアや周辺機器などがすでに使用している可能性があります。

  常駐ソフトやスタートアップなどにある自動実行プログラム、その他、インストールされているソフトウェアで、COMポートを使用するようなプログラムなどは、すべて終了してからau Music Portをお使いください。
  また、終了したように見えても、バックグラウンドなどでCOMポートを使用したまま存在しているプログラムなどもありますので、それらも終了してください。

  赤外線などを内蔵したパソコンでは、BIOSや専用ソフトで設定を行わないと、COMポートが使用できない機種があります。
  その際のCOMポートの設定については、お使いのパソコンの取扱説明書を参照するか、パソコンメーカーまでお問い合わせください。

COMポートを使用するソフトウェアの終了方法や、COMポートを閉じる（開放する）方法については、各ソフトウェアの取扱説明書を参照するか、ソフトウェアメーカーまでお問い合わせください。

・ケータイが、電源「OFF」になっていないか、さらに「待ち受け画面」となっているか、ご確認ください。
・カメラなどが起動している場合、「待ち受け画面」に戻してください（「待ち受け画面」とは、ケータイの電源を「ON」にした最初の状態です）。
・ケータイのオートロックの設定が「ON」になっている場合、「OFF」（解除）にしてください。
・USBハブ、延長ケーブルなどを使用している場合、パソコンのUSBポートへ直接「USBケーブル」を接続してください（USBハブ、延長ケーブルなどは使用しないでください）。

Q. 通信中、「au電話から制御コマンドが送られてきていません。」と表示されます。

A. 以下の内容をご確認ください。

・ケータイが電源「OFF」になっていないか、「待ち受け画面」になっているか確認する
バッテリーが十分充電されているかもご確認ください。
・カメラなどが起動している場合は、「待ち受け画面」に戻す
・ケータイのオートロックの設定が「ON」になっている場合は、「OFF」（解除）にする
・USBハブ、延長ケーブルなどを使用している場合は、パソコンのUSBポートへ直接「USBケーブル」を接続する
USBハブ、延長ケーブルなどは使用しないでください。また異なるUSBポートでも試してみてください。

メモ **接続時に接続モードを選択する機種の場合**
機種によってはパソコンとの接続時に接続モードを選択する必要があります。
その場合は「データ通信/転送モード」などを選択してください。

Q. 通信中、「機種が違います。」と表示されます。
A. 以下の内容をご確認ください。

・お使いの機種がLISMOに対応の機種か確認する
LISMOのケータイ対応状況については、こちらをご覧ください。
対応機種(http://www.au.kddi.com/service/lismo/index.html#taio)
・対応機種の場合、以下の手順で再度設定を実施してください。
①au Music Portを起動して、[ツール]メニュー→[ユーザーの編集]をクリックする
<ユーザー編集>画面が表示されます。
②ご使用のケータイの[メーカー]、[機種]を選択し、[ケータイのロックNo.]を入力後、[OK]ボタンをクリックする

メモ **このケータイのロックNo.の初期設定値は**
「1234」になっています。
ケータイご購入後に変更していなければ「1234」になっていますので、「1234」と入力してください。「ロックNo.」を変更した場合は、変更後の「ロックNo.」を入力してください。
「ロックNo.」の詳細については、ケータイに付属の取扱説明書を参照してください。

<ユーザー編集>画面の各項目の内容は
<新規ユーザー登録>画面と同じです。
<新規ユーザー登録>画面の各項目の詳細
☞ P.25の「● 初めて起動する場合(ユーザーの登録と通信設定)」

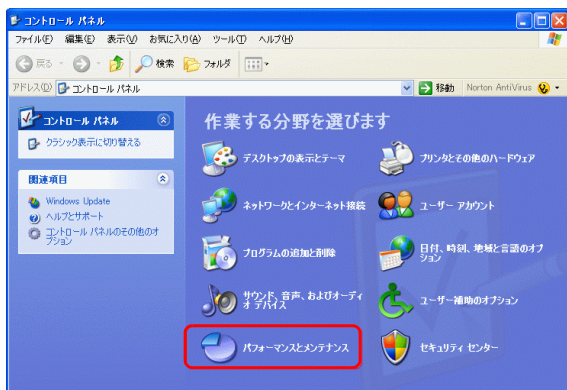
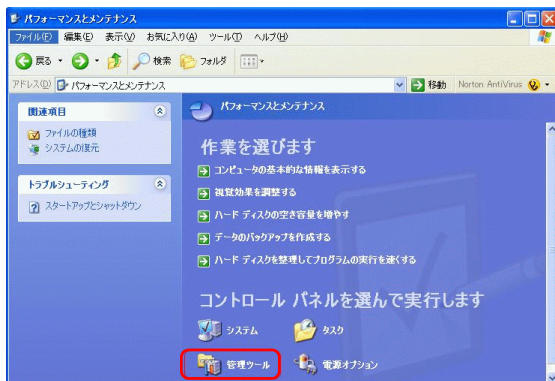
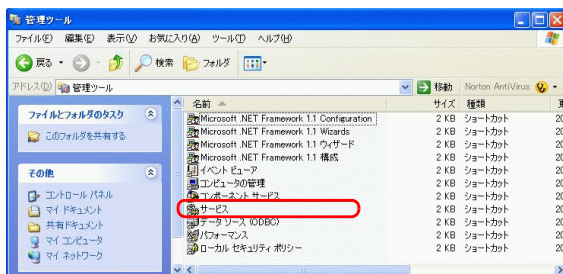
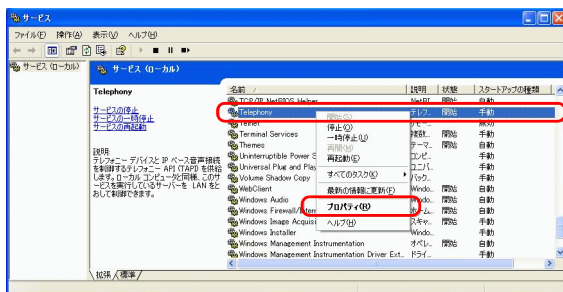
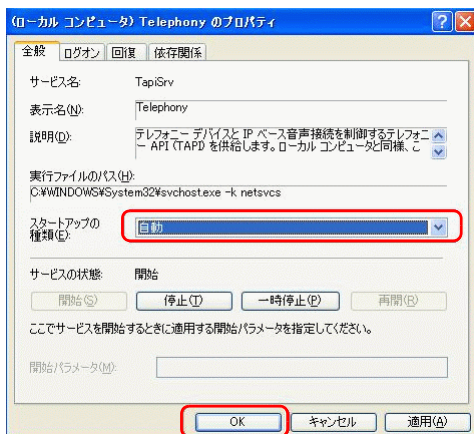
Q. ケータイをパソコンに接続したら自動的にau Music Portが立ち上がります。手動で行うことは可能でしょうか?

A. 以下の手順で変更が可能です。

①au Music Portの[ツール]メニュー→[システム設定]をクリックする
＜システム設定＞画面が表示されます。
②インデックスで[共通]をクリックする
③[au Music Portの起動モード]で[手動で起動]をオンにする
④[OK]ボタンをクリックする

Q. 「ケータイと接続できません」というメッセージが表示されます。

A. 「Telephony」サービスが停止されている可能性があります。

①[スタート]メニュー→[コントロールパネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]をクリックする

②[管理ツール]をダブルクリックする

③[サービス]をダブルクリックする

④[Telephony]を選択し、右クリックして表示されるメニューから[プロパティ]をクリックする

⑤[スタートアップの種類]で[自動]を選択し、[OK]ボタンをクリックする

⑥パソコンを再起動する

⑦ケータイの電源を入れなおし(一旦OFFにした後、ONにする)、ケータイをパソコンに接続する

この他、以下の原因によって「ケータイと接続できません」とメッセージが表示される場合があります。

・ファイアウォールソフトウェアにより、通信が遮断されている場合
P.92の「Q.　ケータイが認識されません。」 内の「セキュリティ対策ソフト（ウィルス対策ソフト）により通信ができない環境になっている可能性があります。」を参照してください。

・ケータイの設定に誤りがある場合
ケータイのオートロックが「ON」になっていないか確認してください。
詳細はケータイの取扱説明書を参照してください。

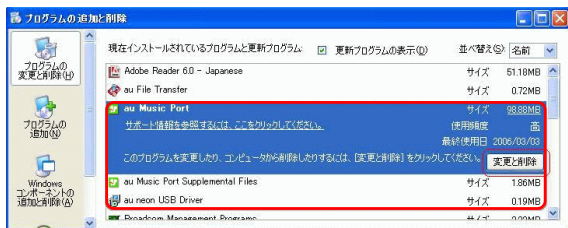
メモ　ケータイの画面は「待ち受け画面」にしてください。
ケータイで「待ち受けアプリ」をご使用の場合や「中断中」のEZアプリがある場合は終了してください。

・パソコンの処理速度が関係する場合
タスクトレイで、au Music Portのアイコンを右クリックし、表示されるメニューから、[自動起動OFF]をクリックします。

Q. インストール/初期接続設定を行いましたが、ケータイとの接続ができません。

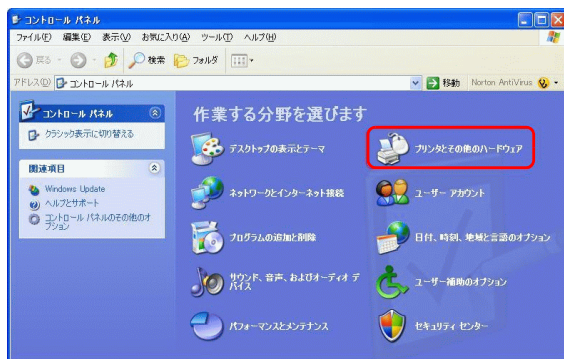
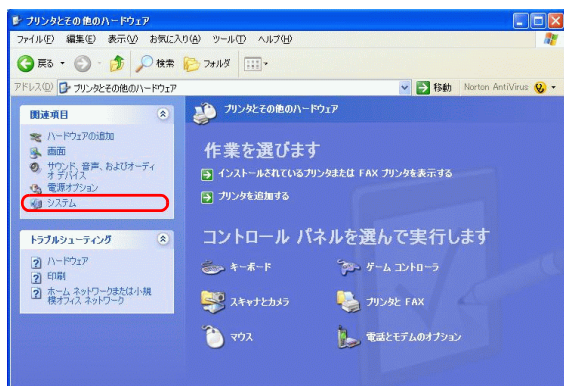
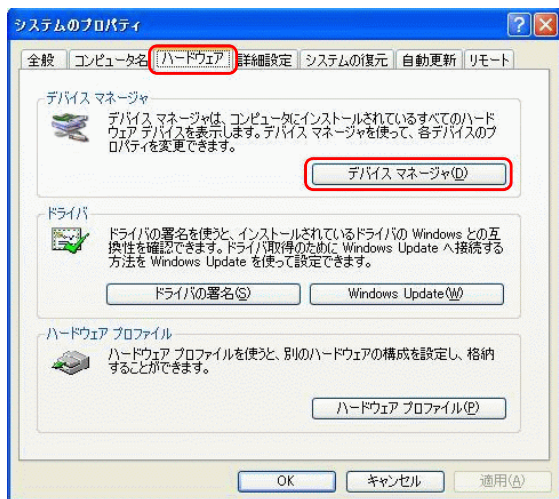
A. ソフトウェアとUSBドライバをアンインストール後、再度インストールと初期設定を行ってください。

①[スタート]メニュー→[コントロールパネル]→[プログラムの追加と削除]を選択し、[au Music Port]、[* USB Driver]の2つのプログラムをそれぞれ削除する**

アンインストールについて
☞ P.21の「●　au Music Portをアンインストールする」

メモ　**ご利用のパソコンの状態により**
上記と操作が異なる場合があります。

②パソコンを再起動する

10 困ったときは

③［スタート］メニュー→［コントロールパネル］→［プリンタとその他のハードウェア］をクリックする

④［システム］をクリックする

⑤[ハードウェア]タブを選択し、[デバイスマネージャ]ボタンをクリックする

⑥[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]内の[!****]をクリックし、[操作]メニュー→[削除]をクリックする

メモ

他に[USB(Universal Serial Bus)コントローラ]内に[!****]がある場合、同様に[!****]をクリックし、[操作]メニュー→[削除]をクリックして、削除します。

⑦パソコンを再起動する
⑧再度「インストール/初期設定」を行う

Q. LISMOに対応したケータイへ電話番号を変えずに機種を変更（買い替えなど）した場合は？

A. 機種変更後のケータイを接続すると<ユーザー編集>画面が表示されます。

機種変更前に登録していた情報が初期表示されます。内容を確認し、ユーザー情報の編集を完了させてください。ユーザー編集を完了すると、登録済みのデータを使用できるようになります。

①タスクバーの右側の［au Music Port］アイコン（ ）をクリックして、表示されるメニューから［自動起動ON］をオンにする

②ケータイの電源を入れて、au電話に付属のUSBケーブルでケータイとパソコンを接続する

お使いのパソコンにセキュリティ対策ソフトがインストールされている場合は

ケータイをパソコンに接続した際に、「セキュリティ警告表示」や「プログラム制御表示」が表示される場合があります。その場合は、P.11に記載の「●セキュリティ対策ソフトをご利用の場合について」を参照してください。

お使いのケータイの機種によっては

お使いのケータイの機種によっては、ケータイとパソコンの接続後にケータイの画面操作で「データ通信」などを選択する必要があります。
詳しくはケータイに付属の取扱説明書をご確認ください

メモ

・パソコンに接続する前に、ケータイを十分、充電しておいてください。
・必ずau電話に付属のUSBケーブルを使用してください。
・au Music Playerやケータイの待ち受けアプリなどは終了してください。
au Music Playerやケータイの待ち受けアプリなどの起動中または待機中は、通信が開始できない場合があります。
また、機種によっては待ち受け画面にメール受信通知などが表示されている場合に通信が開始できない場合があります。
この場合、［終話］キーを押して待ち受け画面にしてください。

手順②で接続した電話番号のケータイのユーザーの<ユーザー編集>画面が表示されます。

③<ユーザー編集>画面の各項目を入力し、[OK] ボタンをクリックする

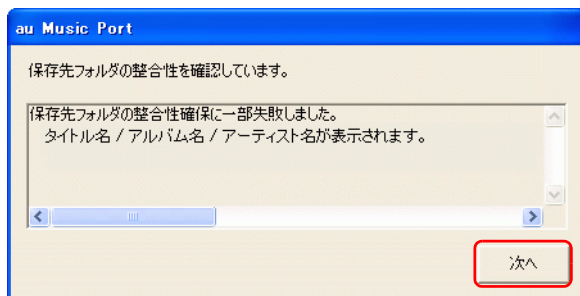
<ユーザー編集>画面については、『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

手順③のユーザーでau Music Portが起動します。

Q.「システム構成が変更されているため起動できません」と表示され、au Music Portの起動ができません。

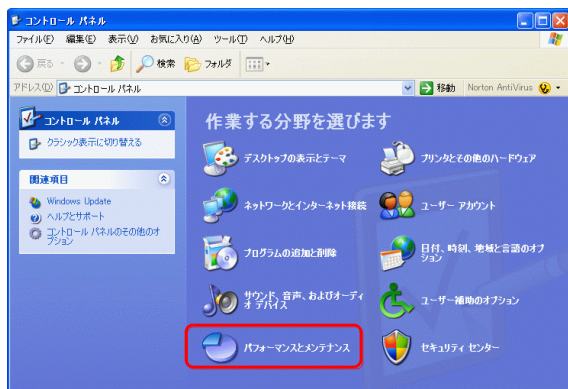
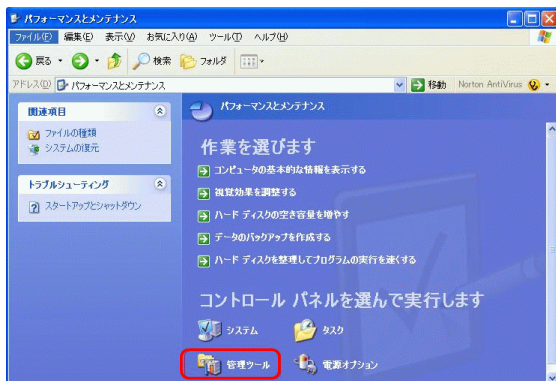
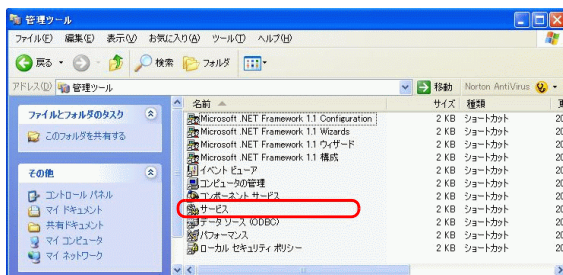
A. 以下の内容をご確認のうえ、再度インストールを行ってください。
- ・インストールが途中で失敗していた場合、必要なファイル、レジストリ設定が不足しているときがあります。
- ・Administrator（管理者）権限があるユーザーでインストールする必要があります。

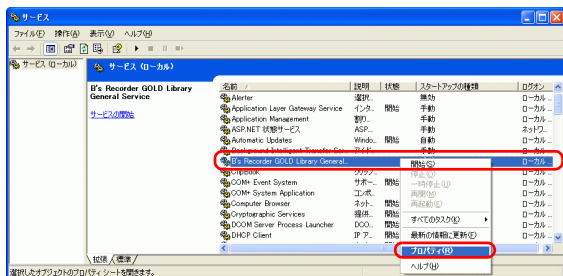
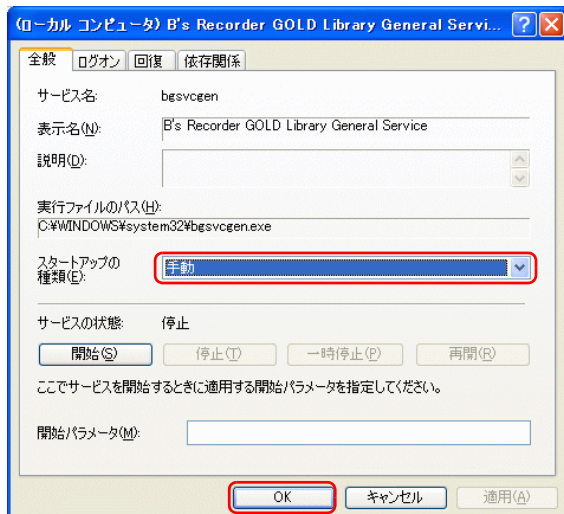
Q. 保存先フォルダの整合性確保に失敗した場合は？

A. インストールの最後に、現在ご使用のau Music Portに対して、保存先フォルダの整合性確認を行います。
何らかの原因で、保存先フォルダの整合性確保に失敗した場合、以下の画面が表示されます。

上記にて表示された楽曲は、再生や転送などの操作ができなくなります。
この場合は、[次へ]ボタンをクリックしてインストールを完了させて、再度音楽CDの読み込みを行ってください。

Q. 「B's Recorder GOLD Library General Serviceが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか？」と表示された場合は？

A. 「B's Recorder GOLD Library General Service」が無効になっています。
このままでは[MUSIC LIBRARY]タブで、音楽CDの楽曲データを読み込めません。
以下の手順に従って、[手動]または[自動]に設定してください。事前にau Music Portは終了してください。

①[スタート]メニュー→[コントロールパネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]をクリックする

②[管理ツール]をダブルクリックする

③[サービス]をダブルクリックする

④[B's Recorder GOLD Library General Service]を選択し、右クリックして表示されるメニューから[プロパティ]をクリックする

[B's Recorder GOLD Library General Service]がない場合 P.132の「Q. 「サービス」上に[B's Recorder GOLD Library General Service]がありません。」を参照してください。

⑤[スタートアップの種類]で[手動]または[自動]を選択し、[OK]ボタンをクリックする

⑥パソコンを再起動する

Q.「B's Recorder GOLD Library General Serviceの起動に失敗しました。必要なサービスが受けられない可能性があります。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?

A.「B's Recorder GOLD Library General Service」が起動できませんでした。このままでは[MUSIC LIBRARY]タブで、音楽CDの楽曲データを読み込めません。

「B's Recorder GOLD Library General Service」を起動する場合は、以下の手順にしたがってください。事前にau Music Portは終了してください。

①<B's Recorder GOLD Library General Serviceのプロパティ>画面で[スタートアップの種類]を[手動]または[自動]に設定する

設定方法

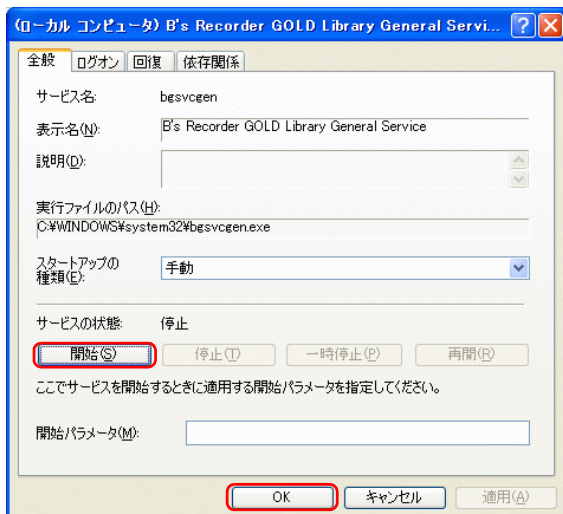
☞ P.111の「Q. 「B's Recorder GOLD Library General Serviceが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」

②パソコンを再起動する

③手順①で[手動]に設定した場合は<B's Recorder GOLD Library General Serviceのプロパティ>画面をもう一度表示する

表示方法

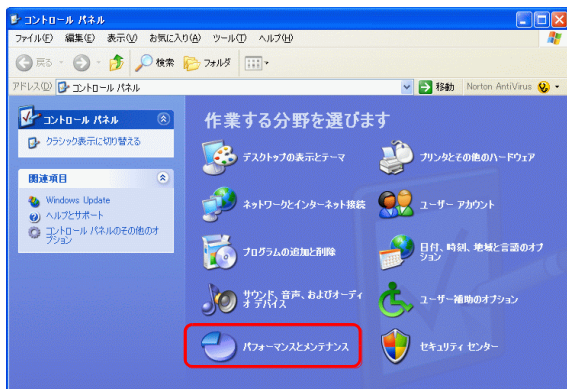
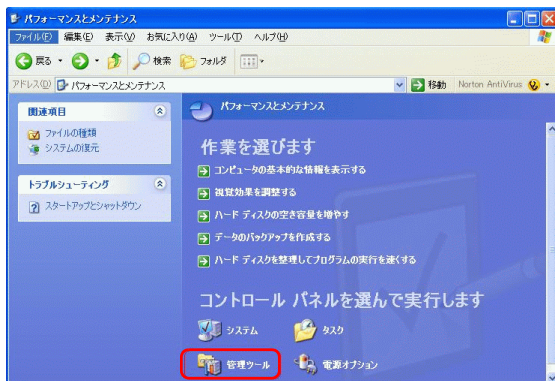
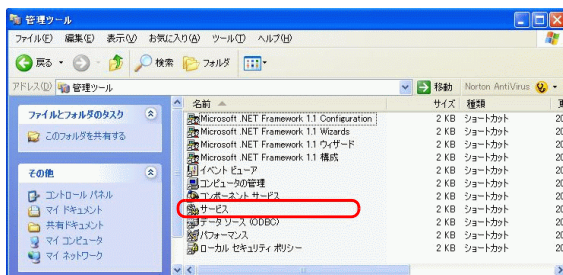
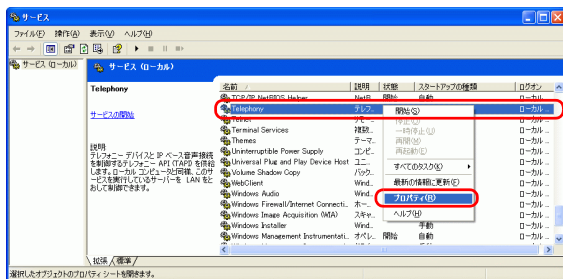
☞ P.111の「Q. 「B's Recorder GOLD Library General Serviceが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」

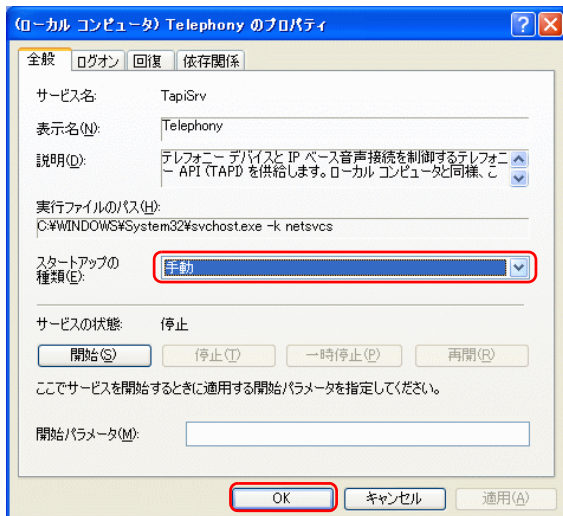
④［サービスの状態］で［開始］を選択し、［OK］ボタンをクリックする

⑤ケータイの電源を入れなおし（一旦OFFにした後、ONにする）、ケータイをパソコンに接続する
⑥au Music Portを起動する

Q.「Telephonyが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか？」と表示された場合は？

A.「Telephony」が無効になっています。このままではケータイと通信できません。

以下の手順に従って、［手動］または［自動］に設定してください。事前にau Music Portは終了してください。

①［スタート］メニュー→［コントロールパネル］→［パフォーマンスとメンテナンス］をクリックする

②[管理ツール]をダブルクリックする

③[サービス]をダブルクリックする

④[Telephony]を選択し、右クリックして表示されるメニューから[プロパティ]をクリックする

[Telephony]がない場合は
パソコンを再起動してください。

⑤[スタートアップの種類]で[手動]または[自動]を選択し、[OK]ボタンをクリックする

⑥パソコンを再起動する

Q.「Telephonyの起動に失敗しました。必要なサービスが受けられない可能性があります。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?

A.「Telephony」が起動できませんでした。このままではケータイと通信できません。

「Telephony」を起動する場合は、以下の手順にしたがってください。事前にau Music Portは終了してください。

①＜Telephonyのプロパティ＞画面で[スタートアップの種類]を[手動]または[自動]に設定する

設定方法

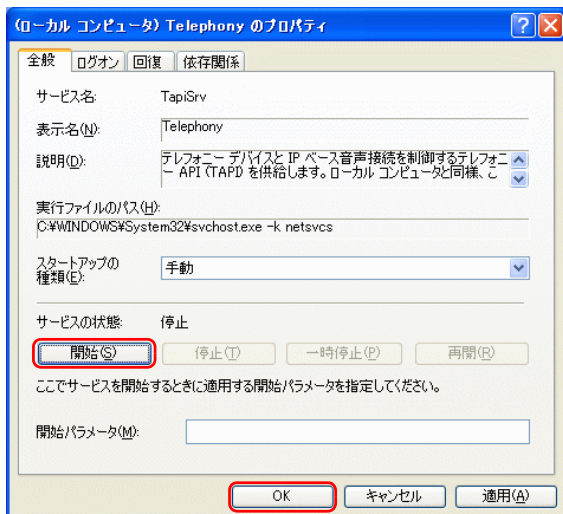
☞ P.114の「Q. 「Telephonyが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」

②パソコンを再起動する

③手順①で[手動]に設定した場合は＜Telephonyのプロパティ＞画面をもう一度表示する

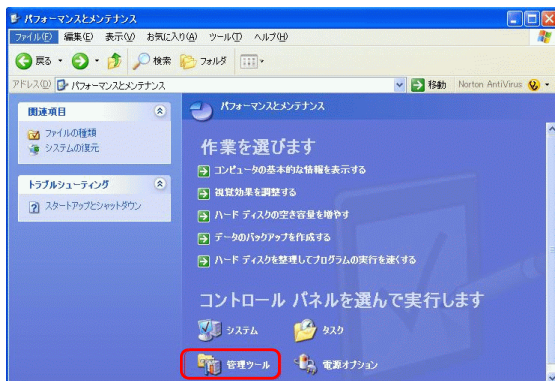
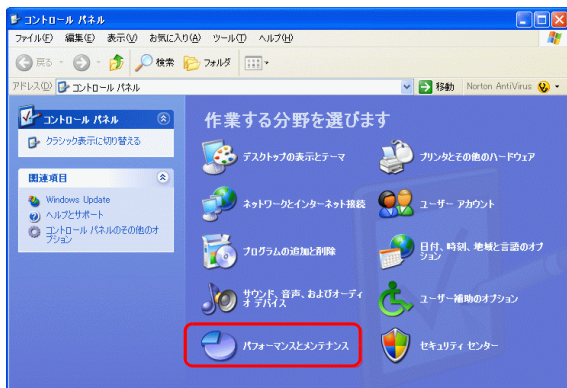
表示方法

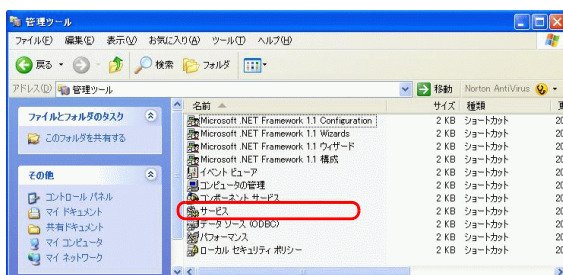
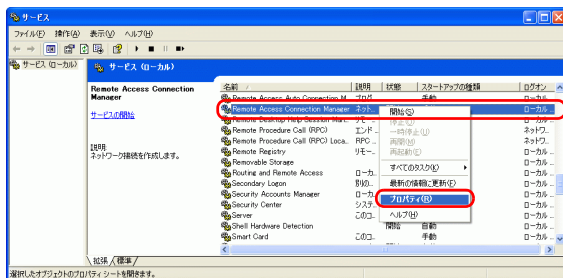
☞ P.114の「Q. 「Telephonyが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」

④［サービスの状態］で［開始］を選択し、［OK］ボタンをクリックする

⑤ケータイの電源を入れなおし（一旦OFFにした後、ONにする）、ケータイをパソコンに接続する
⑥au Music Portを起動する

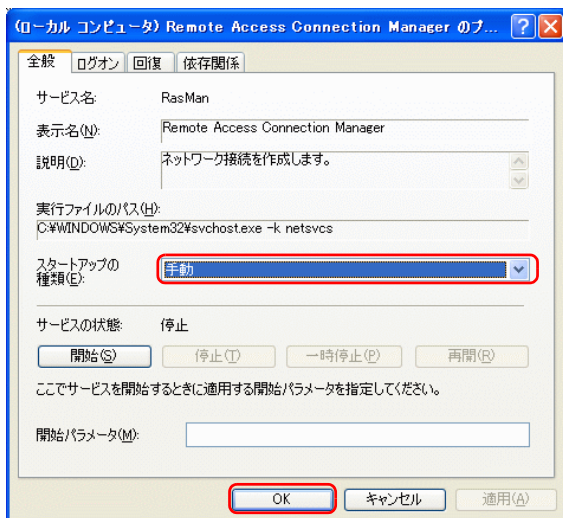
Q.「Remote Access Connection Managerが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか？」と表示された場合は？

A.「Remote Access Connection Manager」が無効になっています。このままではケータイと接続できません。

以下の手順に従って、［手動］または［自動］に設定してください。事前にau Music Portは終了してください。

①［スタート］メニュー→［コントロールパネル］→［パフォーマンスとメンテナンス］をクリックする

②［管理ツール］をダブルクリックする

③［サービス］をダブルクリックする

④［Remote Access Connection Manager］を選択し、右クリックして表示されるメニューから［プロパティ］をクリックする

メモ

［Remote Access Connection Manager］がない場合は
パソコンを再起動してください。

⑤［スタートアップの種類］で［手動］または［自動］を選択し、［OK］ボタンをクリックする

⑥パソコンを再起動する

Q.「Remote Access Connection Managerの起動に失敗しました。必要なサービスが受けられない可能性があります。このままau Music Portを起動しますか？」と表示された場合は？

A.「Remote Access Connection Manager」が起動できませんでした。このままではケータイと接続できません。

「Remote Access Connection Manager」を起動する場合は、以下の手順にしたがってください。事前にau Music Portは終了してください。

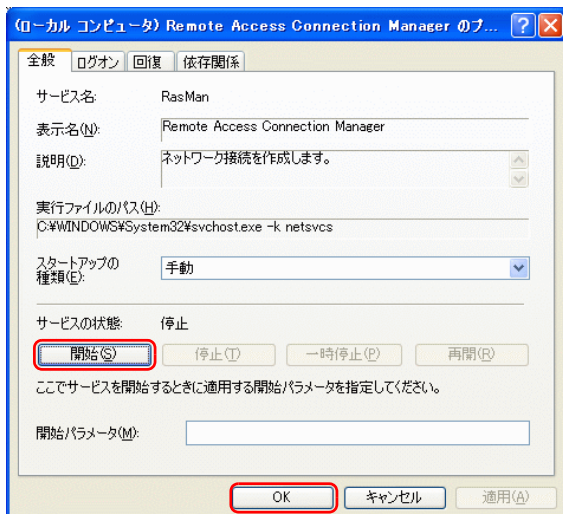
①＜Remote Access Connection Managerのプロパティ＞画面で［スタートアップの種類］を［手動］または［自動］に設定する
設定方法

☞ P.117の「Q.　「Remote Access Connection Managerが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか？」と表示された場合は？」

②パソコンを再起動する

③手順①で［手動］に設定した場合は＜Remote Access Connection Managerのプロパティ＞画面をもう一度表示する
表示方法

☞ P.117の「Q.　「Remote Access Connection Managerが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか？」と表示された場合は？」

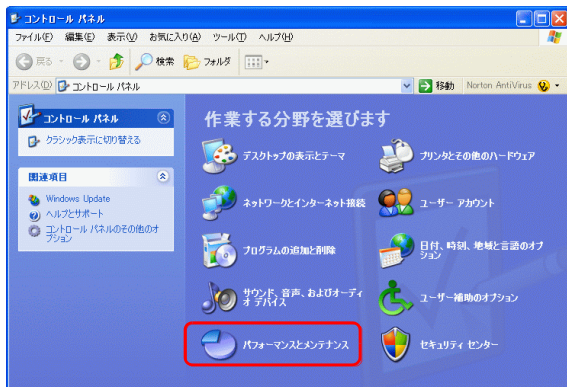
④［サービスの状態］で［開始］を選択し、［OK］ボタンをクリックする

⑤ケータイの電源を入れなおし（一旦OFFにした後、ONにする）、ケータイをパソコンに接続する

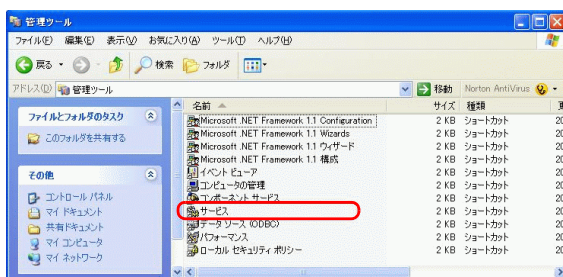
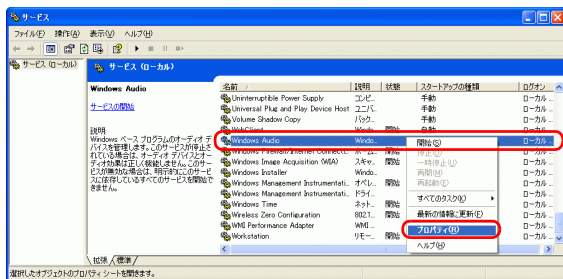
⑥au Music Portを起動する

Q.「Windows Audioが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか？」と表示された場合は？

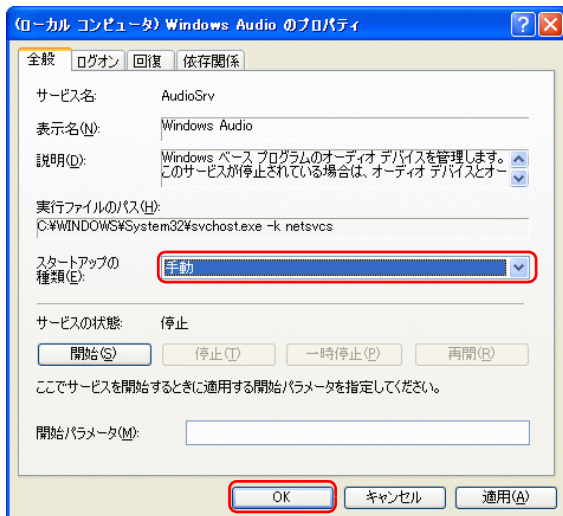
A.「Windows Audio」が無効になっています。このままではau Music Portで楽曲やビデオクリップを取り扱えません。

以下の手順に従って、［手動］または［自動］に設定してください。事前にau Music Portは終了してください。

①［スタート］メニュー→［コントロールパネル］→［パフォーマンスとメンテナンス］をクリックする

②［管理ツール］をダブルクリックする

③［サービス］をダブルクリックする

④［Windows Audio］を選択し、右クリックして表示されるメニューから［プロパティ］をクリックする

メモ ［Windows Audio］がない場合は
パソコンを再起動してください。

10 困ったときは

⑤[スタートアップの種類]で[手動]または[自動]を選択し、[OK]ボタンをクリックする

⑥パソコンを再起動する

Q.「Windows Audioの起動に失敗しました。必要なサービスが受けられない可能性があります。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?

A.「Windows Audio」が起動できませんでした。このままではau Music Portで楽曲やビデオクリップを取り扱えません。

「Windows Audio」を起動する場合は、以下の手順にしたがってください。事前にau Music Portは終了してください。

①＜Windows Audioのプロパティ＞画面で[スタートアップの種類]を[手動]または[自動]に設定する

設定方法

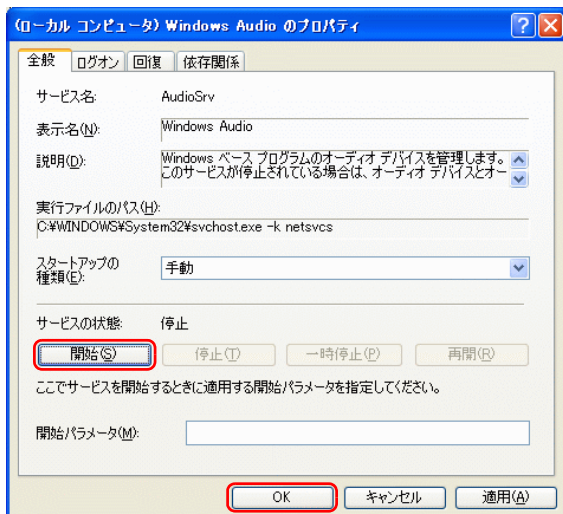
☞ P.120の「Q. 「Windows Audioが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」

②パソコンを再起動する

③手順①で[手動]に設定した場合は＜Windows Audioのプロパティ＞画面をもう一度表示する

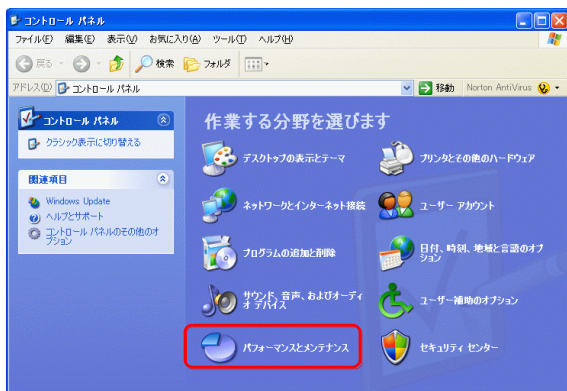
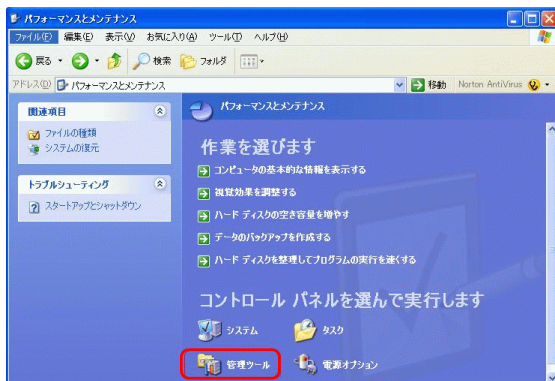
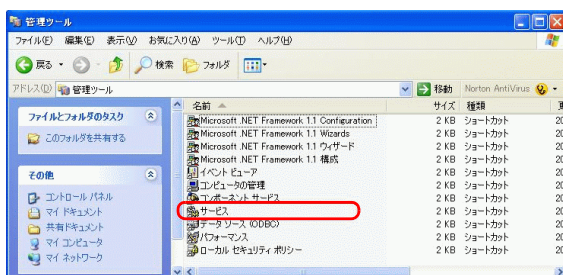
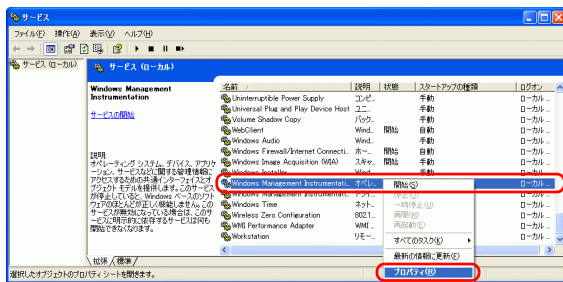
表示方法

☞ P.120の「Q. 「Windows Audioが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」

④［サービスの状態］で［開始］を選択し、［OK］ボタンをクリックする

⑤ケータイの電源を入れなおし（一旦OFFにした後、ONにする）、ケータイをパソコンに接続する
⑥au Music Portを起動する

Q.「Windows Management Instrumentationが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか？」と表示された場合は？

A.「Windows Management Instrumentation」が無効になっています。このままではau Music Portを正常に使用することができません。
以下の手順に従って、［手動］または［自動］に設定してください。事前にau Music Portは終了してください。

①［スタート］メニュー→［コントロールパネル］→［パフォーマンスとメンテナンス］をクリックする

②［管理ツール］をダブルクリックする

③［サービス］をダブルクリックする

④［Windows Management Instrumentation］を選択し、右クリックして表示されるメニューから［プロパティ］をクリックする

メモ ［Windows Management Instrumentation］がない場合は

パソコンを再起動してください。

⑤[スタートアップの種類]で[手動]または[自動]を選択し、[OK]ボタンをクリックする

⑥パソコンを再起動する

Q.「Windows Management Instrumentationの起動に失敗しました。必要なサービスが受けられない可能性があります。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?

A.「Windows Management Instrumentation」が起動できませんでした。このままではau Music Portを正常に使用することができません。

「Windows Management Instrumentation」を起動する場合は、以下の手順にしたがってください。事前にau Music Portは終了してください。

①<Windows Management Instrumentationのプロパティ>画面の[スタートアップの種類]を[手動]または[自動]に設定する

設定方法

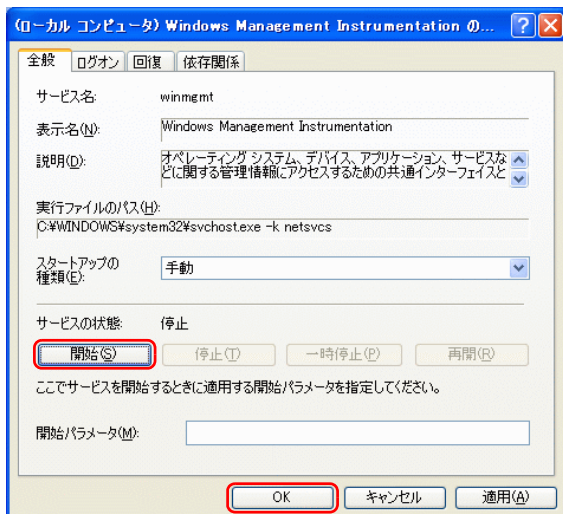
☞ P.123の「Q. 「Windows Management Instrumentationが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」

②パソコンを再起動する

③手順①で[手動]に設定した場合は<Windows Management Instrumentationのプロパティ>画面をもう一度表示する

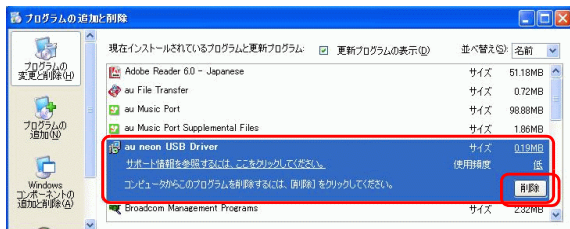
表示方法

☞ P.123の「Q. 「Windows Management Instrumentationが無効になっているため、必要なサービスが受けられない可能性があります。手動または自動に設定してください。このままau Music Portを起動しますか?」と表示された場合は?」

④［サービスの状態］で［開始］を選択し、［OK］ボタンをクリックする

⑤ケータイの電源を入れなおし（一旦OFFにした後、ONにする）、ケータイをパソコンに接続する
⑥au Music Portを起動する

アンインストールについて

Q.USBドライバをアンインストールする方法は？
A.以下の内容をご確認ください。
①［スタート］メニュー→［コントロールパネル］→［プログラムの追加と削除］をクリックする
<プログラムの追加と削除>画面が表示されます。
②［*** USB Driver］を選択し、［削除］ボタンをクリックする

メモ
ご利用のパソコンの状態により
上記と操作が異なる場合があります。

Q. au Music Portをアンインストールする方法は?

A. 以下の内容をご確認ください。

①［スタート］メニュー→［コントロールパネル］→［プログラムの追加と削除］をクリックする

<プログラムの追加と削除>画面が表示されます。

②［au Music Port］を選択し、［変更と削除］ボタンをクリックする

ご利用のパソコンの状態により
上記と操作が異なる場合があります。

Q. au Music Portをアンインストール時に、すでに保存しているデータを削除しないようにすることはできますか?

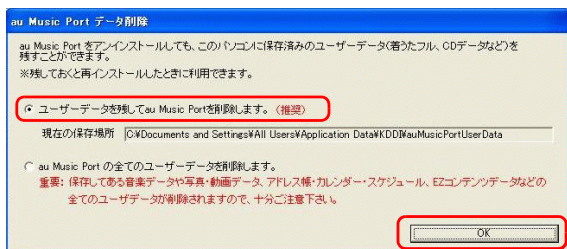
A. アンインストール時に表示される操作画面でデータを残す設定を行えば削除せずに残すことができます。

残したデータは後でインストールしなおした際に利用することができます。

①［スタート］メニュー→［コントロールパネル］→［プログラムの追加と削除］をクリックする

<プログラムの追加と削除>画面が表示されます。

②［au Music Port］を選択し、［変更と削除］ボタンをクリックする

③［ユーザーデータを残してau Music Portを削除します。（推奨）］をオンにし、［OK］ボタンをクリックする

バージョンアップについて

Q. バージョンアップをしたら、ケータイと接続できなくなりました。

A. 以下の内容をご確認ください。

・ユーザーデータを残してアンインストールし、au Music Portを再インストールする

☞ P.21の「● au Music Portをアンインストールする」

☞ P.12の「● USBドライバとau Music Portをインストールする」

バックアップ/リストアについて

Q. ケータイへのリストア(復元)ができません。

A. 以下の内容をご確認ください。

・お使いのケータイがLISMO対応の機種か確認してください。
LISMO対応機種の一覧はこちらからご確認いただけます。
対応機種(http://www.au.kddi.com/service/lismo/index.html#taio)
・ケータイとパソコンが専用のUSBケーブルで接続されているか確認してください。
・ケータイのバッテリーが十分充電されているか確認してください。

Q. パソコンへバックアップできないファイルがあります。

A. 着うたフル®やケータイ購入ビデオクリップでもパソコンへの保存が許可されていないファイルの場合はバックアップできません。

その他、再生回数/再生期間/再生期限がある場合もバックアップできません。なお、着うたフル®とケータイ購入ビデオクリップ以外のEZコンテンツファイルも同様です。

Q. ケータイへ書き込み(上書き)できない画像ファイルがあります。

A. ケータイに同名のファイルがあって、そのファイルの上書きを行いたい場合は[PHOTO & MOVIE]タブで以下の設定が必要になります。

① [ファイル] メニュー→ [写真をケータイに書き込む] をクリックする

<写真をケータイへ送ります>画面が表示されます。

② [同名ファイルの上書]をチェックする

ケータイに同名のファイルがあって上記のチェックがない場合は、[PHOTO & MOVIE]では、書き込み(上書き)できません。

Q. シンクロを実行すると、ファイルが複製されてしまいます。

A. ケータイの機種によっては、[PERSONAL DATA] タブのシンクロ処理によって変更されたアドレスデータ(ケータイ)の着信音や画像で、データフォルダにリンクされているものはデータフォルダに同じデータが増えてしまい、データフォルダ以外に設定されている場合は初期化されてしまう場合があります。

au Music Portによって変更されたデータ(ケータイ)は、もう一度設定し直してください。データフォルダに複製されたデータファイルは、不要な場合は削除してください。

Q. ケータイ側に空き容量があるにも関わらずリストア（復元）できません。
A. 機種によって、外部メモリの空き容量に余裕を持たせている場合があります。
また、外部メモリへの登録楽曲数、ビデオクリップ数は、空き容量にかかわらず次の曲数までとなります。

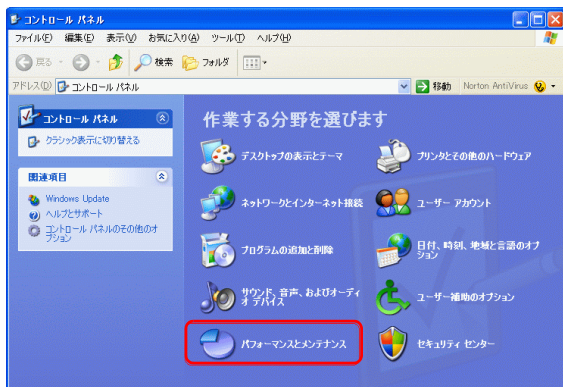
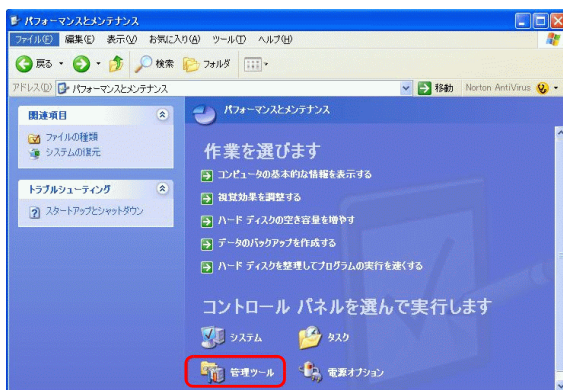
着うたフル®	1000曲
PCデータもしくはミュージック（CDデータおよびPC購入着うたフル®）	1000曲
ケータイ購入ビデオクリップおよびPC購入ビデオクリップ	1000曲

メモ
ビデオクリップのリストアは
ビデオクリップ対応のケータイにのみ可能です。

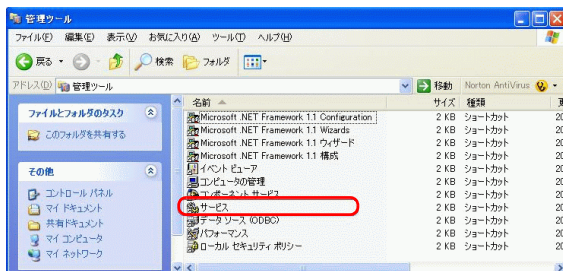
Q. 一旦バックアップしたファイルをバックアップ元とは異なるケータイにもリストア（復元）できますか？
A. LISMOに対応するケータイで、かつ、バックアップ元のケータイと同じ電話番号を持つケータイへはリストアができます（ケータイを同じ電話番号のまま機種を買い替えた場合など）。
ただし、ファイルにより動作が異なる場合があります。

MUSIC LIBRARYについて

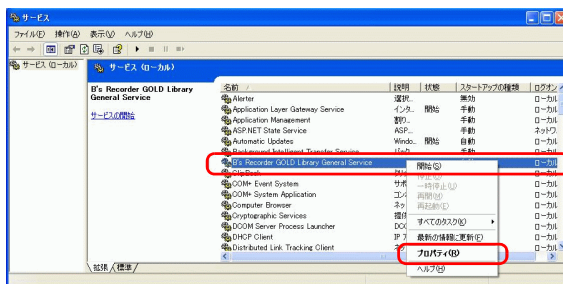
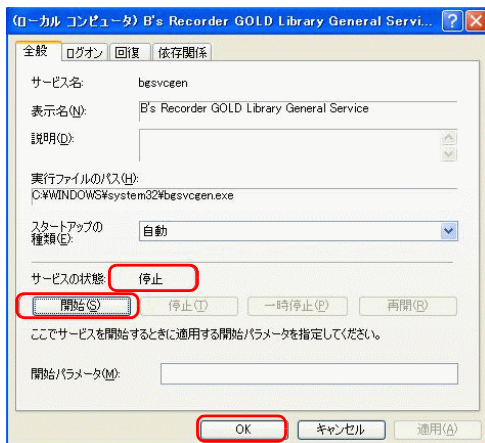
Q. [インポート]サブタブでCDデータを読み込もうとして[楽曲の変換]ボタンをクリックしたら「CD読み込みに失敗しました。」と表示されました。
A. 以下の内容をご確認ください。

①[スタート]メニュー→[コントロールパネル]→[パフォーマンスとメンテナンス]をクリックする

②[管理ツール]をダブルクリックする

10
困ったときは

③[サービス]をダブルクリックする

④[B's Recorder GOLD Library General Service]を選択し、右クリックして表示されるメニューから[プロパティ]をクリックする

[B's Recorder GOLD Library General Service]がない場合

☞ P.132の「Q. 「サービス」上に[B's Recorder GOLD Library General Service]がありません。」

⑤[サービスの状態]が「停止」になっている場合は[開始]を選択し、[OK]ボタンをクリックする

Q.「サービス」上に[B's Recorder GOLD Library General Service]がありません。

A. au Music Portが正しくインストールできていない可能性があります。
au Music Portをインストールしなおしてください。

①[スタート]メニュー→[コントロールパネル]→[プログラムの追加と削除]をクリックする

<プログラムの追加と削除>画面が表示されます。

②[au Music Port]を選択し、[変更と削除] ボタンをクリックする

メモ ご利用のパソコンの状態により
上記と操作が異なる場合があります。

③パソコンを再起動する

④au電話に同梱のCD-ROMまたはダウンロードしたソフトウェアからau Music Portをインストールする

☞ P.12の「● USBドライバとau Music Portをインストールする」

Q. 音楽CDから読み込んだ楽曲をケータイに転送できません。
A. 以下の内容をご確認ください。

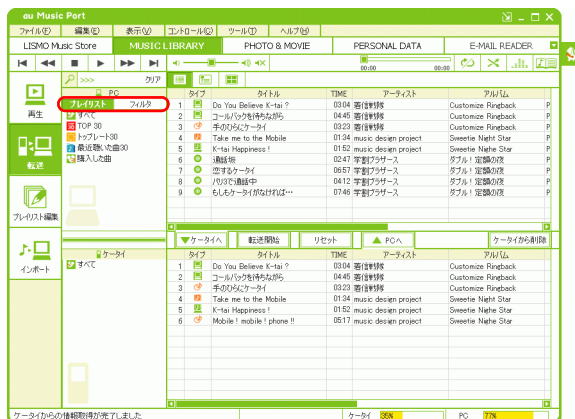
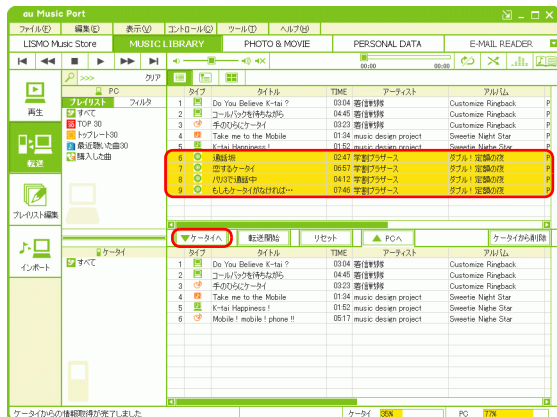
①以下の条件が揃っていることを確認する

・USBドライバがインストールされている。
・au Music Portの<ユーザー編集>画面で機種が正しく設定されている。
・ケータイのオートロックが「OFF」になっている。
・ケータイが「待ち受け画面」になっている。

②ケータイとパソコンをau電話に付属のUSBケーブルで接続する

［転送］サブタブが有効になります（カーソルを置くと薄い緑色に変ります。また、カーソルが無効のカーソル（ ）から有効のカーソル（ ）になります）。

③［転送］サブタブをクリックし、パソコン内コンテンツエリアで［プレイリスト］または［フィルタ］をクリックする

au Music Portに読み込まれているすべての楽曲とビデオクリップが表示されます。

④ケータイへ転送したい楽曲を選択し、［▼ケータイへ］ボタンをクリックする

複数の楽曲を選択するには

[Ctrl]キーを押しながらクリックすることで複数の楽曲を選択できます。

手順④の操作は

ケータイへ転送したい楽曲を選択し、ケータイ内コンテンツエリアのコンテンツ一覧にドラッグ＆ドロップしても同じ動作になります。

⑤ケータイ内コンテンツエリアのコンテンツ一覧に転送したい楽曲が入っていることを確認する

まだケータイに転送していないのでグレーの文字で表示されます。

⑥[転送開始]ボタンをクリックする

ケータイへの転送が始まります。

10 困ったときは

転送が完了すると、手順⑤でグレーで表示されていた楽曲の文字が黒に変わります。
ケータイ（au電話）で「au Music Player」を操作して、楽曲が再生できることをご確認ください。

その他の注意事項

- データ転送などの操作では、ファイルのサイズが大きく、ファイル数が多いときに、エラーが表示される場合があります。ファイル数を少なくしてお試しください。
- ケータイのオートロック設定が「ON」になっている場合は、「OFF」（解除）にしてください。
- USBハブや延長ケーブルを経由させず、直接パソコンのUSBポートに接続してください。
- パソコンに複数のUSBポートがある場合は、現在挿入しているUSBポート以外に挿入することもお試しください。
- コピーコントロールCDやセキュアCDなどのコンパクトディスク（CD）規格に準拠していない著作権保護技術対応の音楽ディスクは、再生、読み込みの対象外となります。
- 外部メモリを使用している場合は、事前に保存容量が十分に残っているかご確認ください。
- 事前にケータイのバッテリーが十分に残っているかご確認ください。

Q. ジャケット写真の登録ができません。

A. 以下の操作を実行してください。

①貼り付けたい画像が保存されているフォルダをマイコンピュータなどで開いて、au Music Portと両方が見えるように画面を配置する

②［再生］サブタブをクリックする

③表示モード選択エリアで［ジャケットイメージ表示］ボタン（ ）をクリックする

コンテンツ一覧に、［タイトル］、［アーティスト名］、［ジャケット写真エリア］がひとかたまりとなって、楽曲とビデオクリップが表示されます。

表示モード選択エリア、コンテンツ一覧

☞「5　音楽を楽しむ（MUSIC LIBRARY）」

④コンテンツ一覧の［ジャケット写真エリア］に画像をドラッグ&ドロップをする

ジャケット写真が登録されます。

- 検索エリアの上部にあるジャケット写真エリアにジャケット写真を表示するには、一度再生をする必要があります。再生すると「ここに画像をドロップすると、ジャケット写真の貼り付けができます。」と表示されます。登録したい画像をドラッグ&ドロップします。
- ジャケット写真に使用できる画像のファイル形式は以下のとおりです。
  jpg（jpeg）、 png、 bmp、 gif

Q. Windows®のボリュームコントロールを操作しても、au Music Portの音量が調節できないのですが、調節方法はありますか?

A. au Music PortはWindows®のボリュームコントロールとは連動していません。

au Music Portは、Windows®の設定された範囲内で音量を調節できます。

Q. 楽曲やビデオクリップ再生中の音が途切れたり止まったりする場合があるのですがどうしてですか?

A. パソコン側の処理負荷が高くなっている場合が考えられます。

au Music Port以外のソフトウェアを起動している場合は終了してください。
ポートウィンドウで複雑なアニメーションを含むものを指定している場合は「NORMAL」などの比較的動作負荷が軽いポートウィンドウに変更してください。
また、au Music Portの動作環境に記載の必要な環境を満たしていても比較的低処理速度のCPUやメモリ容量が少ない場合は、音途切れなどが発生しやすくなる場合があります。
長時間利用していて発生した場合は、一旦au Music Portを終了して再度起動してください(場合によってはパソコン自体を再起動することにより改善される可能性もあります)。

Q. 音楽CDからau Music Portを用いて読み込んだCDデータを他のメディアプレーヤーで再生することは可能でしょうか?

A. au Music Portでは独自のフォーマットを用いて音楽CDの楽曲データファイルを読み込んでおり、他のメディアプレーヤーとの互換性はありません。

また、異なるパソコンにau Music Portがインストールされていても音楽ファイルは著作権保護されていますので、他のパソコンでは再生ができません。

Q. 他のソフトウェアで作成した音楽ファイルの読み込みはできますか?

A. 「m4a(aac)」、「wma」、「wav」のファイルの読み込みに対応しています。

[インポート] サブタブで読み込んだ音楽ファイルは[MUSIC LIBRARY]タブの[再生]サブタブで再生できます。アイコンは ◎ になります。
「wma」ファイルの読み込みには、対応するバージョンのWindows Media® Playerがインストールされている必要があります。

Q. au Music Port上で着うたフル®やケータイ購入ビデオクリップが再生されません。

A. au Music Port上で着うたフル®やケータイ購入ビデオクリップを再生するにはバックアップ元となったケータイをパソコンに接続する必要があります。

再生する際は、パソコンとケータイとの間で通信し認証を行うため、再生が開始されるまでに時間がかかります(ケータイのバッテリーがあらかじめ十分充電されている必要があります)。
バックアップ元のケータイをUSBケーブルでパソコンに接続後、再度再生操作を行ってください。ただし、LISMOに対応したケータイへ電話番号を変えずに機種を変更(買い替えなど)した場合は、バックアップ元のケータイでなくても接続することにより再生が可能です。

Q. プレイリストとは何ですか？
A. 楽曲やビデオクリップを好きな順番に並べて演奏リストにまとめたものです。
au Music Portでは1つのプレイリストにつき最大30曲まで格納できます。
また、au Music Portでは、通常のユーザーが作成するプレイリストのほかに、任意の条件により、au Music Portが自動的に作成/更新するダイナミックプレイリストを作成できます。

Q. [転送]サブタブがクリックできたり、できなかったりします。どうしてでしょうか？
A. au Music Portを「パソコンでのみ利用するユーザー」としてお使いの場合は、[転送]サブタブはクリックできません。ケータイをパソコンに接続するとクリックできるようになります。[転送]サブタブは、ケータイとパソコン間でコンテンツをバックアップ/リストアする際に使用します。
[転送]サブタブをクリックすると、ケータイに保存されている楽曲、ビデオクリップ、プレイリストを確認できます。ケータイ内コンテンツエリアのプレイリスト一覧で[すべて]をクリックすると、ケータイに保存されているすべてのコンテンツが、コンテンツ一覧に表示されます。また、各プレイリスト名をクリックするとプレイリストに登録されているコンテンツのみが表示されます。

Q. 他のユーザーが作成したプレイリストを読み込むことはできますか？
A. au Music Portではユーザーが作成したプレイリストの交換ができます。

Q. 音楽CDから読み込んだ楽曲にジャケット写真を登録することができますか？
A. au Music PortではCDデータ（音楽CDの楽曲データや音楽ファイルを読み込んだもの）に対して、ジャケット写真の登録ができます。

Q. ジャケット写真の登録または差し替えができません。
A. [インポート]サブタブで読み込んだCDデータ（音楽CDの楽曲データや音楽ファイルを読み込んだもの）以外は、すでに登録されているジャケット写真のみが表示されます。
新しく登録したり、別のジャケット写真に置き換えることはできません。ジャケット写真が含まれていない場合でもジャケット写真を追加することはできません。
着うたフル®やケータイ購入ビデオクリップをケータイからau Music Portにバックアップした場合、ジャケット写真は自動的に登録されます。ただし、着うたフル®やケータイ購入ビデオクリップにジャケット写真が含まれる場合のみとなります。
表示されているジャケット写真をコピーすることはできません。

Q. プレイリストを作成してケータイへの転送を行ってもケータイのプレイリストに反映されません。

A. au Music Port上で作成したプレイリストは、[転送]サブタブのケータイ内コンテンツ一覧にグレーの文字で表示させる（パソコン内コンテンツエリアで選択した後、[▼ケータイへ]ボタンをクリックするか、ケータイ内コンテンツエリアにドラッグ&ドロップします）ことでケータイへの転送が可能となります。

Q. 音楽CDからの読み込みを行ったのですが、音楽CDのアルバム名やタイトルなどが反映されていません。反映するにはどうすればよいでしょうか？

A. インターネットに接続されていない状態で読み込みを行っている可能性があります。

インターネットに接続している状態で再度[楽曲の変換]ボタンをクリックしてください。

Q. Gracenote(r)に接続しましたが、アルバム情報が表示されません。

A. Gracenote(r)社の音楽データベースに登録されてない音楽情報に関しては表示されません。

Q. Gracenote(r)に接続した際、フリガナが自動入力される場合とされない場合がありますがどうしてですか？

A. フリガナの情報がデータベース上に登録されている場合のみ自動入力されます。

登録がない場合は空欄のままとなりますが、手動で入力できます。

Q. Gracenote(r)に接続できません。

A. インターネットに接続されているかご確認ください。

[LISMO Music Store]タブでインターネット情報が表示可能にも関わらず接続できない場合は、下記の設定をご確認ください。

①au Music Portの[ツール]メニュー→[システム設定]をクリックする

<システム設定>画面が表示されます。

②インデックスで[共通]をクリックする

③[ネットワーク設定]の設定内容を確認する

設定内容がご不明な場合は、ご加入のインターネットサービスプロバイダやネットワーク管理者にお尋ねください。

Q. Gracenote(r)に接続して、CDデータを自動取得する時間が他の音楽管理ソフトより長く感じるのですが？

A. au Music Portではケータイに転送した際の検索性を向上させるため、フリガナデータを合わせて自動取得します。

そのため、同機能を持たない他のソフトウェアよりも時間を要する傾向があります（ただし、データベースに登録がない場合は、フリガナデータは取得されません）。

Q. 音楽CDからの読み込みができません（音楽CDの再生もできません）。
A. 以下の内容をご確認ください。

- コピーコントロールCDやセキュアCDなどのコンパクトディスク（CD）規格に準拠していない著作権保護技術対応の音楽ディスクは再生、読み込みの対象外となります。
- 読み込み対象のCDがデータCDである可能性があります。

Q. MUSIC LIBRARYに保存している楽曲をパソコンを使ってCD-Rに音楽CDとして記録すること（CDバーニング）ができますか？
A. au Music Portでは対応していません。

Q. 保存した楽曲やビデオクリップをファイル単位で保存したり移動することはできますか？
A. au Music Portでは対応していません。

PHOTO & MOVIEについて

Q. ケータイまたはパソコンから読み込んだムービーファイルが再生できません。
A. ムービーファイルを再生するにはアップルコンピュータ株式会社のホームページで提供されているソフトウェア「QuickTime®」（Ver.7以上）がパソコンにインストールされている必要があります。
アップルコンピュータ株式会社のホームページからQuickTime®をダウンロードしインストール後、再度該当ムービーファイルを再生してください。
QuickTime®について詳しくは、下記のホームページを参照してください。
アップル - QuickTime® - ダウンロード
（http://www.apple.com/jp/quicktime/download/win.html）

Q. パソコンからau Music Portに読み込んだ画像およびムービーファイルをケータイに転送できないでしょうか？
A. [PHOTO & MOVIE]タブをクリックし、[ファイル]メニュー→[写真をケータイに書き込む]をクリックすると、画像やムービーを転送できます。
詳しくは『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

Q. ケータイ読み込みを行ったのですが、ムービーファイルがバックアップされませんでした。

A. au Music Portで取り扱うムービーファイルはケータイのカメラから撮影されたムービーファイル（拡張子：3gp/3g2）とEZweb上からダウンロードして閲覧できるEZムービーファイル（拡張子：3g2）とに分けられます。

・**ケータイのカメラで撮影したムービーファイルをau Music Portにバックアップする場合**
au Music Portの[PHOTO & MOVIE]タブで[読み込み]ボタンをクリックするとバックアップが開始されます。バックアップされたムービーファイルはツリーの [Photo & Movie] の下の[20XX年]に入ります。

・**EZムービーファイル（拡張子：3g2）をバックアップする場合**
au Music Portの[EZ CONTENTS]で[PCに転送]ボタンをクリックすると、ケータイ上のEZムービーファイルをバックアップできます。ただし、au Music PortではバックアップしたEZムービーの再生はできません（EZムービーファイルによってはバックアップできないものもあります）。

Q. 印刷がうまくできません。

A. 以下の内容をご確認ください。

写真を印刷するには、お手持ちのパソコンから印刷できる環境が必要です。
印刷を開始する前に、プリンタを印刷できる状態にしてください。
プリンタの接続やプリンタドライバのインストール、またはプリンタの設定などについては、パソコンとプリンタに付属の取扱説明書を参照してください。
パソコンにプリンタが一台も設定されていない場合、簡単プリント画面は開きません。

実際の印刷では印刷位置に微小なズレが生じる場合があります。
用紙レイアウトサイズが決まっているものへの印刷は、あらかじめテスト印刷のうえ印刷することをおすすめします。
印刷の前に、簡単プリント画面右側の[プリンター情報]が正しく設定されているかご確認ください。また、お使いになるプリンタが表示されていることをご確認ください。
「用紙」のサイズや「方向」によって印刷結果が異なります。

Q. 写真を印刷したときに、画像が粗く印刷されます。

A. 写真の画素数が高くないと、印刷された写真は粗くなります。
写真の詳細をお調べください。

①表示されている写真の上を右クリックし、表示されるメニューから[詳細]をクリックする
<詳細>画面が表示されます。

②「幅」と「高さ」を確認する
値が小さい場合、写真の画素数が小さいということです。

一般的に、フォトプリントのＬ版サイズ（約89mm×127mm）へきれいに印刷するには、画素数はSXGA（1280×960ピクセル）以上をおすすめします。
この画素数は、写真を撮影する際のケータイの撮影モードなどの設定によって決まります。撮影後に画素数を大きくすることはできません。
ケータイの撮影モードなどの確認方法は、ケータイに付属の取扱説明書を参照してください。

Q. 写真を用紙一面に大きく印刷できません。
A. 以下の操作を実行してください。

①簡単プリント画面の[スタイルの選択]の中から[ベーシック]を選ぶ
[スタイルの選択]の下に[ベーシック]の設定項目が表示されます。
②「列」=1、「行」=1に設定する
③メモを印刷したくないときは、[写真オプション]ボタンをクリックし、表示された<写真の印刷オプション>画面の[メモ]のチェックをはずす
④[OK]ボタンをクリックする
<写真の印刷オプション>画面が終了します。
⑤印刷を実行する
簡単プリント画面の中央にある、印刷イメージの表示が「一枚の一面」に変わっていることをご確認ください。

Q. 写真の<プレビュー>画面で、[拡大]/[縮小]ボタンがクリックできません。
A. 以下の操作を実行してください。

①プレビュー画面の[設定]ボタンをクリックする
<プレビュー設定>画面が表示されます。
②画像の中の[サイズを調節して表示する]のチェックをはずす
初期設定では[サイズを調節して表示する]はチェックされており、大きな写真でも画面に収まるサイズに縮小して表示されます。

PERSONAL DATAについて

Q. [PERSONAL DATA]タブのスケジュールで、繰り返しデータが反映されません。
A. [PERSONAL DATA]タブのスケジュールにある繰り返しは、スケジュールデータのコピーを作成する機能です。ケータイのスケジュールにある「繰り返し」と関連はありません。

Q. [PERSONAL DATA]タブのスケジュールでシンクロなどを行うと、カテゴリが初期化されてしまいます。
A. [PERSONAL DATA]タブでは、「なし」、「仕事」、「プライベート」、「学校」、「休み」、「その他」、「ミーティング」、「旅行」の8種類に対応しています。

Q. [PERSONAL DATA]タブでLISMOに対応していない携帯電話からアドレス帳などを読み込むことはできますか?また逆に転送することはできますか?
A. LISMOに対応しているauブランドの対応電話機のみ利用可能です。
auブランドであってもLISMO非対応の機種や他の携帯電話事業者の携帯電話を接続して利用することはできません。

E-MAIL READER/EZ CONTENTSについて

Q. ケータイからバックアップ可能なコンテンツには、どのようなファイルがありますか？

A. 着うたフル®、ケータイ購入ビデオクリップ、EZムービー、EZブック、着うた®が対象になります。

ただし、着うたフル®とケータイ購入ビデオクリップは［MUSIC LIBRARY］タブにバックアップされ、［EZ CONTENTS］タブには表示されません。
着うたフル®とケータイ購入ビデオクリップを除く上記コンテンツファイルは、バックアップとリストアのみ可能でau Music Portでは再生できません。

Q. EZブックやEZムービー、着うた®とはどのようなファイルですか？

A. 以下の内容をご確認ください。

・EZブック
ケータイの「データフォルダ」上に「ブックフォルダ」というフォルダがあります。
そのフォルダ内のコンテンツをEZブックといいます。

・EZムービー
ケータイの「データフォルダ」上に「EZムービー」というフォルダがあります。
そのフォルダ内のコンテンツ（拡張子：3g2）をEZムービーといいます。

・着うた®
ケータイの「データフォルダ」上に「サウンド」というフォルダがあります。
そのフォルダ内のコンテンツ（拡張子：3g2）を着うた®といいます。

方向キーで確認したいファイルを選択し、右下の「サブメニュー」の「詳細情報」から選択したファイルの拡張子を確認できます（お使いの機種によって操作方法が異なる場合があります）。

Q. EZブックやEZムービーのバックアップができません。

A. 以下の条件付きコンテンツはau Music Port上へのバックアップに対応していません。

・再生期間や再生期限の制限がある。
・データフォルダから外部メモリへの移動制限がある。

ケータイでコンテンツの再生制限や著作権設定情報などを確認するには
「データフォルダ」内で対象コンテンツファイルを選択し、サブメニューに表示される「詳細情報」を選択してください。

Q. EZブックおよびEZムービーは今後au Music Port上でも再生されるようになるのでしょうか？

A. 現在のところ未定です。

Q.Eメールのバックアップができません。
A.ケータイのEメールをバックアップするには、Eメールメニュー上の受信/送信ボックス内のメールを、データフォルダへ書き出す必要があります。

以下の手順をご確認のうえ、再度au Music Portから読み込み操作を行ってください。

①ケータイ上のEメールメニューの受信（送信）ボックスからau Music PortにバックアップしたいEメールを選択する
②右下のサブメニューから移動（コピー）先のフォルダを指定してEメールデータをケータイのデータフォルダへ移動（コピー）する

メモ　お使いのケータイの機種によって
上記と操作が異なる場合があります。詳細はケータイの取扱説明書を参照してください。

③au Music Portの[E-MAIL READER]タブから読み込みを開始する

Q.Eメールに添付してあるファイルはバックアップできますか？
A.添付ファイルのバックアップには対応していません。

Q.[E-MAIL READER]タブでEメールの送受信はできますか？
A.本機能はEメールのリーダー機能であり、au Music PortでEメールの送受信をすることはできません。

Q.Cメールには対応していますか？
A.Eメールのみ対応しております。Cメールには対応していません。

LISMO Music Storeについて

Q.LISMO Music Store画面が表示されません。

A.以下の内容をご確認ください。

- **インターネット接続ができない状況となっている可能性があります。**
  Microsoft® Internet Explorer®などのブラウザソフトを起動し、インターネット環境に接続が可能かどうか確認してください。
  接続ができない場合はご加入のインターネットサービスプロバイダやネットワーク管理者にお問い合わせください。
- **au Music Portのバージョンが「LISMO Music Store」に対応していない可能性があります。**
  「LISMO Music Store」は最新版の「au Music Port」でご利用ください。最新版はauホームページにてご確認ください。また、ご使用中のau Music Portのバージョン番号は以下の方法でご確認ください。
  ①「au Music Port」を起動し、［ヘルプ］メニュー→［バージョン情報を表示］をクリックする

②バージョン番号を確認する

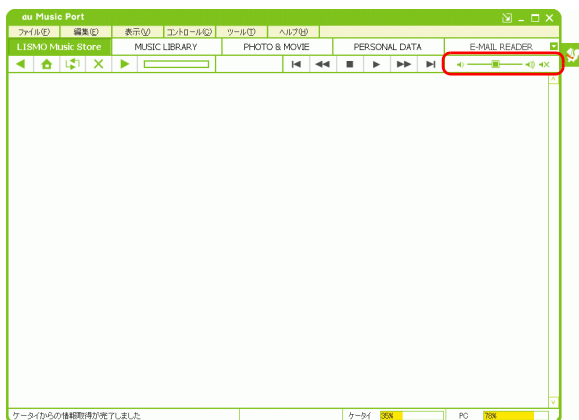
LISMO Music Storeで試聴ができない

Q. 音声が聴こえません。

A. 以下の内容をご確認ください。

・「au Music Port」の音量が「OFF」もしくは音量が小さい設定になっている可能性があります。

① [LISMO Music Store] タブを表示し、右上の赤枠線内の音量設定を上げる

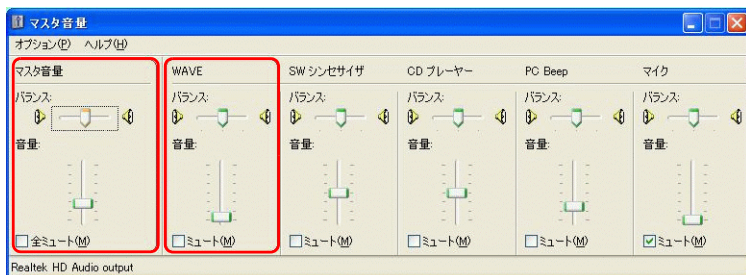
を右側にドラッグすると、音量が上がります。

・Windows®の音量が「OFF」もしくは音量が小さい設定になっている可能性があります。

①パソコンの画面の右下に表示されるスピーカーアイコンをダブルクリックする

<マスタ音量>画面が表示されます。

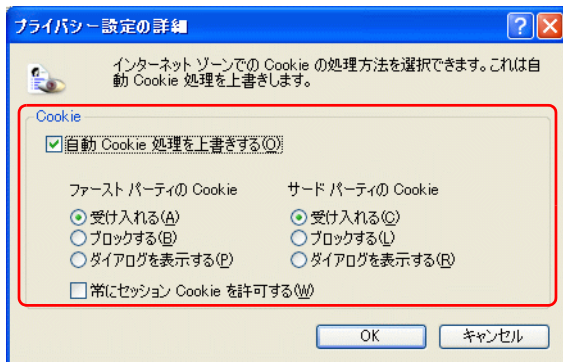
② [マスタ音量] と [WAVE] の音量を大きくする

を上にドラッグすると音量が上がります。

音量の調節は大きくなりすぎる可能性もありますので、徐々に上げていただくことをお勧めします。

LISMO Music Store でPC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップをダウンロード購入できない

Q. ログインできません。

A. 以下の内容をご確認ください。

・au one-IDが設定されていない可能性があります。
LISMO Music Storeのトップ画面より、新規au one-IDの取得を行ってください。
・au one-ID、もしくはパスワードが誤っている可能性があります。
au one-IDとパスワードをご確認のうえ、間違いなく入力してください。
・Microsoft® Internet Explorer®の設定でCookieがブロックされている可能性があります。
Cookieを受け入れる設定にしてください。

Q. au one-IDとパスワードを忘れてしまいました。

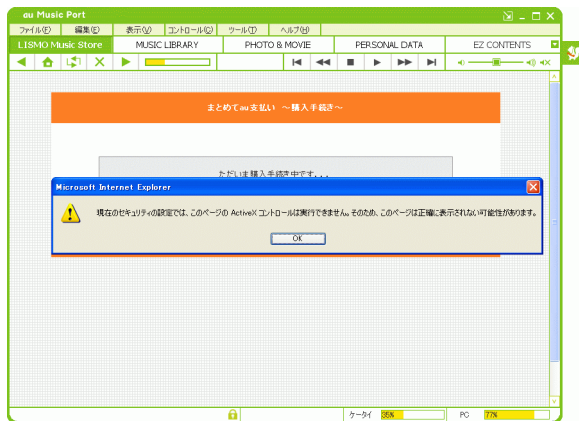
A. パスワードについてはau oneホームページで再発行できます。

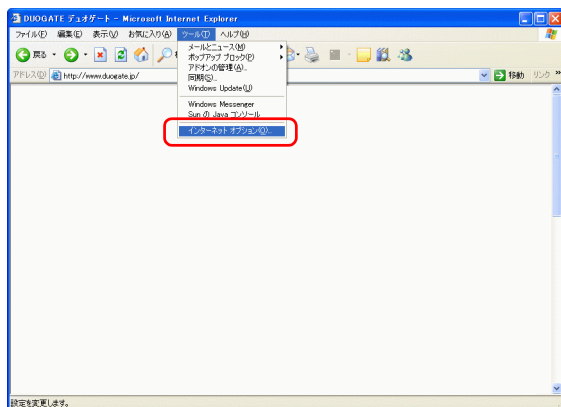
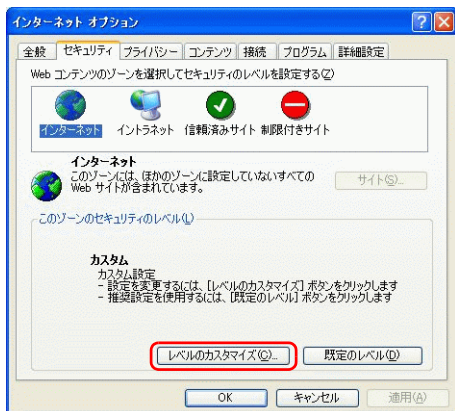
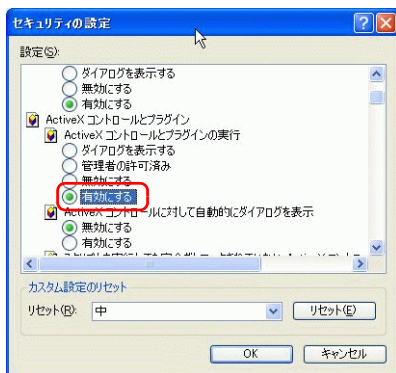
IDを忘れてしまった場合は新たにIDを取得していただく必要があります。
詳細は、au oneホームページのヘルプを参照してください。

Q.「まとめてau支払い画面」が表示されず決済が利用できません。

A. 以下の内容をご確認ください。

・Windows®のユーザー権限が不足している可能性があります。
本ソフトウェア、サービスを利用するためには「Administrator(管理者)」権限が必要です。
権限設定についてはパソコンの管理者にお問い合わせください。

・下記エラーが表示される場合はMicrosoft® Internet Explorer®の設定で「ActiveX」が無効になっている可能性があります。

以下の手順で変更してください。

①Microsoft® Internet Explorer®を起動し［ツール］メニュー→［インターネットオプション］をクリックする

② ［セキュリティ］タブを選択し、［レベルのカスタマイズ］をクリックする

③ ［ActiveXコントロールとプラグインの実行］を「有効にする」に設定し、［OK］ボタンをクリックする

・プラグインが正しくインストールされていない可能性があります。
　au Music Portをインストールしなおしてください。

Q.「まとめてau支払い」を選択できません。または「まとめてau支払い」を利用すると認証でエラーになります。

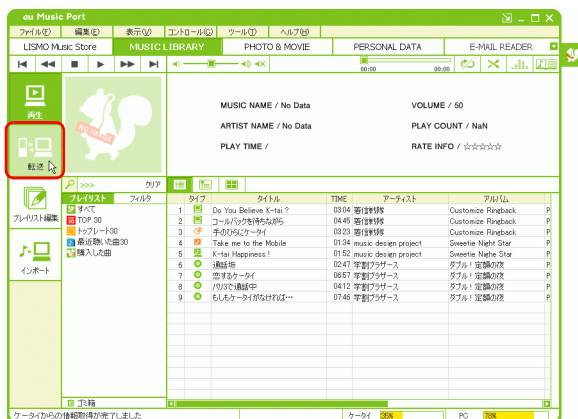
A.「まとめてau支払い」ご利用時には、「プレミアムEZパスワード」が必要です。

プレミアムEZパスワードを変更されていない場合は、au電話のお申込み時にご記入いただいた暗証番号がプレミアムEZパスワードとなります。
「プレミアムEZパスワード」の初期化は、ご利用のケータイの[EZweb]→[トップメニュー／au one トップ]→[auお客様サポート]→[確認する]→[有料サービス利用情報]→「まとめてau支払い」内の[プレミアムEZパスワード初期化・変更]より行うことができます。
なお、初期化の際には、au電話のお申込み時にご記入いただいた暗証番号が必要となります。
au電話のお申込み時にご記入いただいた暗証番号を忘れてしまった場合は、ケータイより「157」にお問い合わせください。
以下の内容をご確認ください。

- 「まとめてau支払い」を利用するには「まとめてau支払い」に対応しているケータイが必要です。
- ケータイが接続されていない可能性があります。
- ケータイが圏外になっている可能性があります。
  決済の認証にはケータイを利用しているため、圏内でご利用頂く必要があります。
  なお、「まとめてau支払い」での認証の際、パケット通信料は発生しません。
- ご利用になるケータイのUSBドライバがパソコンにインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。
  USBドライバをインストールしてください。インストールしている場合は、一度アンインストール(削除)を実施し、再度インストールしてください。

☞ P.126の「Q.　USBドライバをアンインストールする方法は?」

- ケータイのバッテリー残量が低下している可能性があります。
  ケータイの充電を行ってください。
- ケータイが「待ち受け画面」になっていない可能性があります。
  「待ち受け画面」にして、ケータイの画面を確認しながら再度、購入を実施してください。「待ち受けアプリ」や「EZアプリ」が一時中断状態になっている場合は終了してください。au Music Playerが起動している場合は終了してください。
- 「まとめてau支払い」の決済金額の上限を超えている可能性があります。
  ご利用のケータイの[EZweb]→[トップメニュー／au one トップ]→[auお客様サポート]→[確認する]→[有料サービス利用情報]→「まとめてau支払い」内の「当月利用状況・限度額変更」→「当月利用状況」より現在の購入状況および、上限金額を確認してください。
- ケータイとパソコンの接続が正しくできていない可能性があります。
  [MUSIC LIBRARY]タブで[転送]サブタブが有効にならない場合(カーソルを置くと🚫になる場合)は、パソコンとケータイの接続ができていない可能性があります。

［転送］サブタブが有効になっている場合の例

☞ P.92の「Q.　ケータイが認識されません。」

・ケータイが圏外もしくは電波OFFモードになっている可能性があります。
　電波OFFモードを解除し、電波状況が良いことを確認してください。

Q. まとめてau支払いのパスワードがわかりません。忘れてしまいました。

A. 「まとめてau支払い」ご利用時には、「プレミアムEZパスワード」が必要です。

プレミアムEZパスワードを変更されていない場合は、au電話のお申込み時にご記入いただいた暗証番号がプレミアムEZパスワードとなります。
「プレミアムEZパスワード」の初期化は、ご利用のケータイの［EZweb］→［トップメニュー／au one トップ］→［auお客様サポート］→［確認する］→［有料サービス利用情報］→「まとめてau支払い」内の［プレミアムEZパスワード初期化・変更］より行うことができます。
なお、初期化の際には、au電話のお申込み時にご記入いただいた暗証番号が必要となります。
au電話のお申込み時にご記入いただいた暗証番号を忘れてしまった場合は、ケータイより「157」にお問い合わせください。

Q.「まとめてau支払い」用パスワードを入力しても認証エラーになります。

A. ケータイとパソコンが正しく接続できているにも関わらず、下記画面でパスワードを入力するとパスワードロックエラーになる場合は、「まとめてau支払い」の「プレミアムEZパスワード」がロックされている可能性があります。

パスワードの解除はケータイより「157」にお問い合わせください。

「まとめてau支払い」が利用できなくなる場合

- 「プレミアムEZパスワード」の入力を、同日内に連続して3回間違えると、翌日まで「まとめてau支払い」の利用ができなくなります。
- 「有料サービス利用制限」にご加入いただいた場合、「まとめてau支払い」が利用できなくなります。

Q.［購入情報を表示する］や［まとめてau支払いご利用上の注意］のリンク部分をクリックしても何も起きません。

A. 以下の内容をご確認ください。

・別ウィンドウでMicrosoft® Internet Explorer®を起動している可能性があります。パソコン画面の最下部のタスクバーの表示状況をご確認ください。

・ご利用のパソコンがリソース不足などによりフリーズしている可能性があります。

①［Ctrl］＋［Alt］＋［Delete］キーを押す（3つ同時に押してください）

②［タスクマネージャ］をクリックする

③一覧の中で「応答なし」となっているプログラムを終了する

該当のプログラムが終了します。あらかじめ十分ご注意ください。

④「応答なし」の表示がない場合は、直前まで使っていたアプリーケーションを終了する

⑤［まとめてau支払いで購入］の選択から再度処理を実行する

LISMO Music StoreからPC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップをダウンロード購入する

Q. ダウンロードしたEZプレイリストのPC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップはまとめて購入できますか？

A. プレイリストからPC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップを購入する場合でも、1曲ずつ購入する必要があります。

Q. 購入決済後、PC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップをダウンロードできません。

A. インターネット接続ができない状況となっている可能性があります。

Microsoft® Internet Explorer®などのブラウザソフトを起動し、インターネット環境に接続が可能かどうか確認してください。
接続ができない場合はご加入のインターネットサービスプロバイダやネットワーク管理者にお問い合わせください。

課金のタイミング

LISMO Music Storeではダウンロードが完了するまで課金されません。

LISMO Music Storeからダウンロード購入したPC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップを利用する

Q.再生できません。

A.「au Music Port」の音量が「OFF」になっているか音量が小さい設定になっている可能性があります。

☞ P.145の「Q.　音声が聴こえません。」

Q.LISMO Music Storeで購入したPC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップ、CDから読み込んだCDデータをケータイへ転送できません。

A.以下の操作を実行してください。

①ケータイとパソコンをau電話に付属のUSBケーブルで接続する

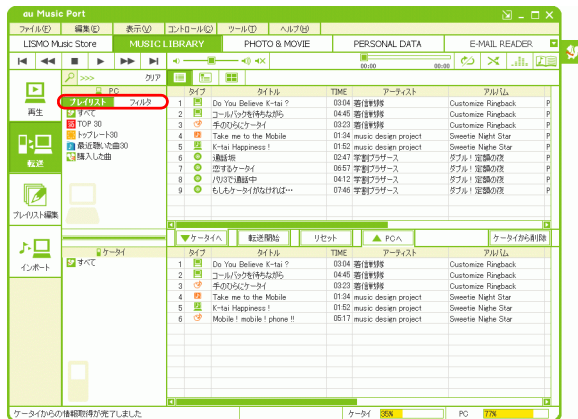
[転送]サブタブが有効になります(カーソルを置くと薄い緑色に変ります。また、カーソルが無効のカーソル(🚫)から有効のカーソル(）になります)。

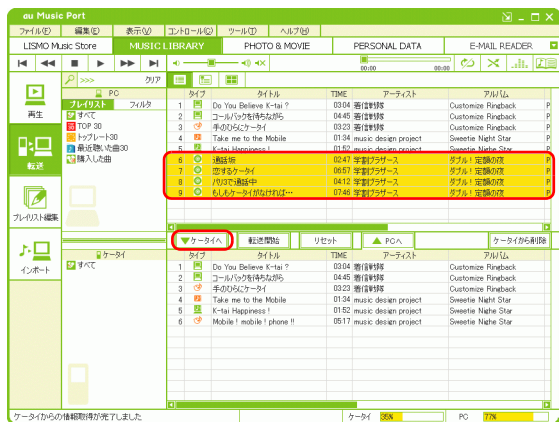
[転送]サブタブがクリックできない場合は

以下の条件がすべて満たされているか確認してください。[転送]サブタブを有効にするにはこれらの条件がすべて満たされている必要があります。

- USBドライバがインストールされている。
- au Music Portの<ユーザー編集>画面で機種が正しく設定されている。ケータイのオートロックが「OFF」(解除)になっている。
- 「待ち受け画面」になっている(「待ち受けアプリ」や「EZアプリ」が一時中断となっている場合も終了してください)。

②［転送］サブタブをクリックし、パソコン内コンテンツエリアで［プレイリスト］または［フィルタ］をクリックする

au Music Portに読み込まれているすべての楽曲とビデオクリップが表示されます。

③ケータイへ転送したい楽曲やビデオクリップを選択し、［▼ケータイへ］ボタンをクリックする

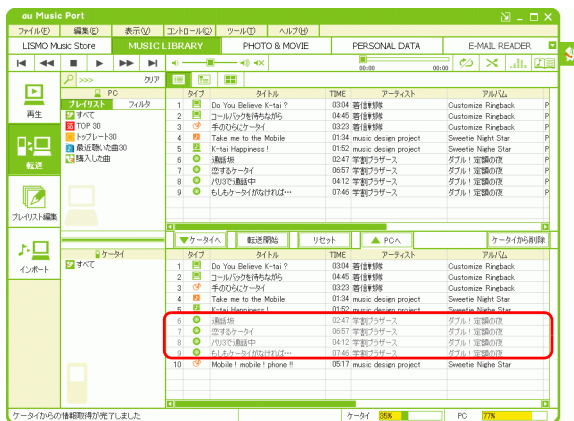
メモ

複数の楽曲やビデオクリップを選択するには

［Ctrl］キーを押しながらクリックすることで、複数の楽曲やビデオクリップを選択できます。

手順③の操作は

ケータイへ転送したい楽曲やビデオクリップを選択し、ケータイ内コンテンツエリアのコンテンツ一覧にドラッグ&ドロップしても同じ動作になります。

④ケータイ内コンテンツエリアのコンテンツ一覧に転送したい楽曲やビデオクリップが入っていることを確認する

まだケータイに転送していないのでグレーの文字で表示されます。

⑤［転送開始］ボタンをクリックする

ケータイへの転送が始まります。

転送が完了すると、手順④でグレーで表示されていた楽曲やビデオクリップの文字が黒に変わります。

ケータイ（au電話）で「au Music Player」を操作して、楽曲やビデオクリップが再生できることをご確認ください。

その他の注意事項

- データ転送などの操作では、ファイルのサイズが大きく、保存ファイル数が多いときに、エラーが表示される場合があります。ファイル数を少なくしてお試しください。
- ケータイのオートロック設定が「ON」になっている場合は、「OFF」（解除）にしてください。
- USBハブやUSB延長ケーブルを経由させずに、直接パソコンのUSBポートに接続してください。
- パソコンに複数のUSBポートがある場合は、現在挿入しているUSBポート以外に挿入することもお試しください。
- 外部メモリを使用している場合は、事前に保存容量が十分に残っているかご確認ください。
- 事前にケータイのバッテリーが十分に残っているかご確認ください。

Q. LISMO Music Storeから購入したPC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップを、購入したユーザー以外のユーザーが聴いたりケータイに転送したりできますか？

A. LISMO Music Storeで購入したPC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップは、購入したユーザー以外のユーザーが聴いたり、購入したユーザー以外のケータイに転送することはできません。

1台のパソコンで複数のユーザーでau Music Portをご利用の場合は、PC購入着うたフル®やPC購入ビデオクリップを購入した際に利用したユーザーでのみ、再生/リストアすることができます。

Q. ケータイで再生できません。

A. ケータイのマナーモード設定や音量設定状況をご確認ください。

au Music Portのバックアップについて

Q. バックアップ先をCD-RやDVD-Rなどのリムーバブルメディアに指定できますか？
A. 指定できません。バックアップ先は、ハードディスクとなります。

CDやDVDなどのリムーバブルメディアにバックアップする場合は
ハードディスク上に作成されたバックアップファイルを、お使いのライティングソフトなどで各メディアに「書き込み」してください。

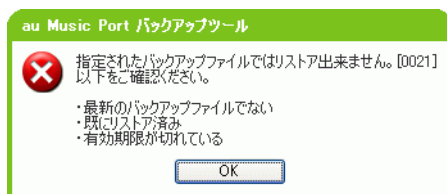
Q. バックアップファイルのサイズが大きすぎるので、分割できますか？
A. はい。分割できます。
データのバックアップ中、バックアップファイルの分割を指定する画面が表示されます。[分割する] をチェックし、リストから分割したいサイズを選んでください。

Q. 分割ファイルのサイズを任意で指定できますか？
A. はい。指定できます。
バックアップファイルの分割画面で [分割する] をチェックし、リストから「任意サイズ」を選択してください。サイズの任意指定ができるようになります。

分割ファイルのサイズは
256MBから2048MBまでの間でご指定ください。
256MB未満のサイズ、2048MBより大きいサイズを指定した場合、以下の画面が表示され、指定できません。

Q. バックアップの回数制限はありますか？
A. バックアップは、1日1回のみ行えます。1日（同じ日）に2回以上バックアップすることはできません（以下のような画面が表示されます）。

Q. リストアした場合、au Music Portにすでに登録/保存してあるデータはどうなりますか?
A. リストアを行うと、すでに登録/保存してあるau Music Portのデータは上書きされます。

Q. 有効期限を過ぎたバックアップファイルはリストアできますか?
A. 有効期限を過ぎた場合、リストアは行えません(以下のような画面が表示されます)。

Q. リストアしたバックアップファイルは、再度リストアできますか?
A. 一度リストアした場合、そのバックアップファイルは再度リストアできません。

Q. リストア後にケータイを接続したら、＜ユーザー編集＞画面が表示されました。
A. リストア後のパソコンでau Music Portを使用するには、ユーザー情報を設定しなおす必要があります。
ケータイを接続してau Music Portを起動すると、＜ユーザー編集＞画面が表示されます。
バックアップしたau Music Portで登録していた情報が初期表示されます。
内容を確認し、ユーザー情報の編集を完了させてください。
ユーザー情報の編集を完了すると、既存のユーザーであることがau Music Portに確認され、登録済みのデータを使用できるようになります。

①タスクバーの右側の[au Music Port]アイコン( )をクリックして、表示されるメニューから[自動起動ON]をオンにする

②ケータイの電源を入れて、au電話に付属のUSBケーブルでケータイとパソコンを接続する

お使いのパソコンにセキュリティ対策ソフトがインストールされている場合は

ケータイをパソコンに接続した際に、「セキュリティ警告表示」や「プログラム制御表示」が表示される場合があります。その場合は、P.11に記載の「●セキュリティ対策ソフトをご利用の場合について」を参照してください。

お使いのケータイの機種によっては

お使いのケータイの機種によっては、ケータイとパソコンの接続後にケータイの画面操作で「データ通信」などを選択する必要があります。
詳しくはケータイに付属の取扱説明書をご確認ください。

・パソコンに接続する前に、ケータイを十分、充電しておいてください。
・必ずau電話に付属のUSBケーブルを使用してください。
・au Music Playerやケータイの待ち受けアプリなどは終了してください。
・au Music Playerやケータイの待ち受けアプリなどの起動中または待機中は、通信が開始できない場合があります。
　また、機種によっては待ち受け画面にメール受信通知などが表示されている場合に通信が開始できない場合があります。
　この場合、［終話］キーを押して待ち受け画面にしてください。

手順②で接続した電話番号のケータイのユーザーの<ユーザー編集>画面が表示されます。

③<ユーザー編集>画面の各項目を入力し、[OK] ボタンをクリックする

<ユーザー編集>画面については、『au Music Portのヘルプ』を参照してください。

手順③のユーザーでau Music Portが起動します。

10
困ったときは

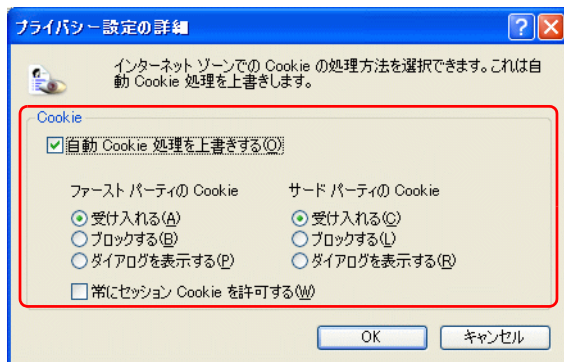
Q. バックアップツールが起動できません。

A. 以下のような画面が表示され、バックアップツールが起動できない場合は、au Music Portを終了してから、[スタート]ボタンから再度バックアップツールを起動してください。

Q. インターネットに接続していない場合も、バックアップ/リストアできますか?

A. できません。インターネットに接続する必要があります。

バックアップ/リストアとも、インターネットを利用したサーバ認証を行い、不正な利用や複製を制限しています。

インターネットに接続しているのにバックアップ/リストアができない場合は、Microsoft® Internet Explorer®の設定でCookieがブロックされている可能性があります。この場合は、Cookieを受け入れる設定にしてください。

Q. 一部のデータのみバックアップ/リストアできますか?

A. できません。すべてのデータを、バックアップ/リストアします。

サポートについて

サポートページのアドレスやお問い合わせ先を紹介します。
お問い合わせの場合は、あらかじめご連絡頂く内容をご確認ください。
なおサポートページでは、お客様よりよくお問い合わせがあるご質問などについてのご説明も記載しておりますので、ご利用願います。

auホームページ内、サポートページからのお問い合わせ

URL：http://www.au.kddi.com/music/dl/　（末尾2文字は、ディー・エルです）

お電話によるお問い合わせ

auお客様センター
au電話からは
　局番なしの157番（通話料無料）

一般電話からは
　（フリーコール）0077-7-111（通話料無料）

お問い合わせについて

お問い合わせの場合は、以下の内容をあらかじめご確認ください。

お名前：

Eメールアドレス：

お電話番号：

お使いのパソコン/OS：

au Music Portのバージョン：
（[ヘルプ]メニュー→[バージョン情報を表示]をクリックすることによりご確認いただけます）

au電話の機種名：

お問い合わせ内容：

Trademarks

- 「Microsoft® Windows®」、「Microsoft® Internet Explorer®」は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- 「Intel® Pentium®」は、Intel Corporationの米国ならびにその他の国における登録商標です。
- 「Macromedia®」および「Flash®」は、Adobe Systems Inc.の米国およびその他の国における商標です。
- 「QuickTime®」は、Apple Computer,Inc.の米国ならびその他の国における登録商標または商標です。
- 「IBM」および「PC／AT」は、米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- 着うたフル®、着うた®は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの商標または登録商標です。
- グレースノート社からのCD情報及び音楽関連データ© 2000-2005 Gracenote, Inc. Gracenote(r)クライアントソフトウエア© 2000-2005 Gracenote, Inc.この製品及びサービスは以下の米国特許技術の１つもしくは複数で実現されています。#5,987,525; #6,061,680; #6,154,773, #6,161,132, #6,230,192, #6,230,207, #6,240,459, #6,330,593及びその他の特許や申請中特許。米オープングローブ社からの米国特許＃6,304,523のライセンスにより、供与されるサービスまた製造されるデバイス製品。Gracenoteは、グレースノート社の登録商標です。Gracenoteロゴおよびロゴ標記、"Powered by Gracenote"ロゴはグレースノート社の商標です。
- Sound BlasterはCreativeの合衆国やその他の国々における登録商標です。
- Portions Copyright©2005 AIM CO.,LTD.
  本ソフトウェアは、株式会社エイム(www.aim-inc.co.jp)のYOMIデータを利用しています。
- LEADTOOLS
  Copyright© 1991-2005 LEAD Technologies, Inc.
- SPREAD
  Copyright© 2004 FarPoint Technologies, Inc.
- ActiveTreeView
  Copyright© 2000 Sheridan Software Systems, Inc.
- Portions Copyright© 2004-2005 CASIO SOFT CO., LTD.
- Audio library and CD import library. Copyright© 2005 B.H.A Corporation All rights reserved.
- 「メモリースティック デュオTM」、「メモリースティック PRO デュオTM」はソニー株式会社の商標、または登録商標です。
- 「miniSDTM」、「microSDTM」はSDアソシエーションの商標です。
- その他、本書に記載されている商品の名称は、各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

さくいん

【A-Z】

【あ】

【か】

【さ】

【た】

【は】

【ま】

【や】

【ら】

お問い合わせ先
auお客様センター（総合案内）

auホームページ
サポートページからは
http://www.au.kddi.com/music/dl/
（末尾2文字は、ディー・エルです）

auお客様センター
au電話からは
局番なしの157番（通話料無料）

一般電話からは
（フリーコール）0077-7-111（通話料無料）

提供元：KDDI（株）
沖縄セルラー電話（株）

2008年1月1版
(au Music Port Ver.3.3)